



令和7年度

ヤングケアラー実態調査 報告書

大仙市子ども未来部子ども政策課
令和8年3月

YOUNG CAREER

目次

第1	はじめに	2
1	調査の概要	3
2	調査の回答状況	4
3	集計・分析上の注意事項	4
第2	個別調査	5
1	この調査に答えることについて	6
2	あなたについて	7
3	普段の生活について	12
4	お世話について	19
5	あなたの答えについて	38
6	クロス集計	40
7	主な設問における前回調査結果との比較	46
8	自由記述	50
第3	学校調査	52
1	学校における体制について	53
2	ヤングケアラーについて	62
3	主な設問における前回調査結果との比較	71
第4	調査結果のまとめと考察	73
1	個別調査	74
2	学校調査	76
第5	資料	78
●	調査票	79
○	個別調査	79
	・小学生用	79
	・中学生用	93
	・高校生用	107
○	学校調査	121
	・小・中学校用	121
	・高等学校用	125
●	保護者宛て依頼文書	132

第
1

はじめに

第1 はじめに

1 調査の概要

目的

ヤングケアラー個人を適切に把握し、支援が必要な場合には早期に支援につなぐこと、並びに子どもたちがSOSを発信する機会を確保することを目的とする。

期間

- ◆ 小・中学校 令和7年9月1日（月）～9月19日（金）
- ◆ 高等学校 令和7年8月22日（金）～9月19日（金）

基準日

令和7年4月1日（火）

対象

市内の学校に在学している小学4～高校3年生及びその学校

種類

- ◆ 個別調査
児童・生徒個人に対して、普段の学校生活や行っているお世話の内容等を調査する。
- ◆ 学校調査
市内の各学校に対して、ヤングケアラーに対する支援の実情、今後必要と思われる支援等を調査する。

回答

個別調査及び学校調査において、次のいずれかの方法により回答する。

- (1) オンライン回答 (2) 紙の調査票による回答

集計

設問ごとの集計は、個人・学校を特定しない形式で統計的に処理する。

2 調査の回答状況

◆ 個別調査

R7	区分	対象数(人) 【A】	回答数(人) 【B】	回答同意者数 (人)【C】	回答率(%) 【D=C/A】
	小学生	1,518	1,382	1,365	89.9
	中学生	1,550	1,147	1,122	72.4
	高校生	1,594	1,119	971	60.9
	計	4,662	3,648	3,458	74.2

(参考) R4	区分	対象数(人) 【A】	回答数(人) 【B】	回答同意者数 (人)【C】	回答率(%) 【D=C/A】
	小学生	1,585	1,000	998	63.0
	中学生	1,730	1,335	1,331	76.9
	高校生	1,638	714	665	40.6
	計	4,953	3,049	2,994	60.4

◆ 学校調査

区分	対象数(校) 【E】	回答数(校) 【F】	回答率(%) 【G=F/E】	(参考) R4 回答率(%)
小学校	20	20	100.0	100.0
中学校	10	10	100.0	100.0
高等学校	6	6	100.0	100.0
計	36	36	100.0	100.0

3 集計・分析上の注意事項

- ・個別調査における「この調査に答えることについて」については、「答えたくない」と回答した者を含めた回答数全体を「n」とし、その他の設問においては、「答える」と回答した者内での割合を求めるため、「答えたくない」と回答した者を除いた回答者数を「n」として表記しており、設問により母数となる「n」は異なる場合がある。
- ・設問の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入して表記している。
- ・単一回答の設問における構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%にならないことがある。
- ・複数回答の設問における構成比(%)は、調査数に対する回答数の比率を示すものであり、その合計は100.0%を超えることがある。
- ・前回(令和4年度)調査の結果との比較における回答割合(%)の変化を表す際に使用する矢印は、次の内容を指す。
 - 「↑」: 今回の調査結果における回答割合が、前回調査の結果より高い。
 - 「↓」: 今回の調査結果における回答割合が、前回調査の結果より低い。
 - 「→」: 今回の調査結果における回答割合が、前回調査の結果と変わらない。

第 2

個別調査

第2

個別調査

1 この調査に答えることについて

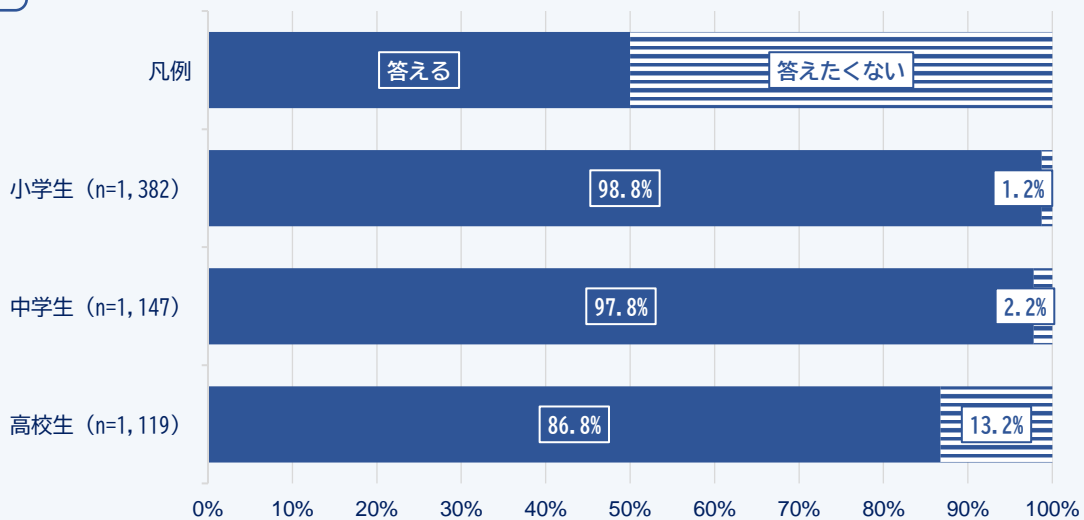
問

あなたはこの調査に答えてくれますか。(あてはまる番号1つに○)

図表1

	答える	答えたくない	調査数 (n)
小学生	1,365	17	1,382
	98.8	1.2	100.0
中学生	1,122	25	1,147
	97.8	2.2	100.0
高校生	971	148	1,119
	86.8	13.2	100.0

図表2



2 あなたについて

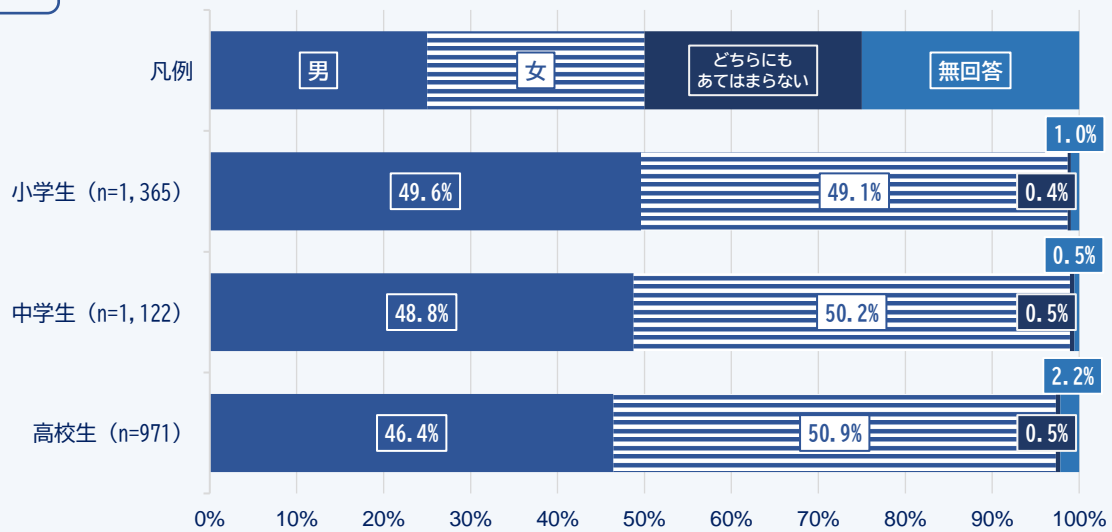
問2

あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

図表3

上段：人 下段：%	男	女	あてはまらない どちらにも	無回答	調査数 (n)
	小学生	677 49.6	670 49.1	5 0.4	13 1.0
中学生	547 48.8	563 50.2	6 0.5	6 0.5	1,122 100.0
高校生	451 46.4	494 50.9	5 0.5	21 2.2	971 100.0

図表4



問3②

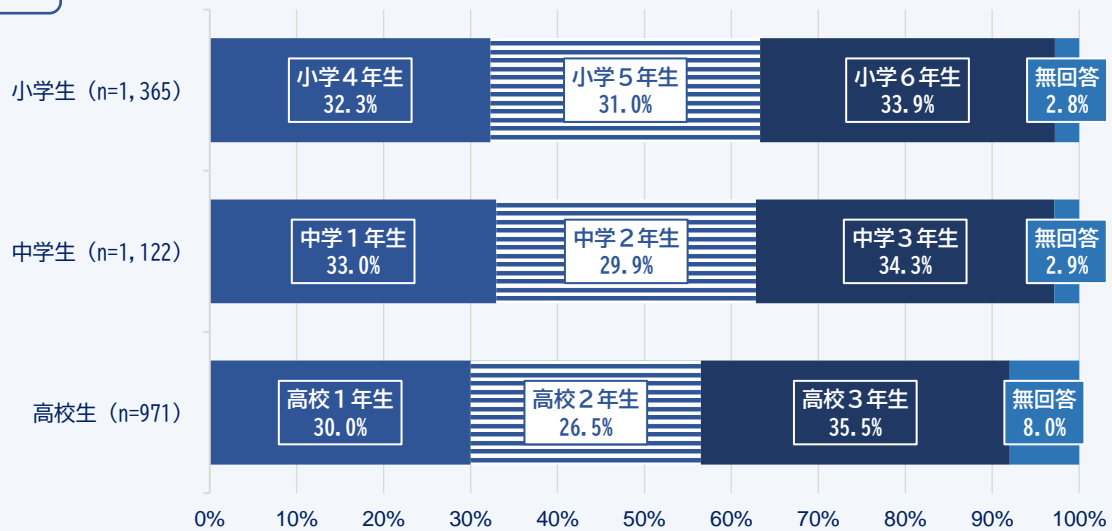
あなたの学年・クラスを教えてください。

図表5

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 小学4年生 | 2 小学5年生 | 3 小学6年生 |
| 1 中学1年生 | 2 中学2年生 | 3 中学3年生 |
| 1 高校1年生 | 2 高校2年生 | 3 高校3年生 |

	1	2	3	無回答	調査数 (n)
小学生	441	423	463	38	1,365
	32.3	31.0	33.9	2.8	100.0
中学生	370	335	385	32	1,122
	33.0	29.9	34.3	2.9	100.0
高校生	291	257	345	78	971
	30.0	26.5	35.5	8.0	100.0

図表6



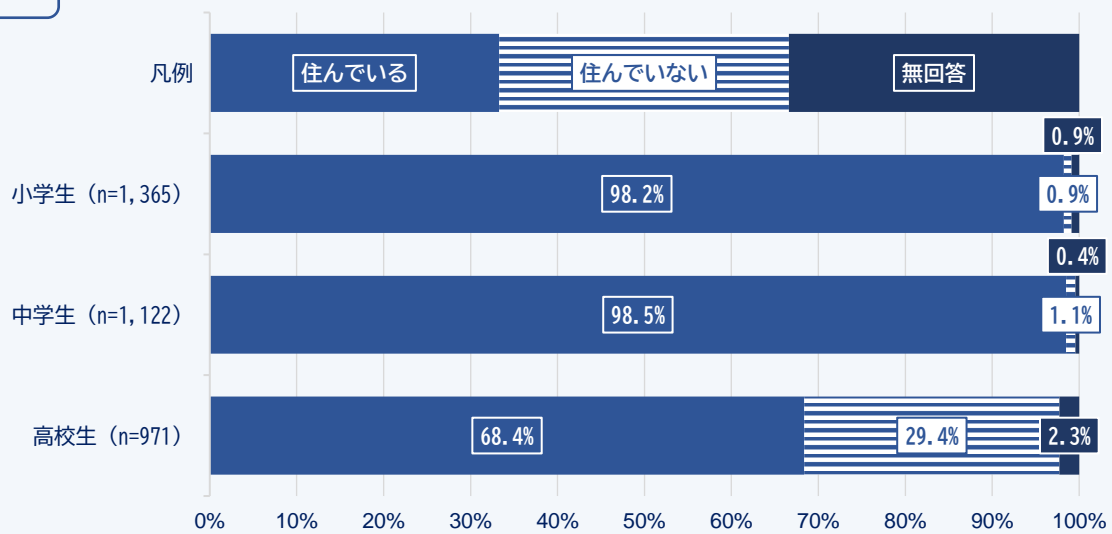
問5

あなたは大仙市内に住んでいますか。(あてはまる番号1つに○)

図表7

	住んでいる	住んでいない	無回答	調査数 (n)
小学生	1,341	12	12	1,365
	98.2	0.9	0.9	100.0
中学生	1,105	12	5	1,122
	98.5	1.1	0.4	100.0
高校生	664	285	22	971
	68.4	29.4	2.3	100.0

図表8



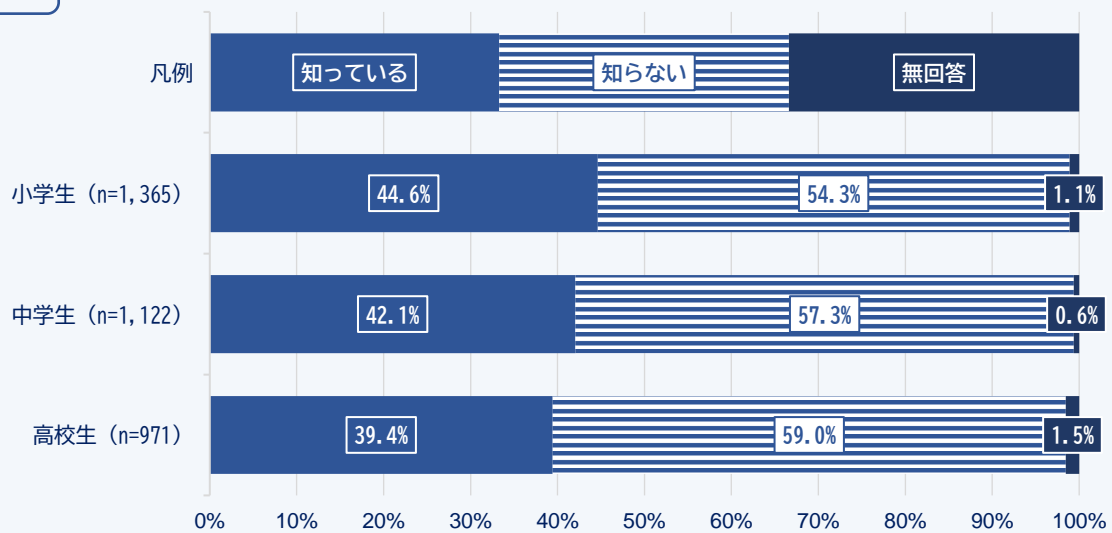
問6

あなたは「こどもの権利※」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

図表9

	知っている	知らない	無回答	調査数 (n)
小学生	609	741	15	1,365
	44.6	54.3	1.1	100.0
中学生	472	643	7	1,122
	42.1	57.3	0.6	100.0
高校生	383	573	15	971
	39.4	59.0	1.5	100.0

図表10



※ 「こどもの権利」とは、子どもたちが毎日安心して生活するために必要で大切な権利のことをいい、すべての子どもたちが生まれたときから持っている。

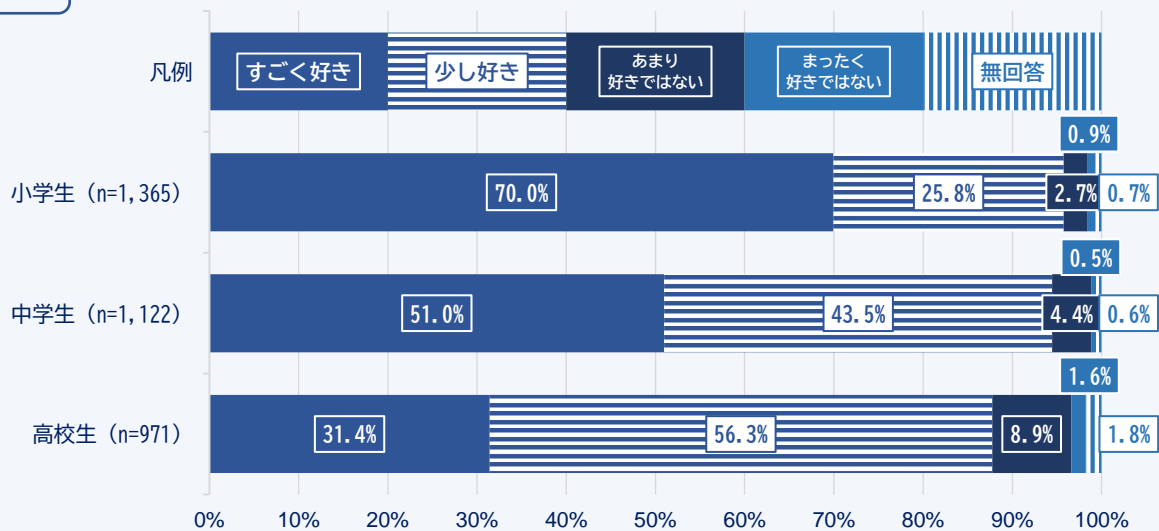
問7

あなたは大仙市が好きですか。(あてはまる番号1つに○)

図表 11

	上段：人 下段：%	すごく好き	少し好き	あまり好きではない	まったく好きではない	無回答	調査数 (n)
		小学生	955 70.0	352 25.8	37 2.7	12 0.9	9 0.7
中学生	572 51.0	488 43.5	49 4.4	6 0.5	7 0.6	1,122 100.0	
高校生	305 31.4	547 56.3	86 8.9	16 1.6	17 1.8	971 100.0	

図表 12



3 普段の生活について

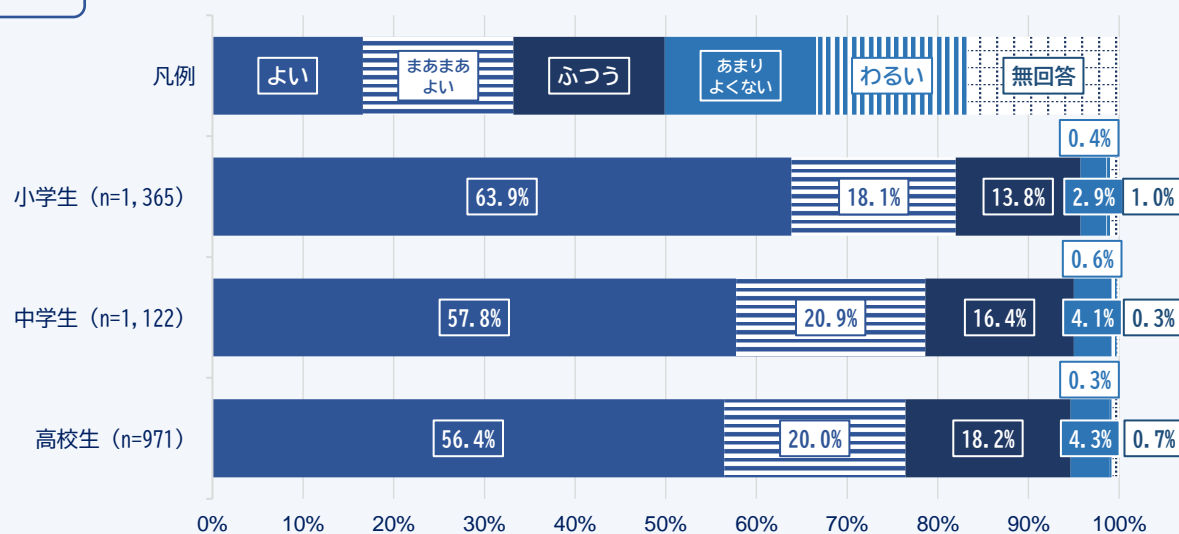
問 8

あなたの体の具合はどうか。(あてはまる番号1つに○)

図表 13

	よい	まあまあよい	ふつう	あまりよくない	わるい	無回答	調査数 (n)
小学生	872 63.9	247 18.1	188 13.8	39 2.9	5 0.4	14 1.0	1,365 100.0
中学生	648 57.8	234 20.9	184 16.4	46 4.1	7 0.6	3 0.3	1,122 100.0
高校生	548 56.4	194 20.0	177 18.2	42 4.3	3 0.3	7 0.7	971 100.0

図表 14



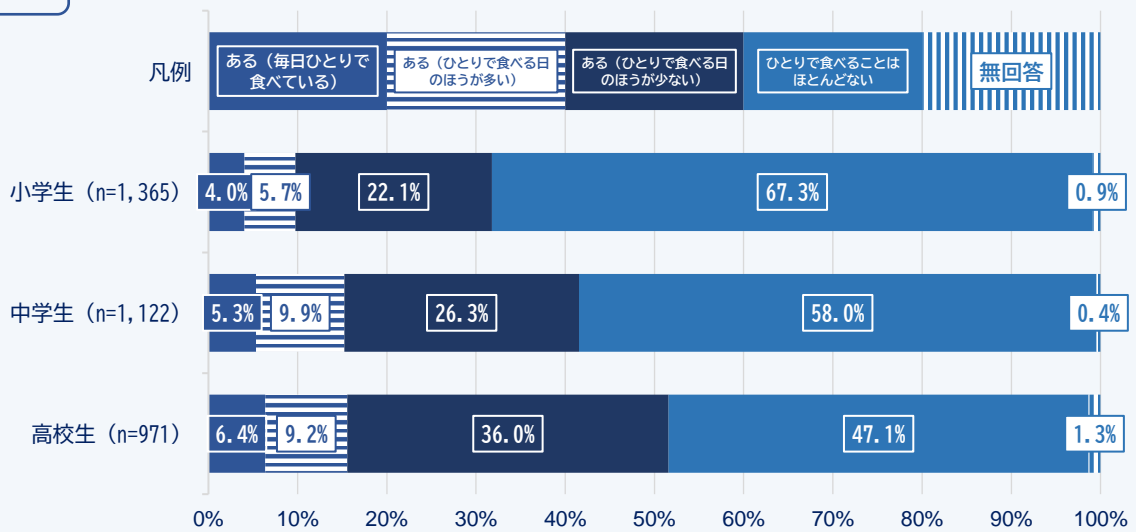
問9

あなたはひとりでごはんを食べることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 15

	ある(毎日ひとりで食べている)	ある(ひとりで食べる日のほうが多い)	ある(ひとりで食べる日のほうが少ない)	ひとりで食べることはほとんどない	無回答	調査数(n)
小学生	55	78	301	919	12	1,365
	4.0	5.7	22.1	67.3	0.9	100.0
中学生	60	111	295	651	5	1,122
	5.3	9.9	26.3	58.0	0.4	100.0
高校生	62	89	350	457	13	971
	6.4	9.2	36.0	47.1	1.3	100.0

図表 16



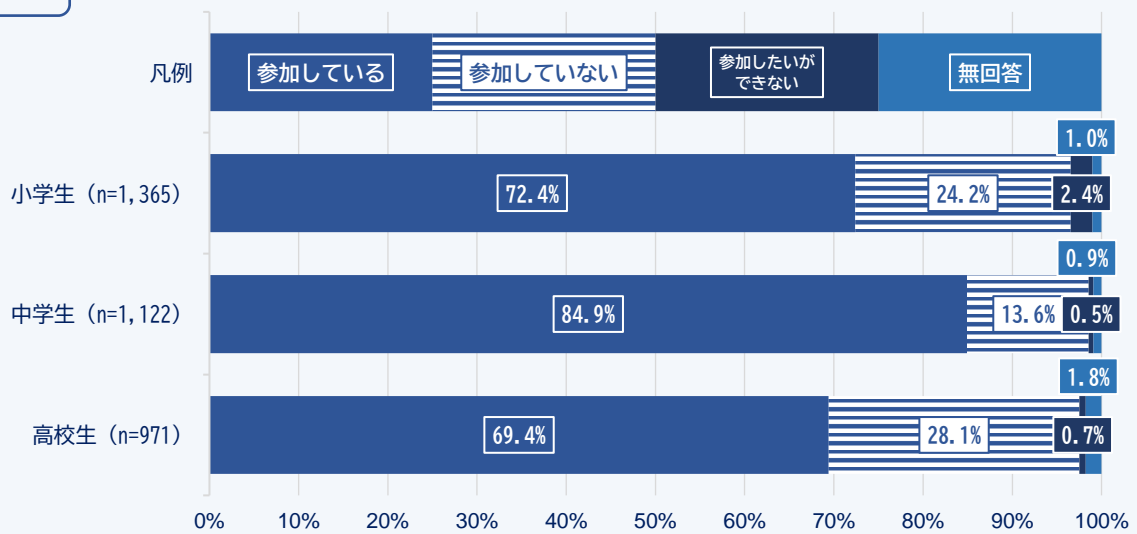
問 10

あなたはスポ少や部活動などに参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 17

	参加している	参加していない	参加したいができない	無回答	調査数 (n)
	上段:人 下段:%				
小学生	988	330	33	14	1,365
	72.4	24.2	2.4	1.0	100.0
中学生	953	153	6	10	1,122
	84.9	13.6	0.5	0.9	100.0
高校生	674	273	7	17	971
	69.4	28.1	0.7	1.8	100.0

図表 18



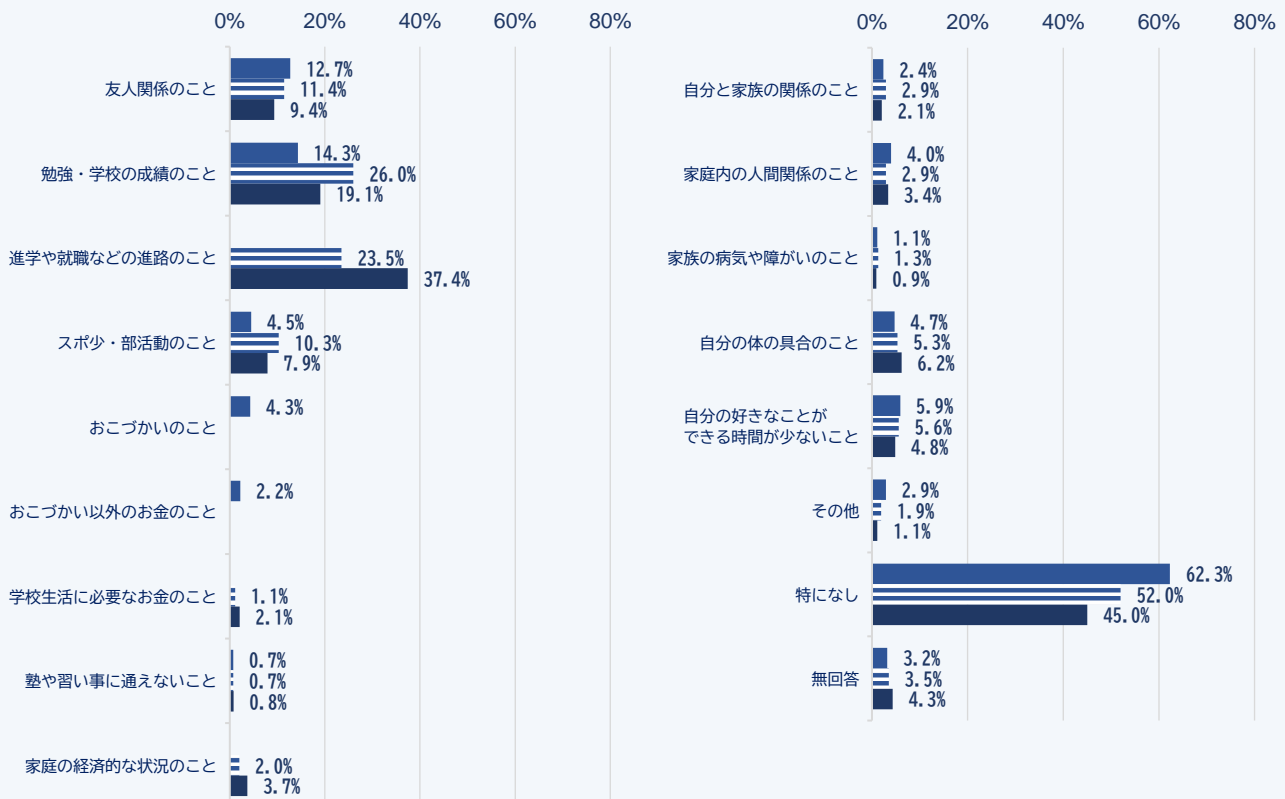
問 11

あなたは今、悩んだり困ったりしていることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 19

	悩みや困りごとが「ある」														特になし	無回答	調査数 (n)	
	友人関係のこと	勉強・学校の成績のこと	進学や就職などの進路のこと	スポ少・部活動のこと	おこづかいのこと	おこづかい以外のお金のこと	学校生活に必要なお金のこと	塾や習い事に通えないこと	家庭の経済的な状況のこと	自分と家族の関係のこと	家庭内の人間関係のこと	家族の病気や障がいのこと	自分の体の具合のこと	自分の好きなことができる時間が少ないこと				その他
小学生	174	195		62	59	30		10		33	54	15	64	80	39	850	43	1,365
	12.7	14.3		4.5	4.3	2.2		0.7		2.4	4.0	1.1	4.7	5.9	2.9	62.3	3.2	-
中学生	128	292	264	116			12	8	23	32	33	15	60	63	21	583	39	1,122
	11.4	26.0	23.5	10.3			1.1	0.7	2.0	2.9	2.9	1.3	5.3	5.6	1.9	52.0	3.5	-
高校生	91	185	363	77			20	8	36	20	33	9	60	47	11	437	42	971
	9.4	19.1	37.4	7.9			2.1	0.8	3.7	2.1	3.4	0.9	6.2	4.8	1.1	45.0	4.3	-

図表 20



■小学生 (n=1,365) ■中学生 (n=1,122) ■高校生 (n=971)

問 12

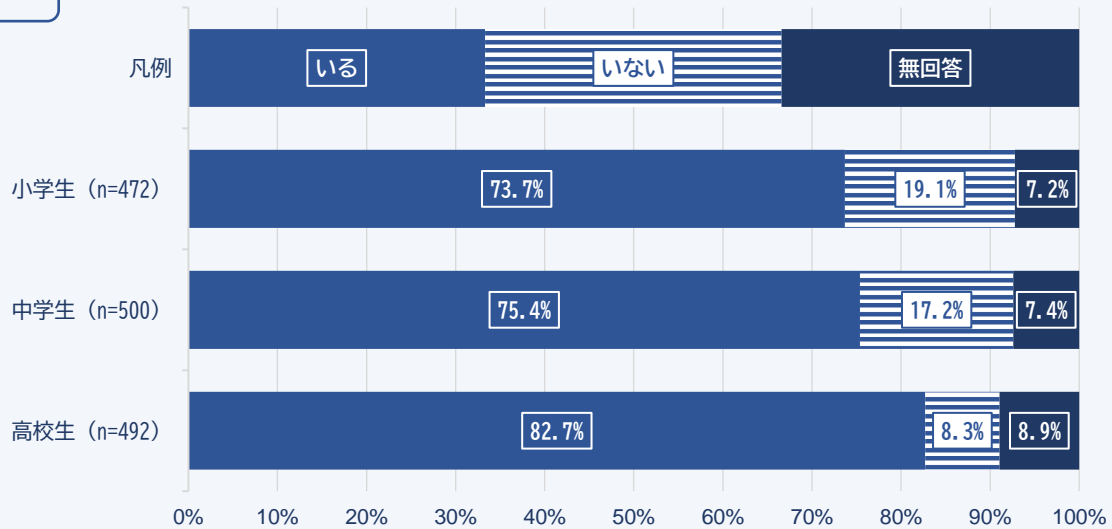
(問 11 で「友人関係のこと」から「その他」のいずれかを選択した場合のみ回答)
 あなたが悩みや困りごとを話したいとき、聞いてくれる人はいますか。
 (あてはまる番号1つに○)

図表 21

	いる		いない		無回答		調査数 (n)
	上段:人	下段:%	上段:人	下段:%	上段:人	下段:%	
小学生	348		90		34		472
		73.7		19.1		7.2	100.0
中学生	377		86		37		500
		75.4		17.2		7.4	100.0
高校生	407		41		44		492
		82.7		8.3		8.9	100.0

◎ ここでの調査数 (n) は、問 11 の調査数から問 11 において「特になし」と回答した者と無回答であった者を除いた数を指す。

図表 22



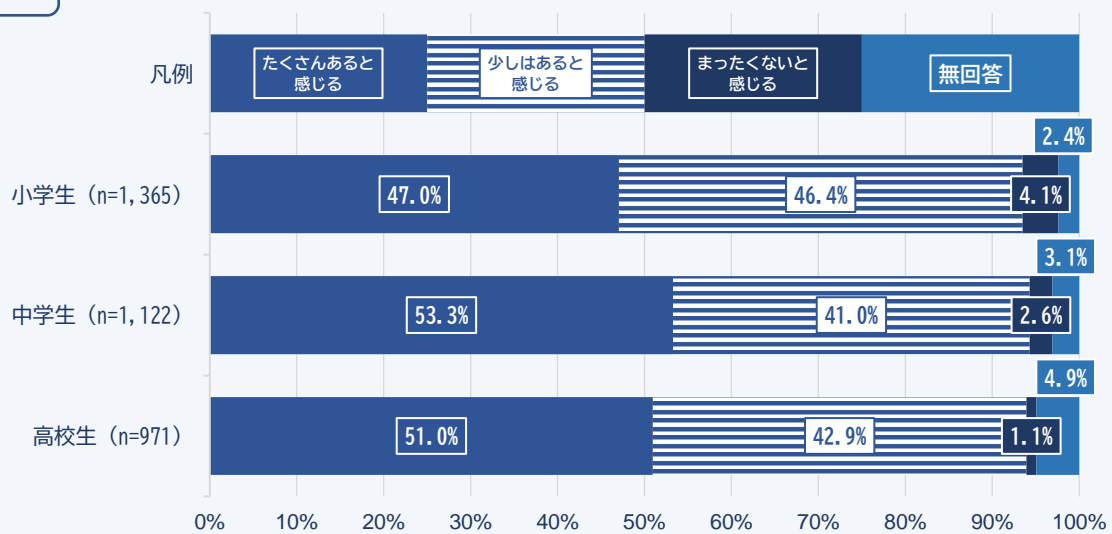
問 13

あなたは自分の「考え」や「思い」を言える場所があると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 23

	上段：人 下段：%	たくさんあると感じる	少しはあると感じる	まったくないと感じる	無回答	調査数 (n)
		小学生	642 47.0	634 46.4	56 4.1	33 2.4
中学生	598 53.3	460 41.0	29 2.6	35 3.1	1,122 100.0	
高校生	495 51.0	417 42.9	11 1.1	48 4.9	971 100.0	

図表 24



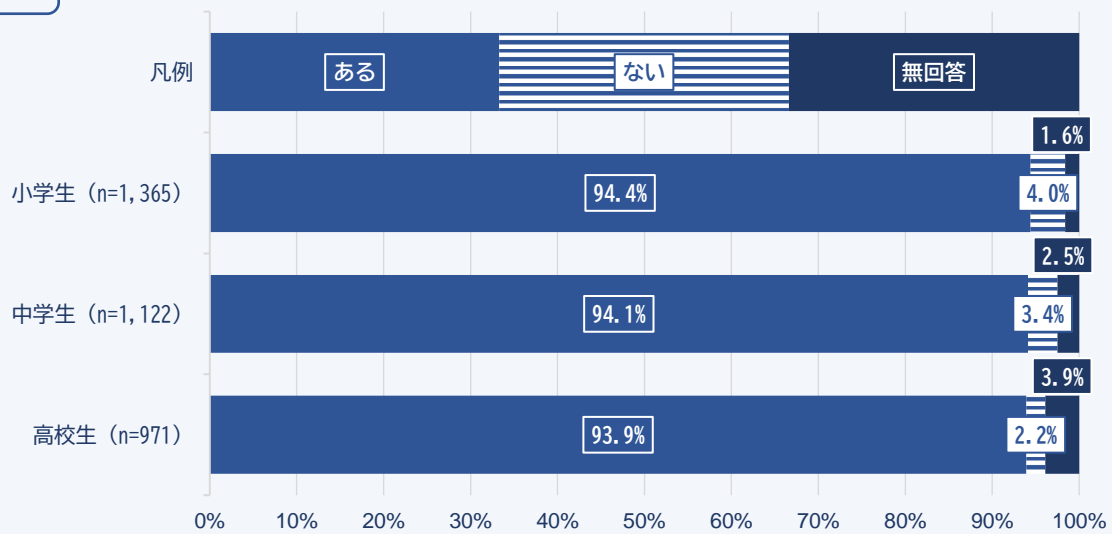
問 14

あなたにはほっとできる居場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 25

	ある	ない	無回答	調査数 (n)
小学生	1,289	54	22	1,365
	94.4	4.0	1.6	100.0
中学生	1,056	38	28	1,122
	94.1	3.4	2.5	100.0
高校生	912	21	38	971
	93.9	2.2	3.9	100.0

図表 26



4 お世話について

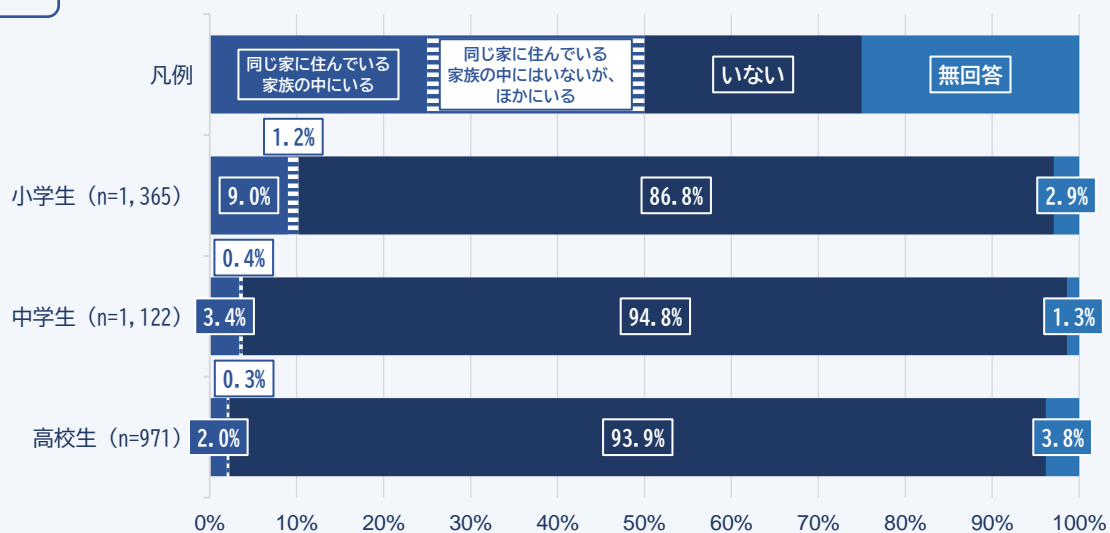
問 16

あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 27

上段：人 下段：%	お世話をしている家族が「いる」		いない	無回答	調査数 (n)
	同じ家に住んでいる家族の中 にいる	同じ家に住んでいる家族の中 にはいないが、ほかに いる			
小学生	123 9.0	17 1.2	1,185 86.8	40 2.9	1,365 100.0
中学生	38 3.4	5 0.4	1,064 94.8	15 1.3	1,122 100.0
高校生	19 2.0	3 0.3	912 93.9	37 3.8	971 100.0

図表 28



問 17

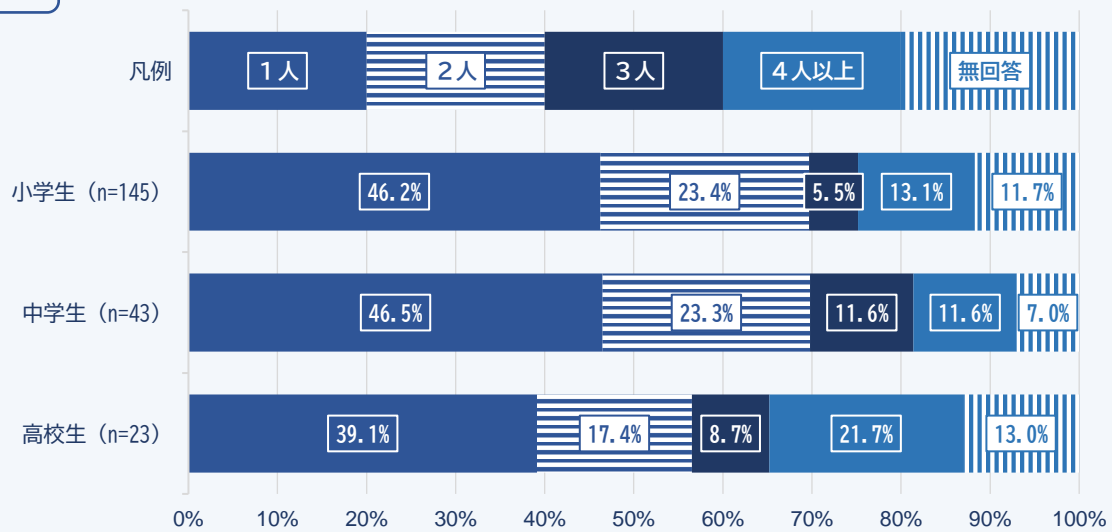
あなたがお世話をしている人は何人いますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 29

	1人	2人	3人	4人以上	無回答	調査数(n)
小学生	67 46.2	34 23.4	8 5.5	19 13.1	17 11.7	145 100.0
中学生	20 46.5	10 23.3	5 11.6	5 11.6	3 7.0	43 100.0
高校生	9 39.1	4 17.4	2 8.7	5 21.7	3 13.0	23 100.0

◎ ここでの調査数(n)は、原則、問16で「同じ家に住んでいる家族の中にいる」及び「同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる」を選択した者の合計を指す。
ただし、小学生及び高校生については、問16は無回答であるが、問17以降の回答内容からお世話をしている家族があると推定できる者も調査数(n)に含んでいる。

図表 30



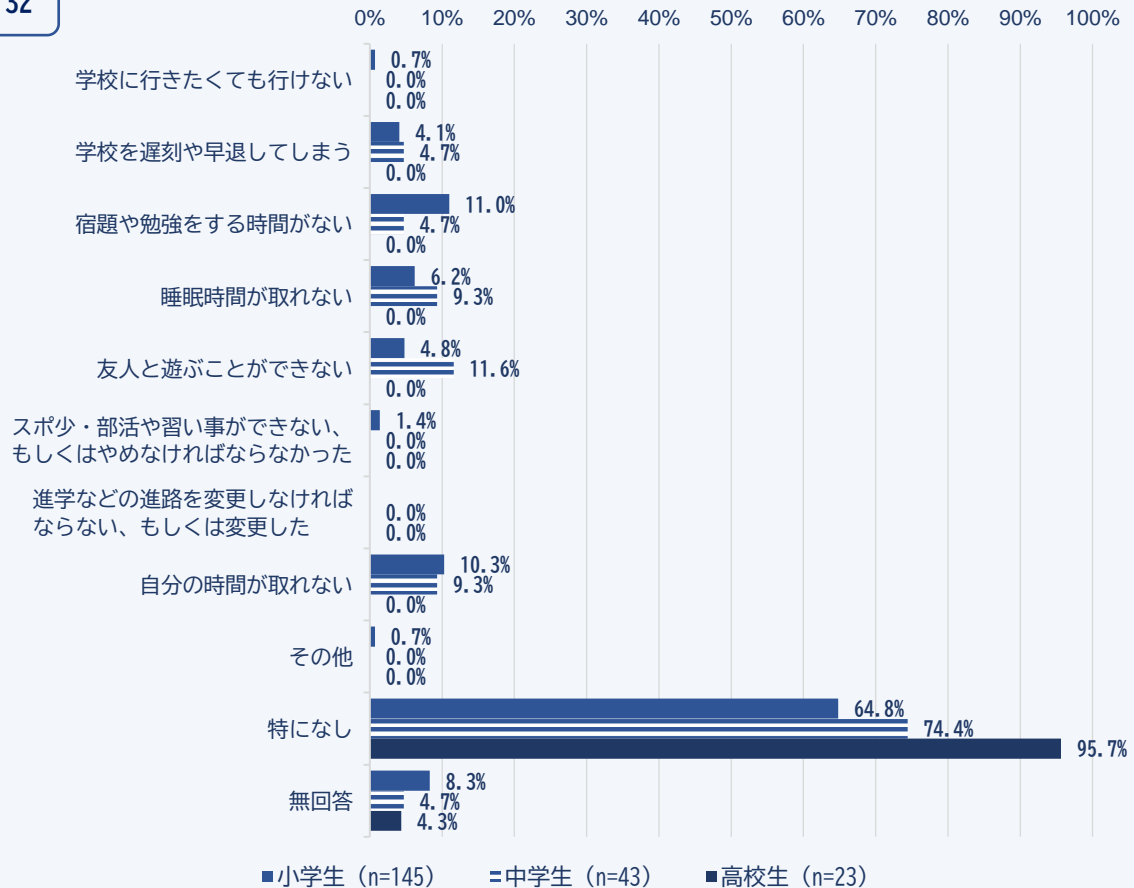
問 18

あなたはお世話をしていることで、やりたいけどできていないことはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

図表 31

	やりたいけどできていないことが「ある」							特になし	無回答	調査数 (n)		
	学校に行きたくても行けない	学校を遅刻や早退してしまう	宿題や勉強をする時間がない	睡眠時間が取れない	友人と遊ぶことができない	スポ少・部活や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった	進学などの進路を変更しなければならぬ、もしくは変更した				自分の時間が取れない	その他
小学生	1 0.7	6 4.1	16 11.0	9 6.2	7 4.8	2 1.4	0 0.0	15 10.3	1 0.7	94 64.8	12 8.3	145 -
中学生	0 0.0	2 4.7	2 4.7	4 9.3	5 11.6	0 0.0	0 0.0	4 9.3	0 0.0	32 74.4	2 4.7	43 -
高校生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	22 95.7	1 4.3	23 -

図表 32



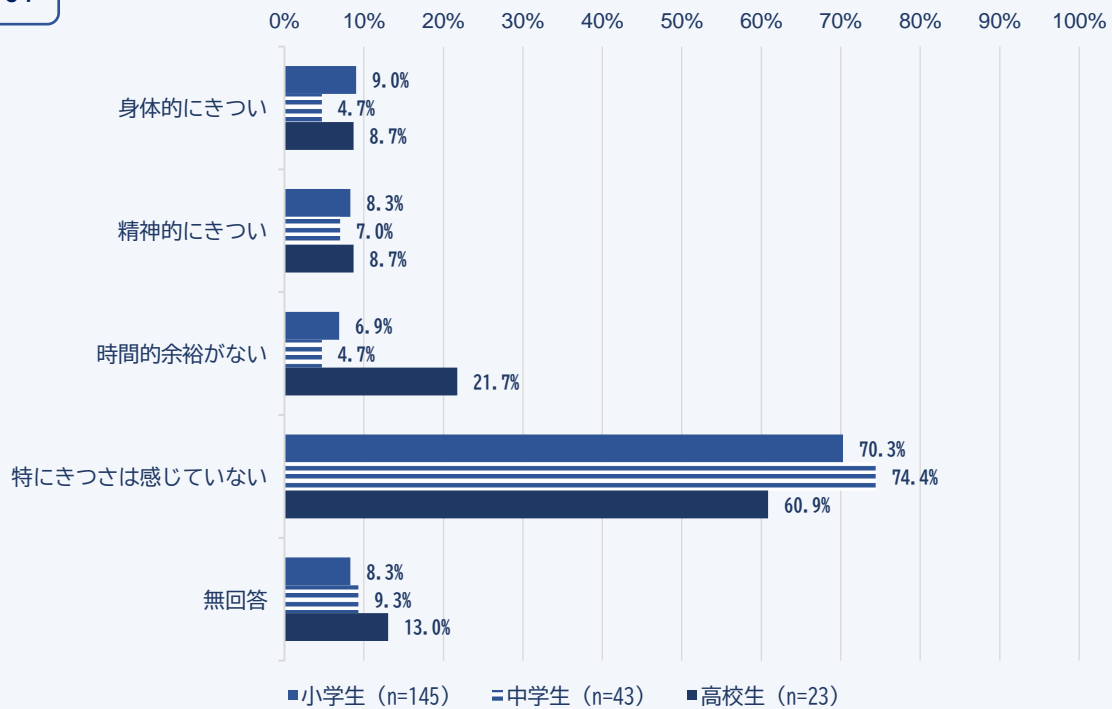
問 19

あなたはお世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 33

	きつさを「感じている」			特にきつさは感じて いない	無回答	調査数 (n)
	身体的 にきつい	精神的 にきつい	時間的 余裕がない			
小学生	13	12	10	102	12	145
	9.0	8.3	6.9	70.3	8.3	—
中学生	2	3	2	32	4	43
	4.7	7.0	4.7	74.4	9.3	—
高校生	2	2	5	14	3	23
	8.7	8.7	21.7	60.9	13.0	—

図表 34



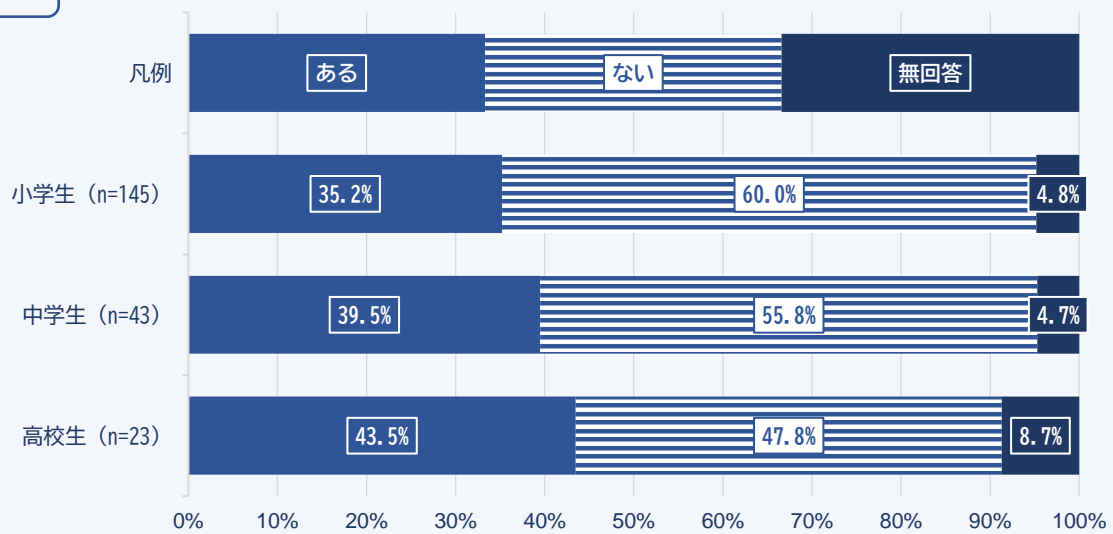
問 20

あなたはお世話をしている家族のことや悩みをだれかに話したことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

図表 35

	ある	ない	無回答	調査数 (n)
小学生	51	87	7	145
	35.2	60.0	4.8	100.0
中学生	17	24	2	43
	39.5	55.8	4.7	100.0
高校生	10	11	2	23
	43.5	47.8	8.7	100.0

図表 36



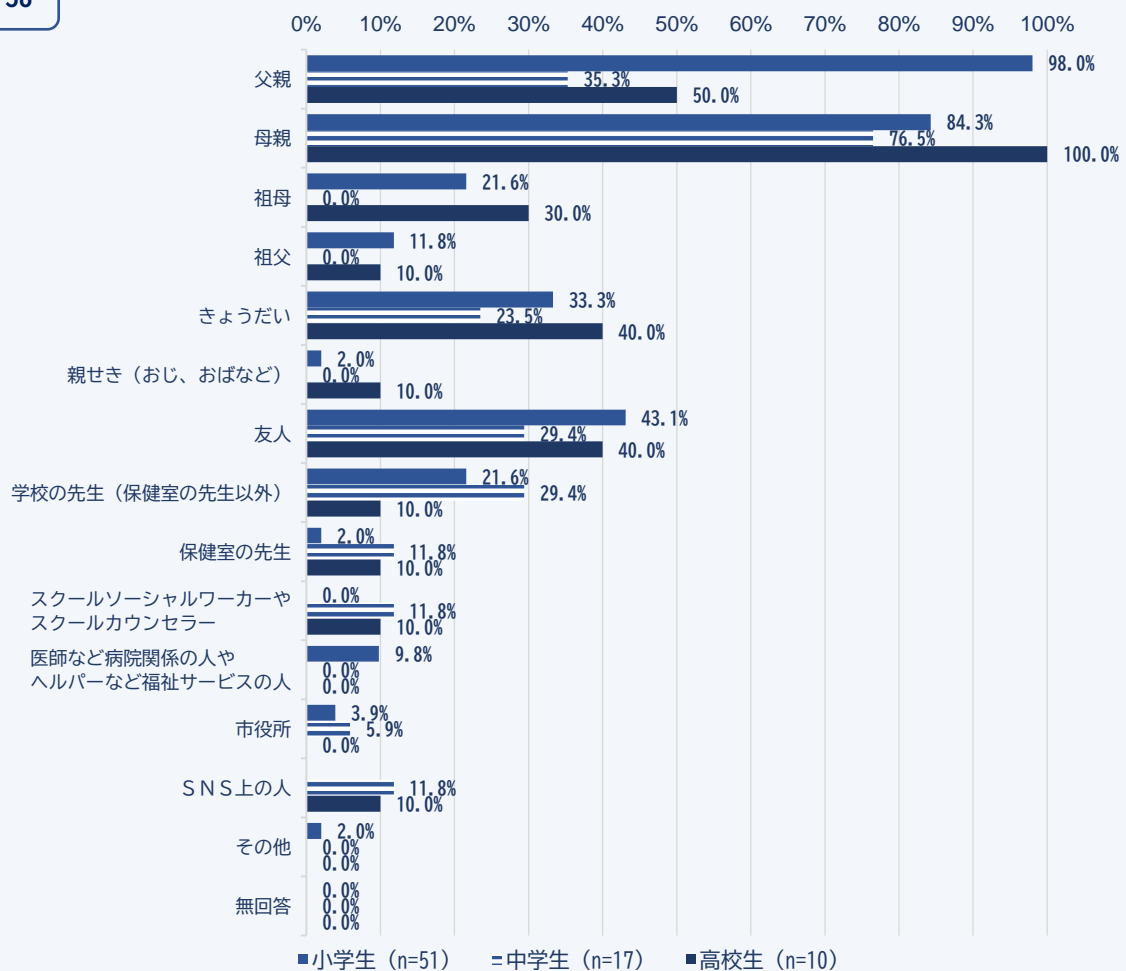
問 21

(問 20 で「ある」を選択した場合のみ回答)
 あなたはだれに話しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 37

	父親	母親	祖母	祖父	きょうだい	親せき(おじ、おばなど)	友人	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーや スクールカウンセラー	医師など病院関係の人や ヘルパーなど福祉サービスの人	市役所	SNS上の人	その他	無回答	調査数(n)
小学生	50	43	11	6	17	1	22	11	1	0	5	2		1	0	51
	98.0	84.3	21.6	11.8	33.3	2.0	43.1	21.6	2.0	0.0	9.8	3.9		2.0	0.0	-
中学生	6	13	0	0	4	0	5	5	2	2	0	1	2	0	0	17
	35.3	76.5	0.0	0.0	23.5	0.0	29.4	29.4	11.8	11.8	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0	-
高校生	5	10	3	1	4	1	4	1	1	1	0	0	1	0	0	10
	50.0	100	30.0	10.0	40.0	10.0	40.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	-

図表 38



問 22①

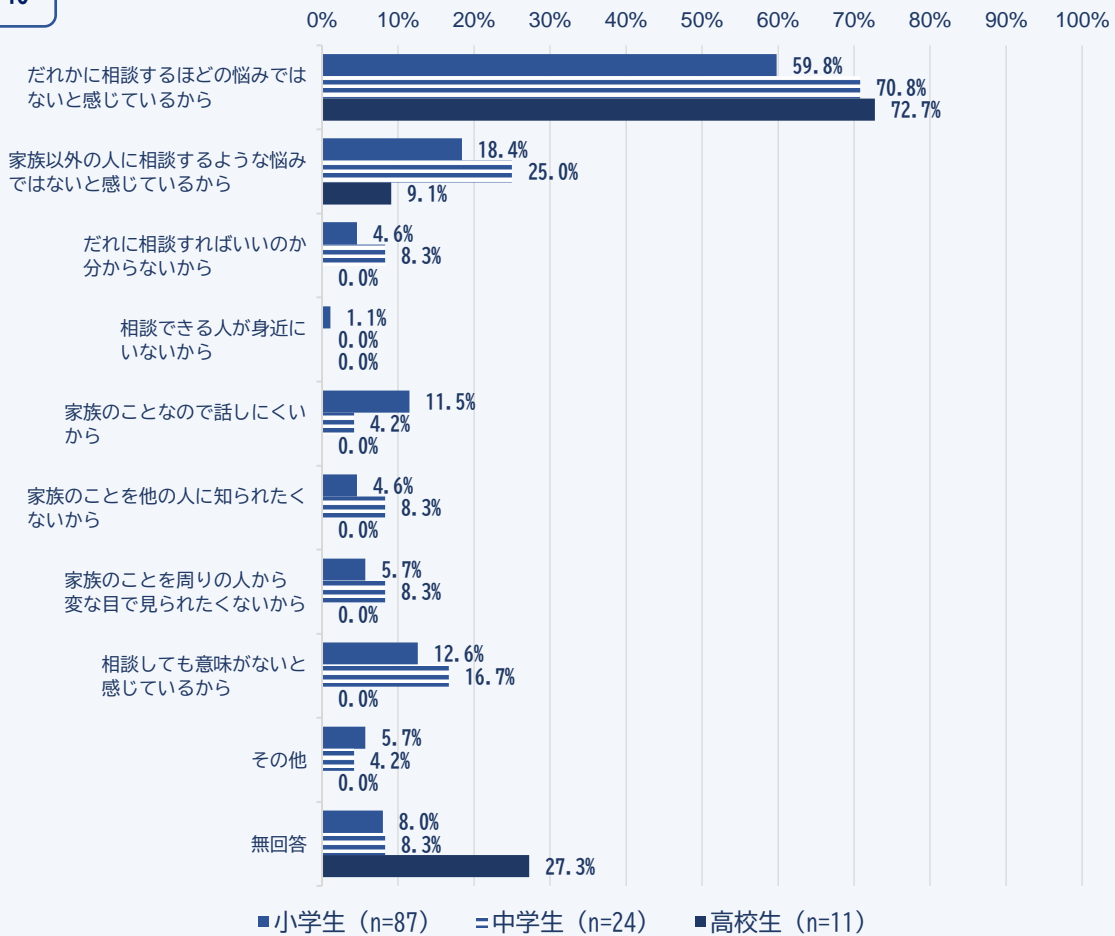
(問 20 で「ない」を選択した場合のみ回答)

あなたが話していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

図表 39

	だれかに相談するほどの悩みではないと感じているから	家族以外の人に相談するような悩みではないと感じているから	だれに相談すればいいのか分からないから	相談できる人が身近にいないから	家族のことなので話しにくいから	家族のことを他の人に知られたくないから	家族のことを周りの人から変な目で見られたくないから	相談しても意味がないと感じているから	その他	無回答	調査数 (n)
小学生	52 59.8	16 18.4	4 4.6	1 1.1	10 11.5	4 4.6	5 5.7	11 12.6	5 5.7	7 8.0	87 -
中学生	17 70.8	6 25.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2	2 8.3	2 8.3	4 16.7	1 4.2	2 8.3	24 -
高校生	8 72.7	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	11 -

図表 40



問 22②

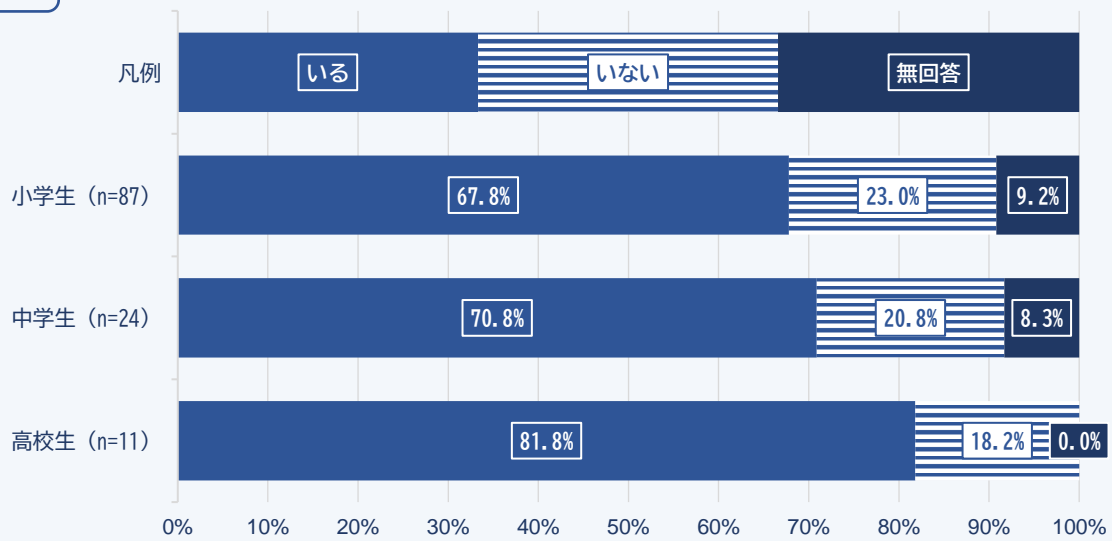
(問 20 で「ない」を選択した場合のみ回答)

あなたはお世話をしている家族のことや悩みを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

図表 41

	いる	いない	無回答	調査数 (n)
小学生	59	20	8	87
	67.8	23.0	9.2	100.0
中学生	17	5	2	24
	70.8	20.8	8.3	100.0
高校生	9	2	0	11
	81.8	18.2	0.0	100.0

図表 42



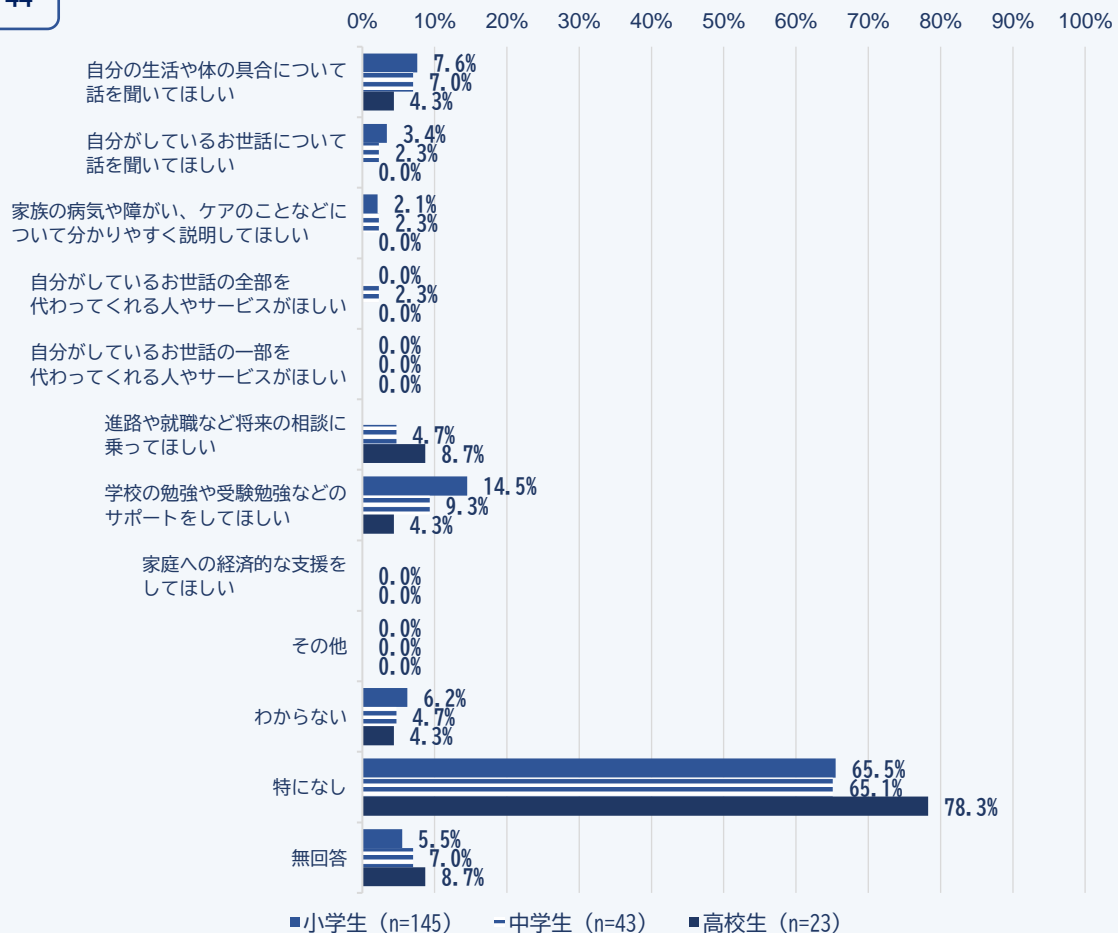
問 23

あなたが学校や周りの大人に助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 43

	助けてほしいことが「ある」									わからない	特になし	無回答	調査数 (n)
	自分の生活や体の具合について話を聞いてほしい	自分がしているお世話について話を聞いてほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについて分かりやすく説明してほしい	自分がしているお世話の全部を代わってくれる人やサービスがほしい	自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	進路や就職など将来の相談に乗ってほしい	学校の勉強や受験勉強などのサポートをしてほしい	家庭への経済的な支援をしてほしい	その他				
小学生 上段：人 下段：%	11	5	3	0	0		21		0	9	95	8	145
	7.6	3.4	2.1	0.0	0.0		14.5		0.0	6.2	65.5	5.5	-
中学生	3	1	1	1	0	2	4	0	0	2	28	3	43
	7.0	2.3	2.3	2.3	0.0	4.7	9.3	0.0	0.0	4.7	65.1	7.0	-
高校生	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	18	2	23
	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	4.3	0.0	0.0	4.3	78.3	8.7	-

図表 44



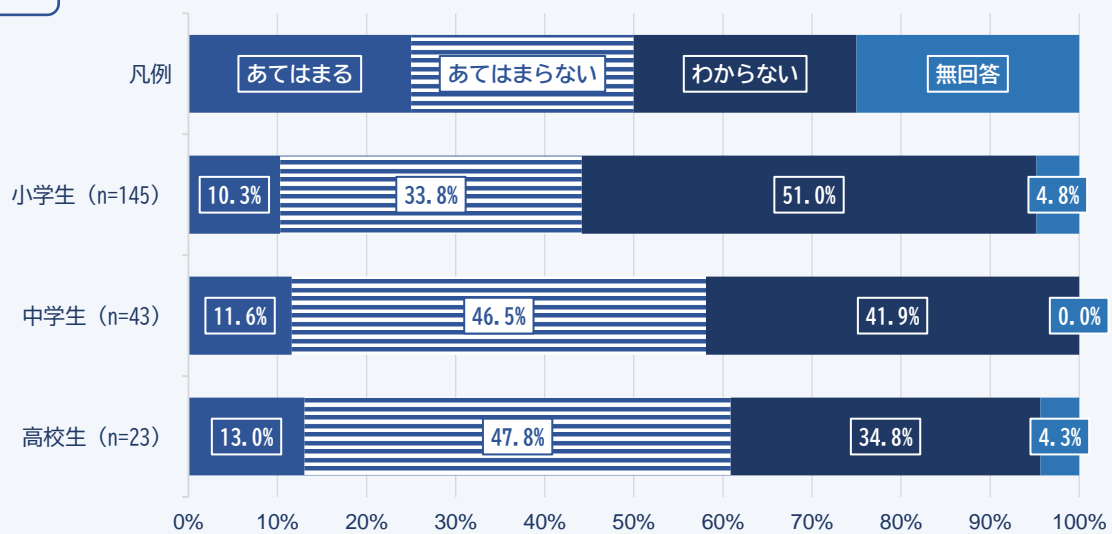
問 24

あなたはヤングケアラーにあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 45

	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答	調査数 (n)
上段：人 下段：%					
小学生	15 10.3	49 33.8	74 51.0	7 4.8	145 100.0
中学生	5 11.6	20 46.5	18 41.9	0 0.0	43 100.0
高校生	3 13.0	11 47.8	8 34.8	1 4.3	23 100.0

図表 46



①

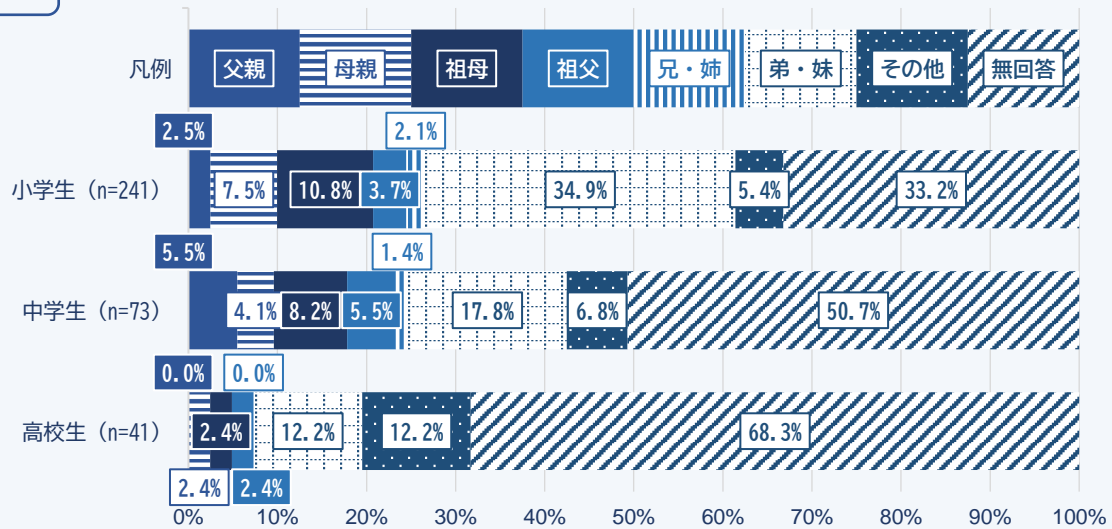
あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

図表 47

上段：人 下段：%	父親	母親	祖母	祖父	兄・姉	弟・妹	その他	無回答	調査数 (n)
	小学生	6 2.5	18 7.5	26 10.8	9 3.7	5 2.1	84 34.9	13 5.4	80 33.2
中学生	4 5.5	3 4.1	6 8.2	4 5.5	1 1.4	13 17.8	5 6.8	37 50.7	73 100.0
高校生	0 0.0	1 2.4	1 2.4	1 2.4	0 0.0	5 12.2	5 12.2	28 68.3	41 100.0

◎ ここでの調査数 (n) は、お世話の対象者の合計を指す。

図表 48



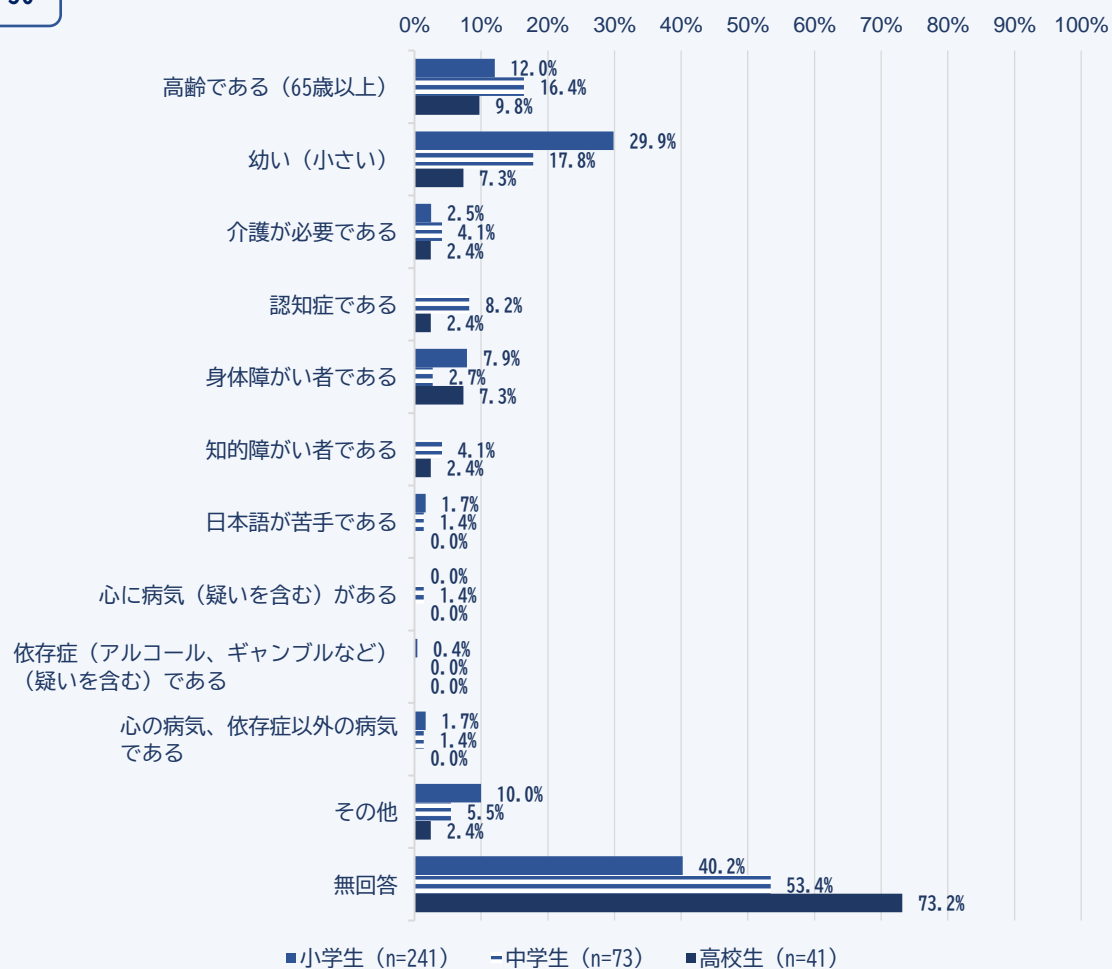
②

その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

図表 49

	高齢である (65歳以上)	若い (小さい)	介護が必要である	認知症である	身体障がい者である	知的障がい者である	日本語が苦手である	心に病気(疑いを含む)がある	依存症(アルコール、ギャンブルなど) (疑いを含む)である	心の病気、依存症以外の病気である	その他	無回答	調査数(n)
	上段:人 下段:%												
小学生	29 12.0	72 29.9	6 2.5	/	19 7.9	/	4 1.7	0 0.0	1 0.4	4 1.7	24 10.0	97 40.2	241 -
中学生	12 16.4	13 17.8	3 4.1	6 8.2	2 2.7	3 4.1	1 1.4	1 1.4	0 0.0	1 1.4	4 5.5	39 53.4	73 -
高校生	4 9.8	3 7.3	1 2.4	1 2.4	3 7.3	1 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.4	30 73.2	41 -

図表 50



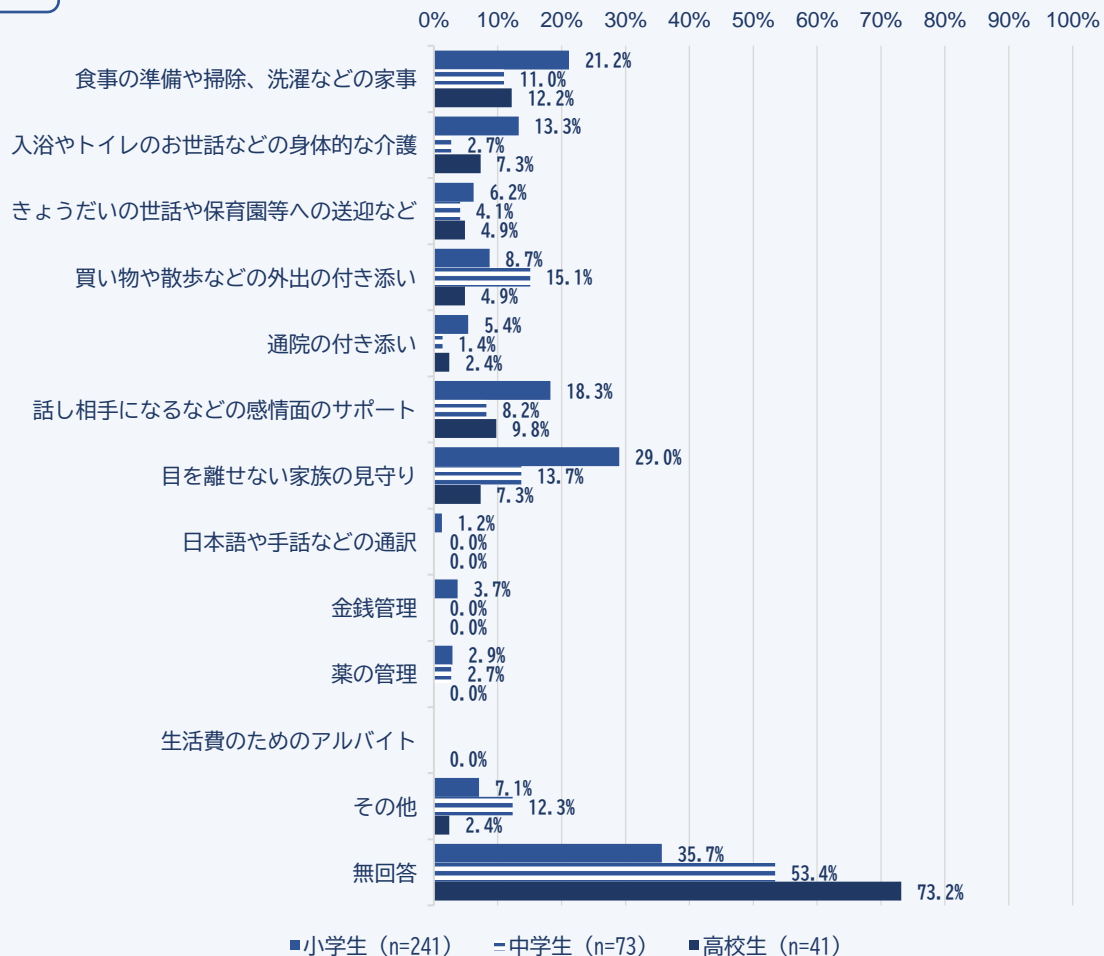
③

その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

図表 51

	食事の準備や掃除、洗濯などの家事	入浴やトイレのお世話などの身体的な介護	きょうだいの世話や保育園等への送迎など	買い物や散歩などの外出の付き添い	通院の付き添い	話し相手になるなどの感情面のサポート	目を離せない家族の見守り	日本語や手話などの通訳	金銭管理	薬の管理	生活費のためのアルバイト	その他	無回答	調査数 (n)
小学生	51	32	15	21	13	44	70	3	9	7		17	86	241
	21.2	13.3	6.2	8.7	5.4	18.3	29.0	1.2	3.7	2.9		7.1	35.7	—
中学生	8	2	3	11	1	6	10	0	0	2		9	39	73
	11.0	2.7	4.1	15.1	1.4	8.2	13.7	0.0	0.0	2.7		12.3	53.4	—
高校生	5	3	2	2	1	4	3	0	0	0	0	1	30	41
	12.2	7.3	4.9	4.9	2.4	9.8	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	73.2	—

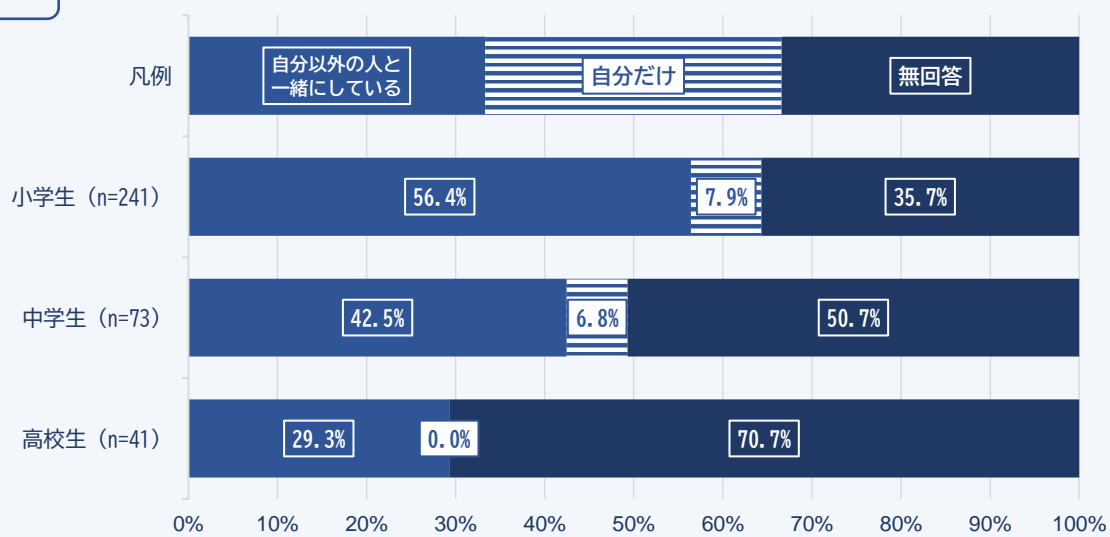
図表 52



図表 53

上段：人 下段：%	自分以外の人と 一緒にしている	自分だけ	無回答	調査数 (n)
中学生	31 42.5	5 6.8	37 50.7	73 100.0
高校生	12 29.3	0 0.0	29 70.7	41 100.0

図表 54

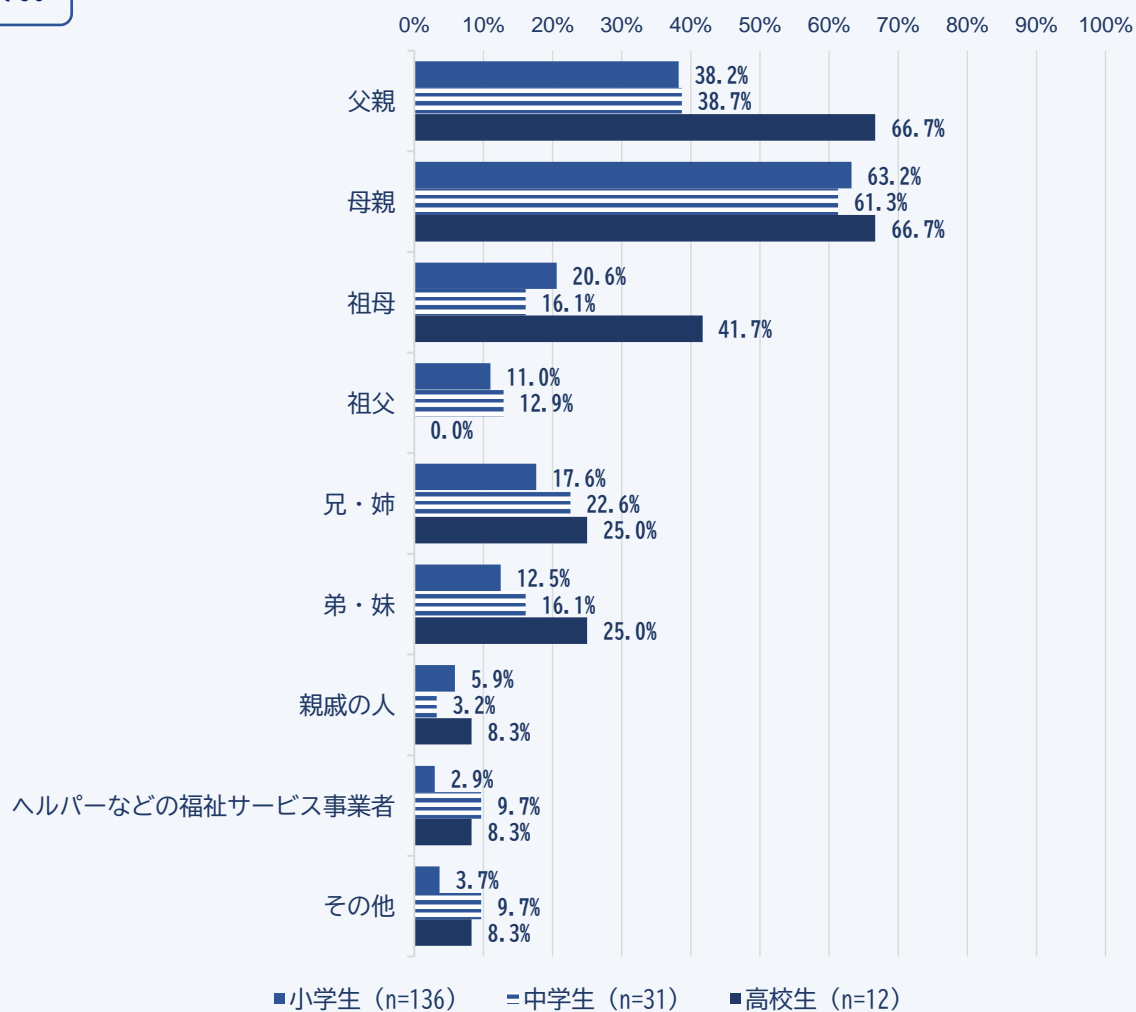


図表 55

上段：人 下段：%	父親	母親	祖母	祖父	兄・姉	弟・妹	親戚の人	ヘルパーなどの福祉サービス事業者	その他	調査数（n）
	小学生	52 38.2	86 63.2	28 20.6	15 11.0	24 17.6	17 12.5	8 5.9	4 2.9	5 3.7
中学生	12 38.7	19 61.3	5 16.1	4 12.9	7 22.6	5 16.1	1 3.2	3 9.7	3 9.7	31 —
高校生	8 66.7	8 66.7	5 41.7	0 0.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	12 —

◎ ここでの調査数（n）は、家族のお世話を「自分以外の人と一緒にしている者」を指す。

図表 56



⑤

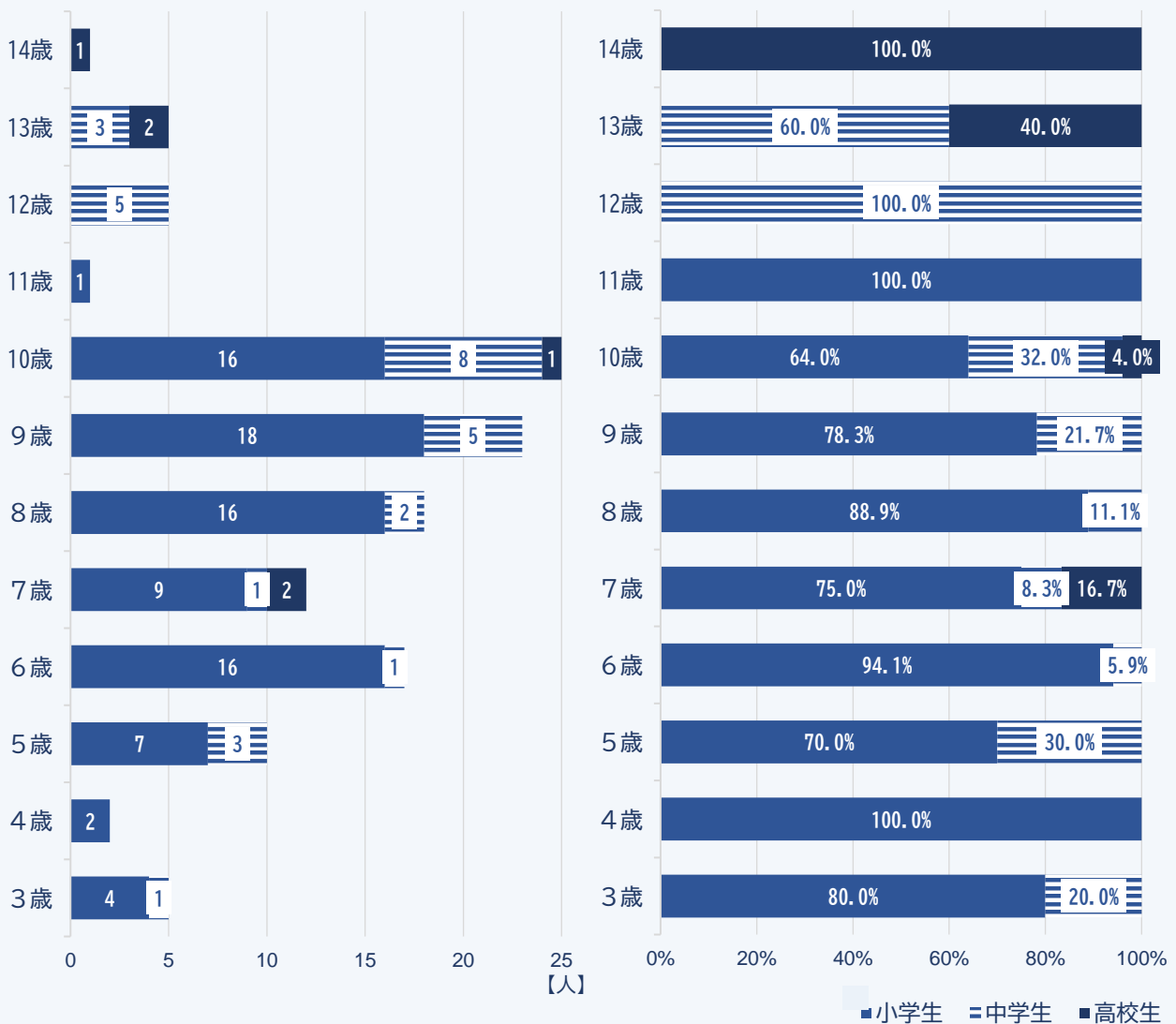
その人のお世話をあなたはいつからしていますか。

図表 57

	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	調査数 (n)	平均年齢
	上段：人 下段：%													
小学生	4	2	7	16	9	16	18	16	1	0			89	7.6歳
	4.5	2.2	7.9	18.0	10.1	18.0	20.2	18.0	1.1	0.0			100	
中学生	1	0	3	1	1	2	5	8	0	5	3	0	29	9.3歳
	3.4	0.0	10.3	3.4	3.4	6.9	17.2	27.6	0.0	17.2	10.3	0.0	100	
高校生	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	2	1	6	10.7歳
	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	100	
全体	5	2	10	17	12	18	23	25	1	5	5	1	124	8.1歳
	4.0	1.6	8.1	13.7	9.7	14.5	18.5	20.2	0.8	4.0	4.0	0.8	100	

◎ ここでの調査数（n）は、有効回答のみ計上しているため、他の設問と一致しない。

図表 58



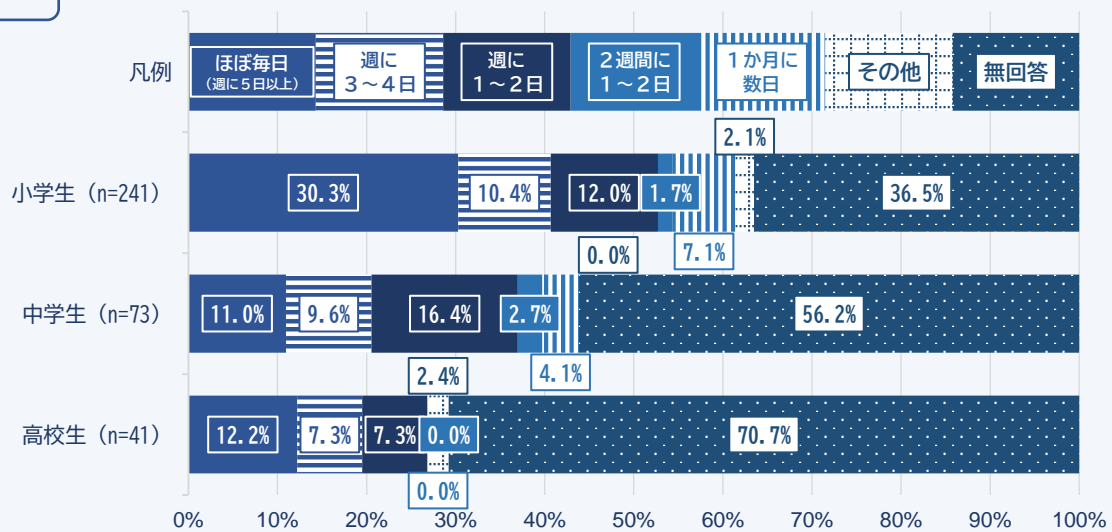
⑥

その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 59

上段：人 下段：%	ほぼ毎日(週に5日以上)	週に3～4日	週に1～2日	2週間に1～2日	1か月に数日	その他	無回答	調査数(n)
	小学生	73 30.3	25 10.4	29 12.0	4 1.7	17 7.1	5 2.1	88 36.5
中学生	8 11.0	7 9.6	12 16.4	2 2.7	3 4.1	0 0.0	41 56.2	73 100.0
高校生	5 12.2	3 7.3	3 7.3	0 0.0	0 0.0	1 2.4	29 70.7	41 100.0

図表 60



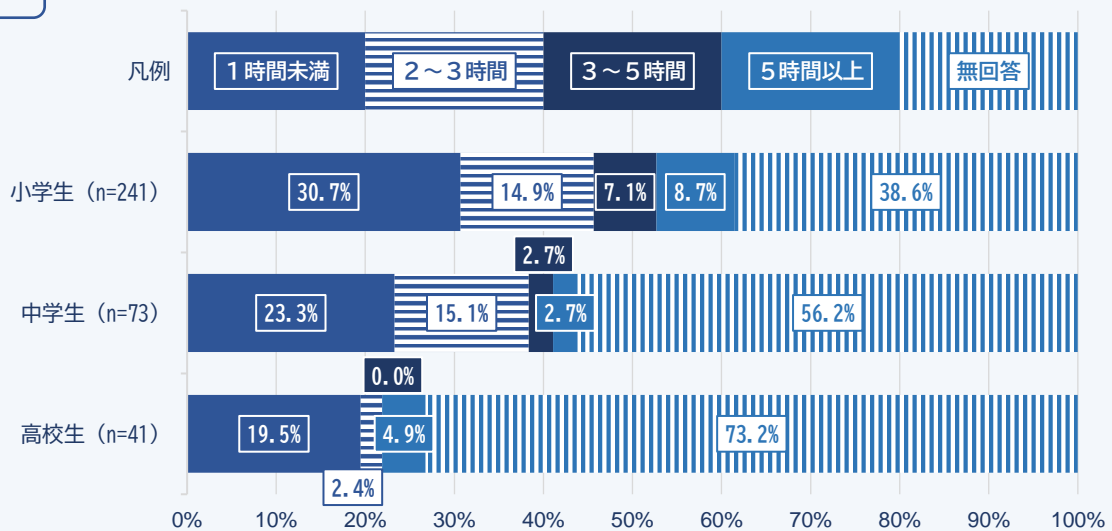
⑦

その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 61

上段：人 下段：%	1時間未満	2～3時間	3～5時間	5時間以上	無回答	調査数(n)
	小学生	74 30.7	36 14.9	17 7.1	21 8.7	93 38.6
中学生	17 23.3	11 15.1	2 2.7	2 2.7	41 56.2	73 100.0
高校生	8 19.5	1 2.4	0 0.0	2 4.9	30 73.2	41 100.0

図表 62



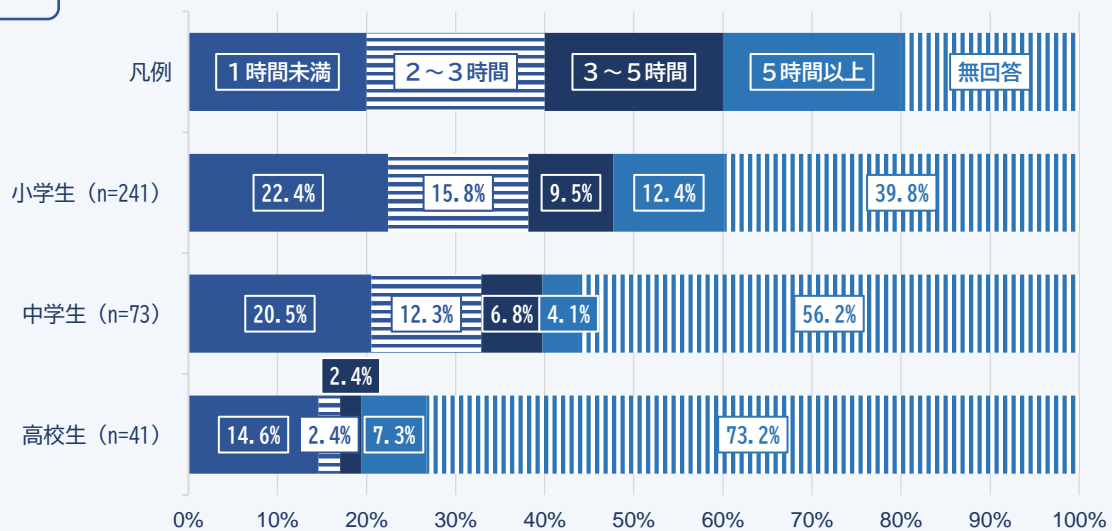
⑧

その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 63

	1 時間未 満	2 ～ 3時 間	3 ～ 5時 間	5 時間 以上	無 回 答	調 査 数 (n)
小学生	54	38	23	30	96	241
	22.4	15.8	9.5	12.4	39.8	100.0
中学生	15	9	5	3	41	73
	20.5	12.3	6.8	4.1	56.2	100.0
高校生	6	1	1	3	30	41
	14.6	2.4	2.4	7.3	73.2	100.0

図表 64



5 あなたの答えについて

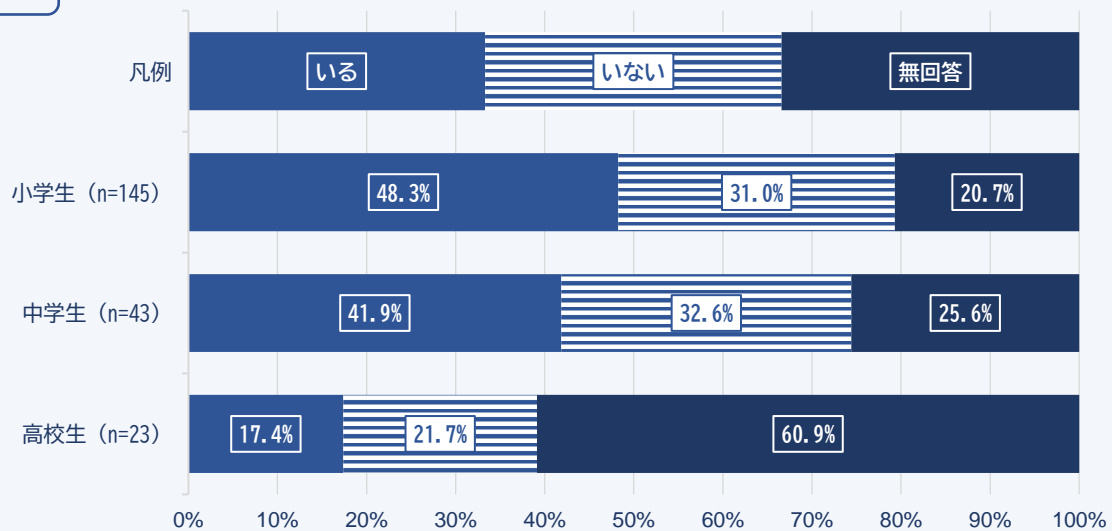
問 25

あなたの回答を教えてもいい大人の人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 65

	いる	いない	無回答	調査数 (n)
小学生	70	45	30	145
	48.3	31.0	20.7	100.0
中学生	18	14	11	43
	41.9	32.6	25.6	100.0
高校生	4	5	14	23
	17.4	21.7	60.9	100.0

図表 66



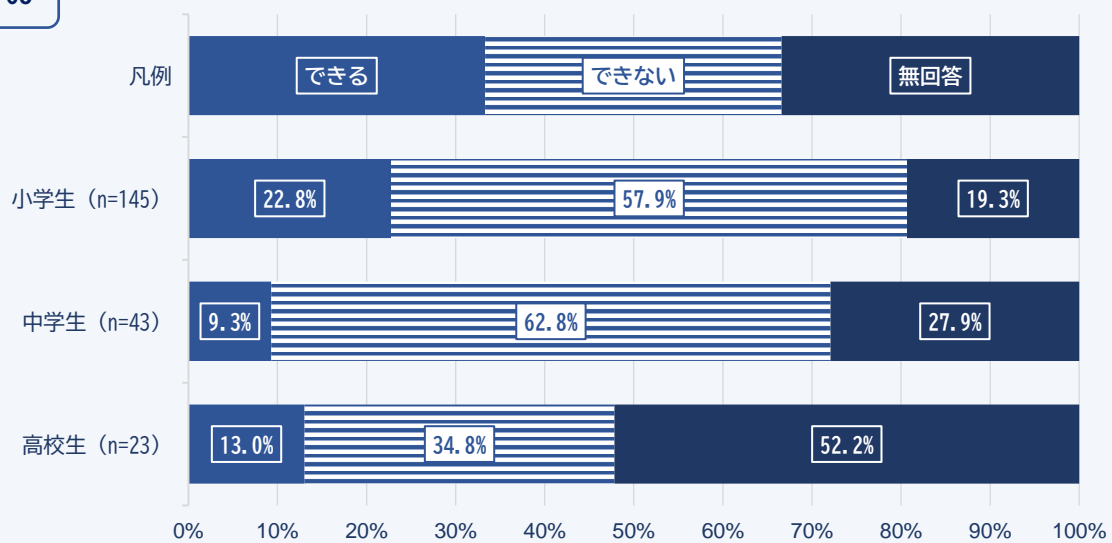
問 27

あなたの回答について、よりくわしくお話を聞かせてもらうことはできますか。
(あてはまる番号1つに○)

図表 67

	できる	できない	無回答	調査数 (n)
小学生	33 22.8	84 57.9	28 19.3	145 100.0
中学生	4 9.3	27 62.8	12 27.9	43 100.0
高校生	3 13.0	8 34.8	12 52.2	23 100.0

図表 68



6 クロス集計

1

お世話をしている家族の有無（問16） × こども一人で食事を取る頻度（問9）

図表 69

		ある（毎日ひとりで食べている）	ある（ひとりで食べる日のほうが多い）	ある（ひとりで食べる日のほうが少ない）	ひとりで食べることはほとんどない	無回答	調査数（n）
		上段：人 下段：%					
小学生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	10 8.1	10 8.1	27 22.0	73 59.3	3 2.4	123 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	2 11.8	2 11.8	3 17.6	10 58.8	0 0.0	17 100.0
	いない	42 3.5	62 5.2	259 21.9	816 68.9	6 0.5	1,185 100.0
	無回答	1 2.5	4 10.0	12 30.0	20 50.0	3 7.5	40 100.0
中学生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	5 13.2	5 13.2	11 28.9	17 44.7	0 0.0	38 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	0 0.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	5 100.0
	いない	53 5.0	102 9.6	281 26.4	624 58.6	4 0.4	1,064 100.0
	無回答	2 13.3	1 6.7	2 13.3	10 66.7	0 0.0	15 100.0
高校生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	2 10.5	4 21.1	9 47.4	4 21.1	0 0.0	19 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	3 100.0
	いない	54 5.9	83 9.1	332 36.4	438 48.0	5 0.5	912 100.0
	無回答	6 16.2	2 5.4	8 21.6	13 35.1	8 21.6	37 100.0

図表 70

		参加している	参加していない	参加したいができない	無回答	調査数（n）
上段：人 下段：%						
小学生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	87	30	6	0	123
		70.7	24.4	4.9	0.0	100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	13	3	1	0	17
		76.5	17.6	5.9	0.0	100.0
	いない	856	293	25	11	1,185
		72.2	24.7	2.1	0.9	100.0
	無回答	32	4	1	3	40
		80.0	10.0	2.5	7.5	100.0
中学生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	34	3	0	1	38
		89.5	7.9	0.0	2.6	100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	5	0	0	0	5
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	いない	902	147	6	9	1,064
		84.8	13.8	0.6	0.8	100.0
	無回答	12	3	0	0	15
		80.0	20.0	0.0	0.0	100.0
高校生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	13	5	0	1	19
		68.4	26.3	0.0	5.3	100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	2	1	0	0	3
		66.7	33.3	0.0	0.0	100.0
	いない	639	256	7	10	912
		70.1	28.1	0.8	1.1	100.0
	無回答	20	11	0	6	37
		54.1	29.7	0.0	16.2	100.0

図表 71

		友人関係のこと	勉強・学校の成績のこと	進学や就職などの進路のこと	スポ少・部活動のこと	おじいちゃんのこと	おじいちゃん以外のお金のこと	学校生活に必要なお金のこと	塾や習い事に通えないこと	家庭の経済的な状況のこと
		上段：人 下段：%								
小学生	同じ家に住んでいる家族 の中にいる	13	32		11	9	7		1	
		10.6	26.0		8.9	7.3	5.7		0.8	
	同じ家に住んでいる家族 の中にはいないが、ほか にいます	4	5		2	0	0		1	
		23.5	29.4		11.8	0.0	0.0		5.9	
いない	154	153		47	48	23		8		
	13.0	12.9		4.0	4.1	1.9		0.7		
無回答	3	5		2	2	0		0		
	7.5	12.5		5.0	5.0	0.0		0.0		
中学生	同じ家に住んでいる家族 の中にいる	4	9	6	1			1	1	2
		10.5	23.7	15.8	2.6			2.6	2.6	5.3
	同じ家に住んでいる家族 の中にはいないが、ほか にいます	2	3	2	1			0	1	0
		40.0	60.0	40.0	20.0			0.0	20.0	0.0
いない	121	276	252	113			11	6	21	
	11.4	25.9	23.7	10.6			1.0	0.6	2.0	
無回答	1	4	4	1			0	0	0	
	6.7	26.7	26.7	6.7			0.0	0.0	0.0	
高校生	同じ家に住んでいる家族 の中にいる	3	5	10	1			0	0	1
		15.8	26.3	52.6	5.3			0.0	0.0	5.3
	同じ家に住んでいる家族 の中にはいないが、ほか にいます	0	0	1	0			0	0	0
		0.0	0.0	33.3	0.0			0.0	0.0	0.0
いない	86	176	342	75			18	8	35	
	9.4	19.3	37.5	8.2			2.0	0.9	3.8	
無回答	2	4	10	1			2	0	0	
	5.4	10.8	27.0	2.7			5.4	0.0	0.0	

図表 71

自分と家族の関係のこと	家庭内の人間関係のこと	家族の病気や障がいのこと	自分の体の具合のこと	自分の好きなことができる時間が少ないこと	その他	特になし	調査数（n）	上段：人 下段：%	
								同じ家に住んでいる家族の中にある	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる
8	4	3	10	11	5	57	123	同じ家に住んでいる家族の中にある	小学生
6.5	3.3	2.4	8.1	8.9	4.1	46.3	—	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	
0	1	1	0	1	1	6	17	いない	
0.0	5.9	5.9	0.0	5.9	5.9	35.3	—	無回答	
25	48	11	52	65	32	766	1,185	—	
2.1	4.1	0.9	4.4	5.5	2.7	64.6	—	—	
0	1	0	2	3	1	21	40	同じ家に住んでいる家族の中にある	中学生
0.0	2.5	0.0	5.0	7.5	2.5	52.5	—	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	
3	4	1	3	1	0	22	38	いない	
7.9	10.5	2.6	7.9	2.6	0.0	57.9	—	無回答	
1	0	1	1	1	0	2	5	—	
20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	—	—	
28	29	13	56	61	21	549	1,064	同じ家に住んでいる家族の中にある	高校生
2.6	2.7	1.2	5.3	5.7	2.0	51.6	—	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	
0	0	0	0	0	0	10	15	いない	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	—	無回答	
1	0	0	3	1	0	8	19	—	
5.3	0.0	0.0	15.8	5.3	0.0	42.1	—	—	
0	0	0	0	0	0	2	3	同じ家に住んでいる家族の中にある	高校生
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	—	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	
19	33	9	56	46	11	415	912	いない	
2.1	3.6%	1.0	6.1	5.0	1.2	45.5	—	無回答	
0	0	0	1	0	0	12	37	—	
0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	32.4	—	—	

図表 72

		ある	ない	無回答	調査数 (n)
上段：人 下段：%					
小学生	同じ家に住んでいる家族の中 にいる	112 91.1	10 8.1	1 0.8	123 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中 にはいないが、ほかにいる	16 94.1	1 5.9	0 0.0	17 100.0
	いない	1,132 95.5	41 3.5	12 1.0	1,185 100.0
	無回答	29 72.5	2 5.0	9 22.5	40 100.0
中学生	同じ家に住んでいる家族の中 にいる	37 97.4	1 2.6	0 0.0	38 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中 にはいないが、ほかにいる	5 100.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0
	いない	1,009 94.8	37 3.5	18 1.7	1,064 100.0
	無回答	5 33.3	0 0.0	10 66.7	15 100.0
高校生	同じ家に住んでいる家族の中 にいる	19 100.0	0 0.0	0 0.0	19 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中 にはいないが、ほかにいる	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
	いない	874 95.8	20 2.2	18 2.0	912 100.0
	無回答	16 43.2	1 2.7	20 54.1	37 100.0

図表 73

		あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答	調査数 (n)
上段：人 下段：%						
小学生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	15 12.2	41 33.3	61 49.6	6 4.9	123 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	0 0.0	7 41.2	9 52.9	1 5.9	17 100.0
	いない					
	無回答	0 0.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	5 100.0
中学生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	5 13.2	18 47.4	15 39.5	0 0.0	38 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	0 0.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	5 100.0
	いない					
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高校生	同じ家に住んでいる家族の中にいる	3 15.8	10 52.6	5 26.3	1 5.3	19 100.0
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	3 100.0
	いない					
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0

◎ ここでの学校区分ごとの調査数 (n) の合計は、問 17 の調査数 (n) と一致する。

7 主な設問における前回調査結果との比較

問 16

あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 74

		単位：%	同じ家に住んでいる 家族の中にいる	同じ家に住んでい るが、ほかにいる	いない	無回答
小学生	R4		2.3	0.6	94.8	2.3
	R7		9.0	1.2	86.8	2.9
	%変化		↑	↑	↓	↑
中学生	R4		1.4	0.2	96.8	1.5
	R7		3.4	0.4	94.8	1.3
	%変化		↑	↑	↓	↓
高校生	R4		1.2	0.2	97.9	0.8
	R7		2.0	0.3	93.9	3.8
	%変化		↑	↑	↓	↑

問 18

あなたはお世話をしていることで、やりたいけどできていないことはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

図表 75

		単位：%	学校に行きたくても行けない	学校を遅刻や早退してしまう	宿題や勉強をする時間がない	睡眠時間が取れない	友人と遊ぶことができない	スポーツ・部活や習い事ができない、 もしくはやめなければならなかった	進学などの進路を変更しなければ ならない、もしくは変更した	自分の時間が取れない	その他	特になし	無回答
小学生	R4		0.0	3.4	17.2	20.7	0.0	0.0	20.7	0.0	58.6	0.0	
	R7		0.7	4.1	11.0	6.2	4.8	1.4	10.3	0.7	64.8	8.3	
	%変化		↑	↑	↓	↓	↑	↑	↓	↑	↑	↑	
中学生	R4		4.5	9.1	22.7	4.5	4.5	4.5	18.2	0.0	50.0	4.5	
	R7		0.0	4.7	4.7	9.3	11.6	0.0	9.3	0.0	74.4	4.7	
	%変化		↓	↓	↓	↑	↑	↓	↓	→	↑	↑	
高校生	R4		0.0	0.0	22.2	0.0	44.4	0.0	22.2	22.2	44.4	0.0	
	R7		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.7	4.3	
	%変化		→	→	↓	→	↓	→	→	↓	↓	↑	↑

問 19

あなたはお世話をすることにつさを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 76

		身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさを感じていない	無回答
単位：%						
小学生	R4	10.3	13.8	6.9	72.4	0.0
	R7	9.0	8.3	6.9	70.3	8.3
	%変化	↓	↓	→	↓	↑
中学生	R4	18.2	27.3	4.5	63.6	0.0
	R7	4.7	7.0	4.7	74.4	9.3
	%変化	↓	↓	↑	↑	↑
高校生	R4	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0
	R7	8.7	8.7	21.7	60.9	13.0
	%変化	↓	↓	↓	↑	↑

問 20

あなたはお世話をしている家族のことや悩みをだれかに話したことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 77

		ある	ない	無回答
単位：%				
小学生	R4	27.6	72.4	0.0
	R7	35.2	60.0	4.8
	%変化	↑	↓	↑
中学生	R4	31.8	63.6	4.5
	R7	39.5	55.8	4.7
	%変化	↑	↓	↑
高校生	R4	33.3	66.7	0.0
	R7	43.5	47.8	8.7
	%変化	↑	↓	↑

問 22①

(問 20 で「ない」を選択した場合のみ回答)

あなたが話していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

図表 78

		だれかに相談するほどの悩みではないと感じているから	家族以外の人に相談するような悩みではないと感じているから	だれに相談すればいいのかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のことなので話しにくいから	家族のことを他の人に知られたくないから	家族のことを周りの人から変な目で見られたくないから	相談しても意味がないと感じているから	その他	無回答
単位：%											
小学生	R4	57.1	19.0	19.0	4.8	23.8	23.8	33.3	14.3	9.5	0.0
	R7	59.8	18.4	4.6	1.1	11.5	4.6	5.7	12.6	5.7	8.0
	%変化	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↑
中学生	R4	85.7	28.6	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	28.6	7.1	0.0
	R7	70.8	25.0	8.3	0.0	4.2	8.3	8.3	16.7	4.2	8.3
	%変化	↓	↓	↑	→	↓	↑	↑	↓	↓	↑
高校生	R4	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0
	R7	72.7	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
	%変化	↓	↑	→	→	→	→	→	↓	↓	↑

問 23

あなたが学校や周りの大人に助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 79

		自分の生活や体の具合について話を聞いてほしい	自分がしているお世話について話を聞いてほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについて分かりやすく説明してほしい	自分がしているお世話を全部を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	自分がしているお世話の一部を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	進路や就職など将来の相談に乗ってほしい	学校の勉強や受験勉強などのサポートをしてほしい	家庭への経済的な支援をしてほしい	その他	わからない	特になし	無回答
単位：%													
小学生	R4	2.8	0.4	0.9	0.1	0.2	/	9.6	/	1.2	11.0	69.1	13.0
	R7	7.6	3.4	2.1	0.0	0.0	/	14.5	/	0.0	6.2	65.5	5.5
	%変化	↑	↑	↑	↓	↓	/	↑	/	↓	↓	↓	↓
中学生	R4	5.0	0.3	0.4	0.2	0.2	12.2	14.2	0.8	0.4	19.9	56.2	2.0
	R7	7.0	2.3	2.3	2.3	0.0	4.7	9.3	0.0	0.0	4.7	65.1	7.0
	%変化	↑	↑	↑	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↑
高校生	R4	3.8	0.2	1.2	0.3	0.0	18.8	9.8	2.7	0.5	27.2	42.3	2.0
	R7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	4.3	0.0	0.0	4.3	78.3	8.7
	%変化	↑	↓	↓	↓	→	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↑

図表 80

			あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答
		単位：%				
小学生	同じ家に住んでいる家族の中にある	R4	21.7	30.4	47.8	0.0
		R7	12.2	33.3	49.6	4.9
		%変化	↓	↑	↑	↑
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	R4	0.0	16.7	83.3	0.0
		R7	0.0	41.2	52.9	5.9
		%変化	→	↑	↓	↑
中学生	同じ家に住んでいる家族の中にある	R4	15.8	15.8	68.4	0.0
		R7	13.2	47.4	39.5	0.0
		%変化	↓	↑	↓	→
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	R4	0.0	0.0	100.0	0.0
		R7	0.0	40.0	60.0	0.0
		%変化	→	↑	↓	→
高校生	同じ家に住んでいる家族の中にある	R4	12.5	25.0	62.5	0.0
		R7	15.8	52.6	26.3	5.3
		%変化	↑	↑	↓	↑
	同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる	R4	0.0	100.0	0.0	0.0
		R7	0.0	33.3	66.7	0.0
		%変化	→	↓	↑	→

8 自由記述

この調査では、こどもたちが大人に話したいことや聞いてほしいことについて記述してもらった。ここでは、主な回答について掲載し、掲載にあたっては、軽微な誤字脱字等は修正するが、なるべく原文のまま回答者の表現を用いるものとする。

図表 81

区分	No.	主な内容
小学生	1	お母さんとお父さんがあまり仲よくない
	2	何となく毎日がいや
	3	自分が友達だと思っても相手はどう思っているかが不安なこと
	4	学校でなかなか自信が持てないし、自分と、友達を比べてしまう
	5	学校での生活が辛いということ
	6	将来の夢があまり決まっていない(迷っている)
	7	自分の気持ちをコントロールできない。
	8	もう少し暇な時間をつくってほしい
	9	みんなで楽しくできる学校にしていきたい
	10	体調が悪い時に先生に言えない
	11	家族のことについて聞いてもらいたいです。
	12	家族の人がいなくなったらどうすればよいですか。

図表 82

区分	No.	主な内容
中学生	1	人間関係が難しい。
	2	友達出来ません
	3	言いたいことが言えないこと
	4	親が過保護です。遊んだりできません。
	5	自由な時間が少なかったり、成績が悪くなくて未来を考えるのが怖い時があるそうなのがストレスなってることを話したい

図表 83

区分	No.	主な内容
高校生	1	部活で怪我をしてレギュラーを取れるか心配
	2	早く卒業したいです
	3	少子化はなぜ進んでしまうのか。これ以上少子化を進ませないために大人はどのように考えているのか？
	4	学校があまり楽しいと感じない
	5	税金が多くかかる時代になったのが悩み
	6	学校に行けない日が多い
	7	就職ができるかどうかという不安や、やる気を出して部活や就職活動に取り組まなければならないときにやる気が出ないまま取り組んでしまっていることに自分への不満があることなどが最近多いため前向きに進めていけないことで悩んでいます。
	8	子どもの声にもっと耳を傾けてほしい
	9	相談したことに対策方法とか気にしないとかで返さないでほしい。そういうことを求めているわけではなく共感を求めているため。
	10	僕の話最後まで聞いて欲しい

第 3

学校調査

第3

学校調査

1 学校における体制について

問1

学校名をお答えください。

図表 84

小学校			
1	大曲小学校	11	中仙小学校
2	東大曲小学校	12	清水小学校
3	花館小学校	13	豊成小学校
4	内小友小学校	14	協和小学校
5	大川西根小学校	15	南外小学校
6	藤木小学校	16	高梨小学校
7	四ツ屋小学校	17	横堀小学校
8	角間川小学校	18	太田東小学校
9	神岡小学校	19	太田南小学校
10	西仙北小学校	20	太田北小学校

中学校			
1	大曲中学校	6	中仙中学校
2	大曲西中学校	7	協和中学校
3	大曲南中学校	8	南外中学校
4	平和中学校	9	仙北中学校
5	西仙北中学校	10	太田中学校

高等学校			
1	西仙北高等学校	4	大曲高等学校
2	大曲農業高等学校	5	大曲工業高等学校
3	大曲農業高等学校太田分校	6	秋田修英高等学校

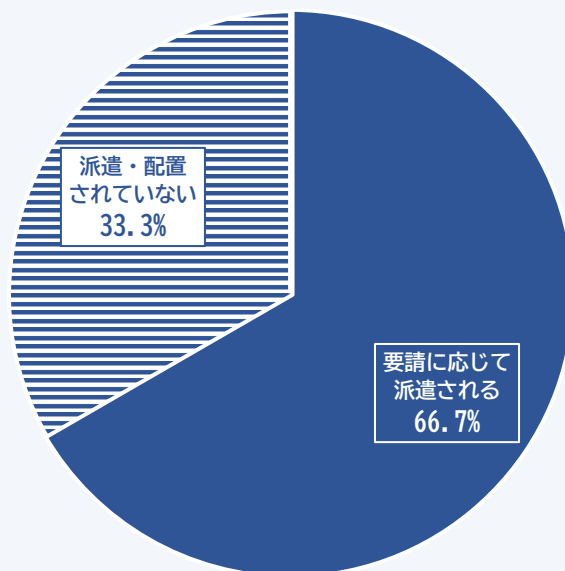
問2

スクールソーシャルワーカー（SSW）の派遣・配置状況についてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

図表 85

上段：校 下段：%	週に2〜3回以上派遣・ 配置されている	週に1回程度派遣・ 配置されている	月に数回以下で派遣・ 配置されている	要請に応じて派遣される	その他	派遣・配置されていない	無回答	調査数（n）
高等学校	0	0	0	4	0	2	0	6
	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	100.0

図表 86



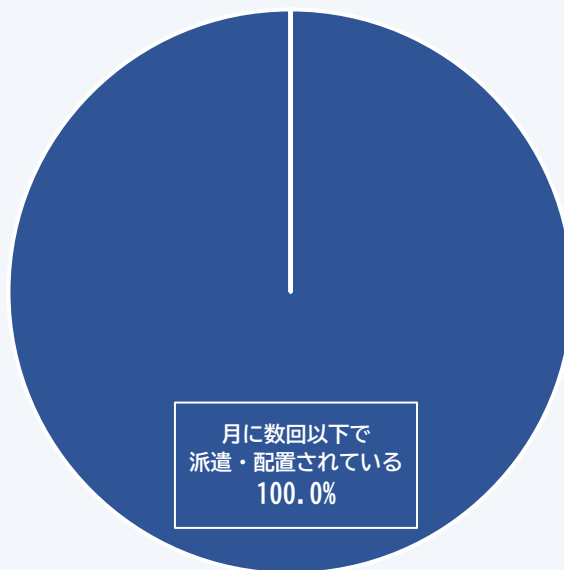
問3

スクールカウンセラー（SC）の派遣・配置状況についてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

図表 87

上段：校 下段：%	週に2〜3回以上派遣・ 配置されている	週に1回程度派遣・ 配置されている	月に数回以下で派遣・ 配置されている	要請に応じて派遣される	その他	派遣・配置されていない	無回答	調査数（n）
高等学校	0	0	6	0	0	0	0	6
	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

図表 88



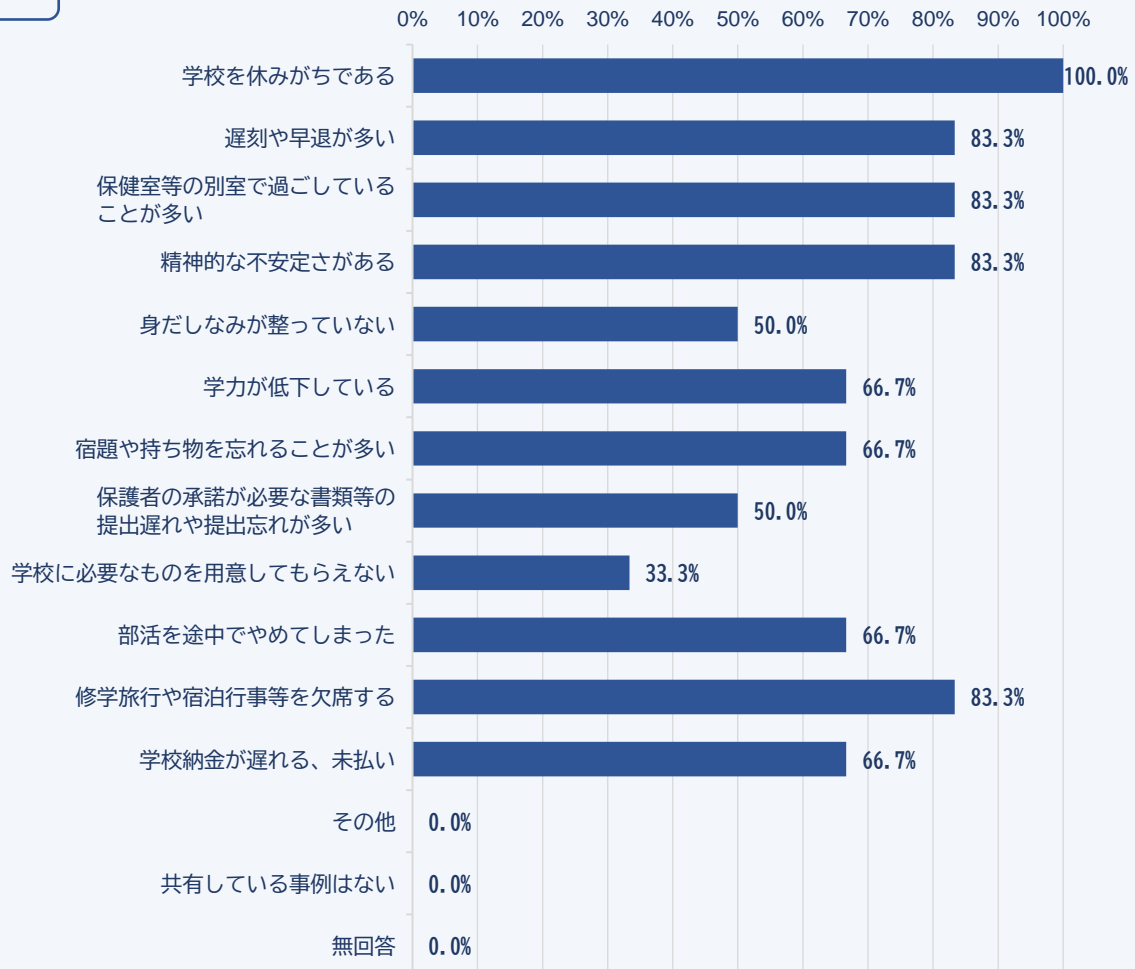
問4

次のようなことについて校内で情報を共有している事例はありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

図表 89

	学校を休みがちである	遅刻や早退が多い	保健室等の別室で過ごしていることが多い	精神的な不安定さがある	身だしなみが整っていない	学力が低下している	宿題や持ち物を忘れることが多い	保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い	学校に必要なものを用意してもらえない	部活を途中でやめてしまった	修学旅行や宿泊行事等を欠席する	学校納金が遅れる、未払い	その他	共有している事例はない	無回答	調査数 (n)
上段：校	6	5	5	5	3	4	4	3	2	4	5	4	0	0	0	6
下段：%	100	83.3	83.3	83.3	50.0	66.7	66.7	50.0	33.3	66.7	83.3	66.7	0.0	0.0	0.0	-

図表 90



問5

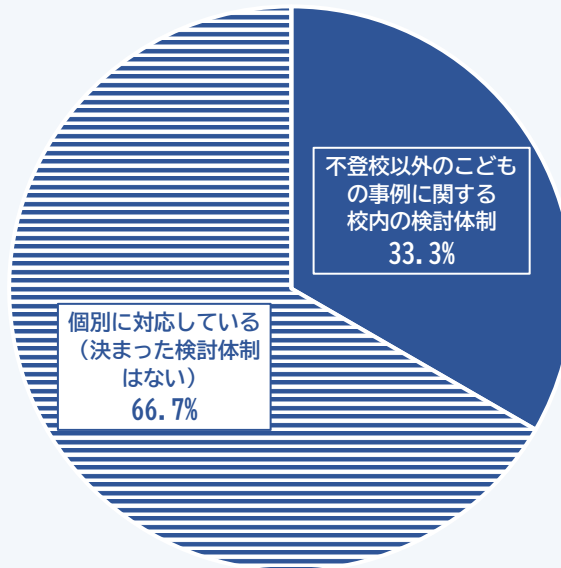
(問4で「共有している事例はない」以外を選択した場合のみ回答)

どのような体制で情報共有・対応の検討を行っていますか。最も多い事例であてはまるものを選択してください。(あてはまる番号1つに○)

図表 91

	不登校のこどもの事例に関する校内の検討体制	不登校以外のこどもの事例に関する校内の検討体制	個別に対応している (決まった検討体制はない)	無回答	調査数 (n)
上段:校 下段:%					
高等学校	0	2	4	0	6
	0.0	33.3	66.7	0.0	100.0

図表 92



問6

(問5で「個別に対応している(決まった検討体制はない)」を選択した場合のみ回答)

関わる教職員、情報共有や検討の方法、頻度等について、具体的に教えてください。
 (※ 学校以外の関係機関と連携している場合は、問9で当該機関について回答ください。)

図表 93

No.	回答内容
1	普段は学年部が中心となり対応している。毎月の職員会議において各学年の気になる生徒、問題を抱えている生徒について全職員で情報共有している。
2	毎月1回学年の教員が集まる会と全教員が集まる会があり生徒情報を共有している。日常的にも生徒情報が入り次第、関係する教員で情報を共有している。
3	毎月の定例職員会議後に全職員で情報共有・対応の検討を行っている。また、小規模校であるため、毎月の会議後以外でも、その都度情報共有をしている。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校長、教頭、関係学年部、生徒指導部・保健教育相談部など必要部署 ・ 職員会議、学年部会、各分掌会議 ・ 月1回または都度

問7

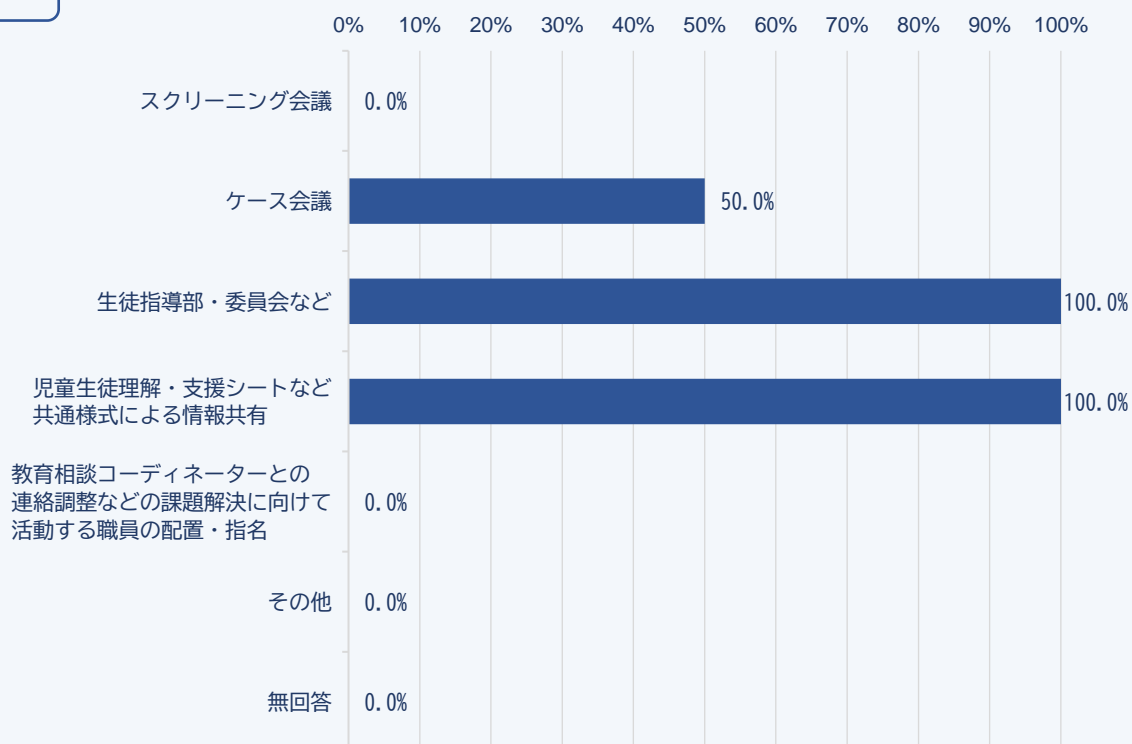
(問5で「不登校のこどもの事例に関する校内の検討体制」または「不登校以外のこどもの事例に関する校内の検討体制」を選択した場合のみ回答)

その体制における具体的な情報共有・対応の検討方法について教えてください。
(あてはまる番号すべてに○)

図表 94

	スクリーニング会議※1	ケース会議	生徒指導部・委員会など	児童生徒理解・支援シートなど共通様式による情報共有	教育相談コーディネーター※2との連絡調整などの課題解決に向けて活動する職員の配置・指名	その他	無回答	調査数 (n)
上段:校 下段:%								
高等学校	0	1	2	2	0	0	0	2
	0.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-

図表 95



※1 「スクリーニング会議」とは、すべてのこどもを対象として、問題の未然防止のために、データに基づいて、潜在的に支援の必要なこどもや家庭を適切な支援につなぐための迅速な識別を行う会議をいう。

※2 「教育相談コーディネーター」とは、学校における組織的な連携・支援体制を維持するため、学校内の児童生徒の状況や学校外の関係機関との役割分担、SCやSSWの役割を十分に理解し、初動段階でのアセスメントや関係者への情報伝達等を行う者をいう。

問8

(問7で「スクリーニング会議」「ケース会議」「生徒指導部・委員会など」「その他」のいずれかを選択した場合のみ回答)

どの教職員が参加していますか。また、開催頻度はどれくらいですか。

図表 96

<参加者>

上段：校 下段：%	校長	教頭	学年主任	担任教諭	生活指導担当	養護教諭	SSW	SC	民生委員	その他	無回答	調査数(n)
	ケース会議	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100
生徒指導部・委員会など	0 0.0	1 50.0	2 100	1 50.0	2 100	2 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	2 -

図表 97

<開催頻度>

上段：校 下段：%	2週間に1回以上	月に1回程度	3か月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	無回答	調査数(n)
	ケース会議	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
生徒指導部・委員会など	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0

問9

学校以外の関係機関と連携して、必要に応じて情報共有や対応の検討を行うための体制がありますか。ある場合は、連携する関係機関を選んでください。

図表 98

<連携体制の有無>

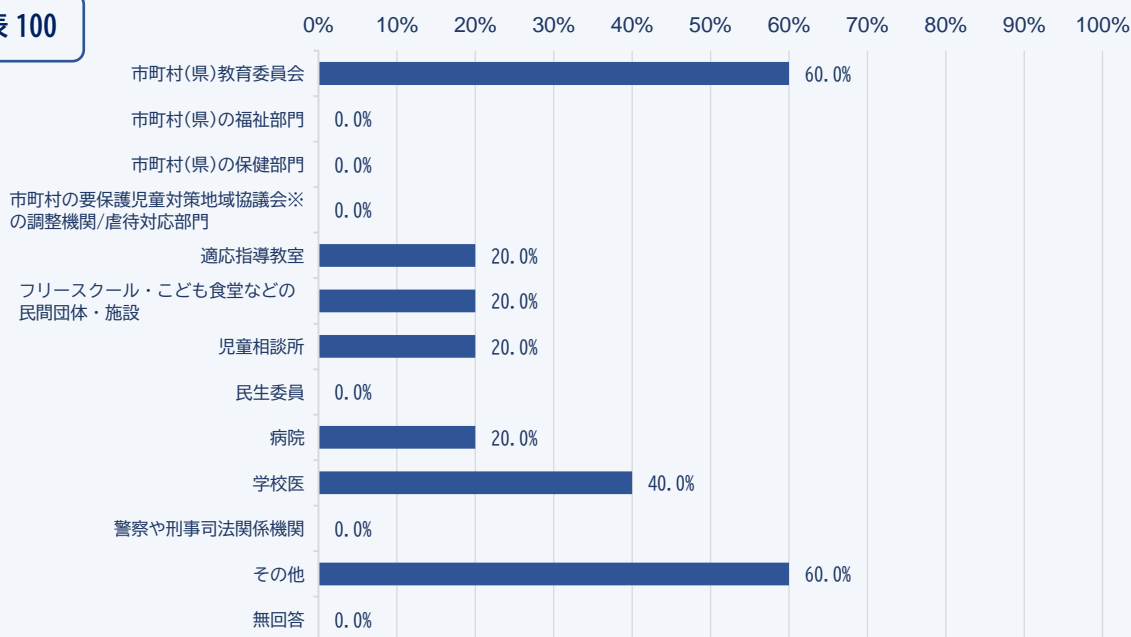
	ある	ない	無回答	調査数 (n)
上段：校 下段：%				
高等学校	5 83.3	1 16.7	0 0.0	6 100.0

図表 99

<連携する関係機関>

	市町村(県)教育委員会	市町村(県)の福祉部門	市町村(県)の保健部門	市町村の要保護児童対策地域協議会※の調整機関/虐待対応部門	適応指導教室	フリースクール・子ども食堂などの民間団体・施設	児童相談所	民生委員	病院	学校医	警察や刑事司法関係機関	その他	無回答	調査数 (n)
上段：校 下段：%														
高等学校	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	5 -

図表 100



※ 「要保護児童対策地域協議会」とは、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適當であると認められる児童の適切な保護を図るため、関係機関等により構成され、要保護児童及びその保護者に関する情報の交換や支援内容の協議を行う会議をいう。

2 ヤングケアラーについて

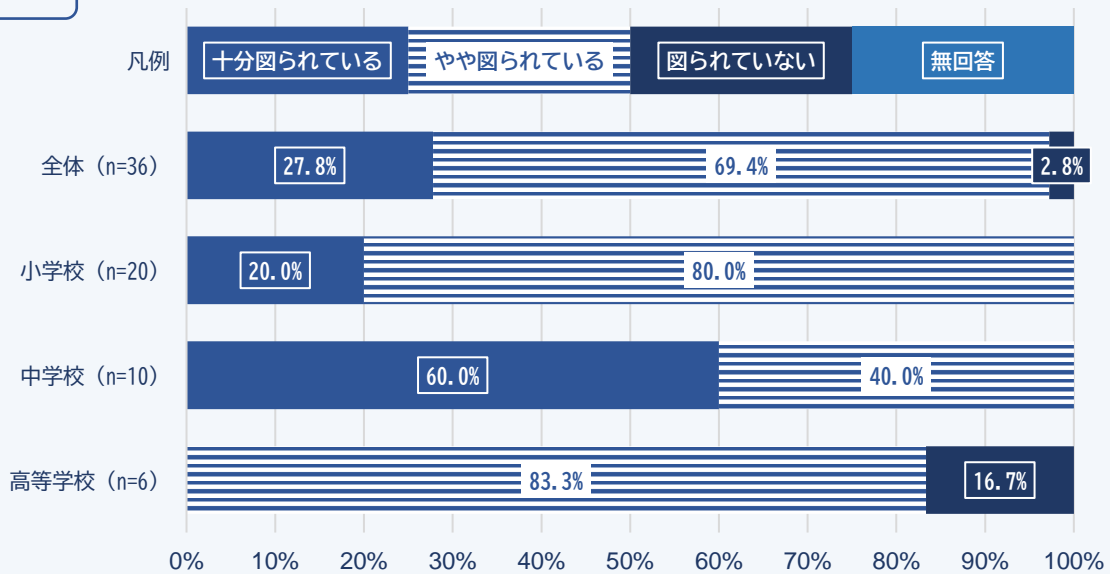
問 10

学校内の教職員間で「ヤングケアラー」についての共通認識が図られていますか。
(あてはまる番号1つに○)

図表 101

上段：校 下段：%	十分図られている	やや図られている	図られていない	無回答	調査数 (n)
	小学校	4 20.0	16 80.0	0 0.0	0 0.0
中学校	6 60.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	10 100.0
高等学校	0 0.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	6 100.0
全体	10 27.8	25 69.4	1 2.8	0 0.0	36 100.0

図表 102



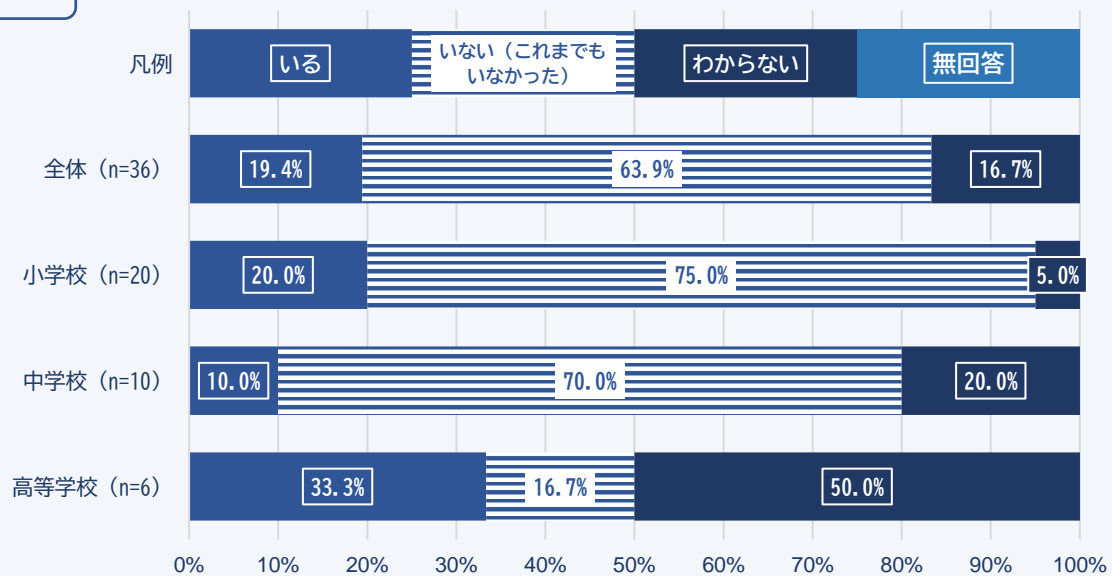
問 11

学校でヤングケアラーと思われることはありますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 103

	いる	いない (これまでも いなかった)	わからない	無回答	調査数 (n)
上段：校 下段：%					
小学校	4 20.0	15 75.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0
中学校	1 10.0	7 70.0	2 20.0	0 0.0	10 100.0
高等学校	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	6 100.0
全体	7 19.4	23 63.9	6 16.7	0 0.0	36 100.0

図表 104



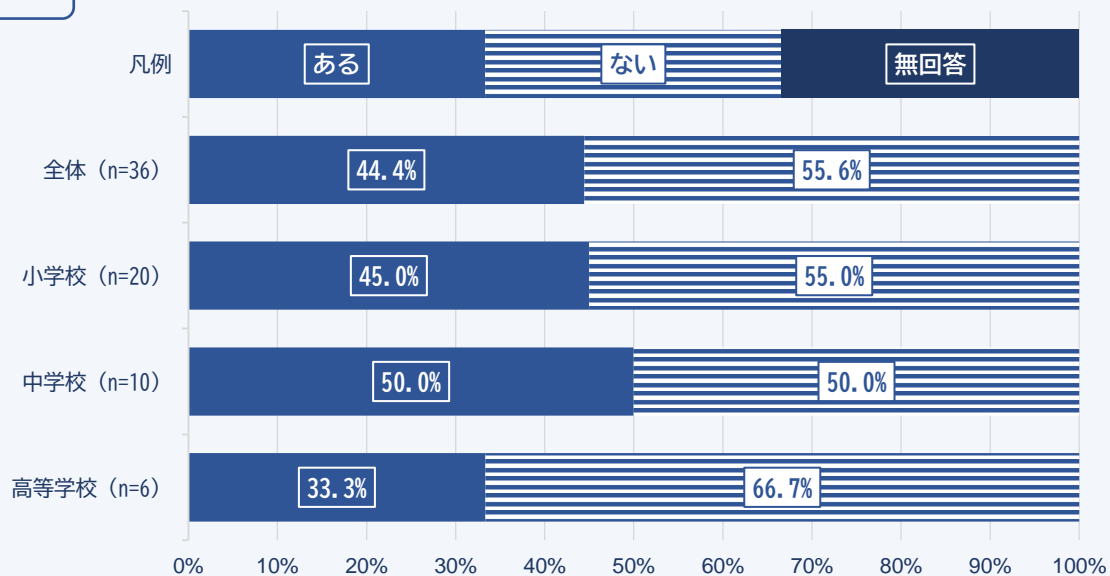
問 12

学校としてヤングケアラーと思われる子どもを把握するために行っている取り組みや独自のツールなどがありますか。(あてはまる番号1つに○)

図表 105

	ある	ない	無回答	調査数 (n)
上段：校 下段：%				
小学校	9	11	0	20
	45.0	55.0	0.0	100.0
中学校	5	5	0	10
	50.0	50.0	0.0	100.0
高等学校	2	4	0	6
	33.3	66.7	0.0	100.0
全体	16	20	0	36
	44.4	55.6	0.0	100.0

図表 106



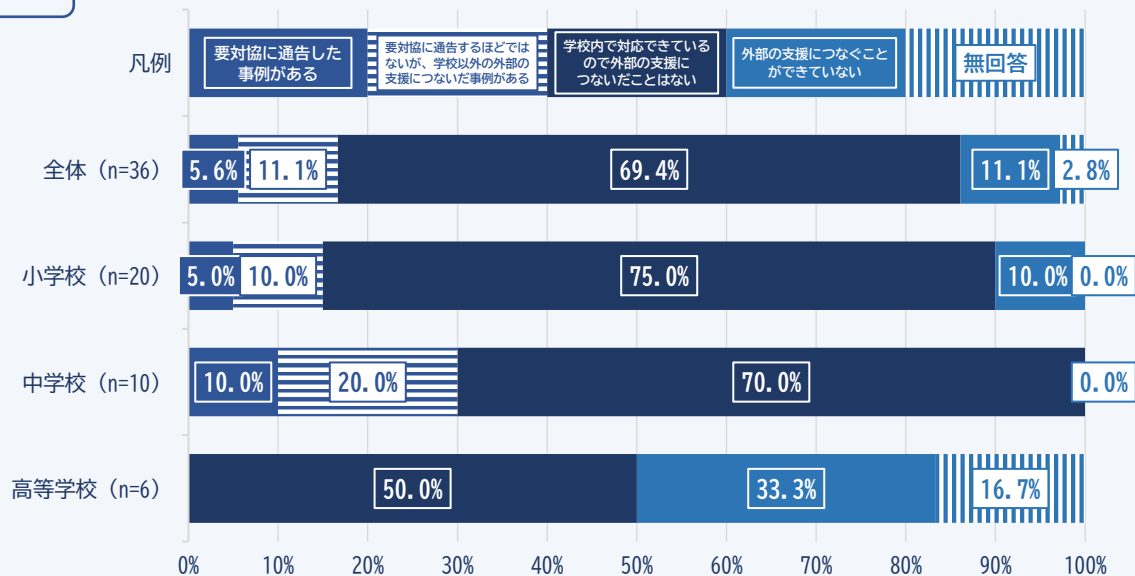
問 13

ヤングケアラーと思われる子どもについて、学校以外の外部（教育委員会、市役所、児童相談所、要対協など）の支援につないだ事例はありますか。
（事例の中で最も多い番号1つに○）

図表 107

上段：校 下段：%	要対協に通告した事例がある	要対協に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだ事例がある	学校内で対応できているので外部の支援につないだことはない	外部の支援につなぐことができていない	無回答	調査数（n）
小学校	1 5.0	2 10.0	15 75.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
中学校	1 10.0	2 20.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	10 100.0
高等学校	0 0.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	6 100.0
全体	2 5.6	4 11.1	25 69.4	4 11.1	1 2.8	36 100.0

図表 108



問 14

(問 13 で「学校内で対応できているので外部の支援につないだことはない」を選択した場合のみ回答)
 具体的な対応方法についてお答えください。

図表 109

区分	No.	主な回答内容
小学校	1	本人（不登校児童）との面接（フレッシュカウンセラーとの面接）で発覚した。その後、保護者も交えた面接（フレッシュカウンセラーとの面接）で事情を説明・確認した。
	2	家の中の情報（別居等）を得たときは毎月の職員会議の後に行われる「児童を語る会」で共有している。
中学校	1	心配される生徒と随時面談等で悩みや状況について聞き取り、実態把握するとともに、必要な声掛けを行った。また、引き続き、学年部、部活担当等で保護者の様子も含め、見守りを続けている。
	2	校内の職員会議等で生徒を語るを開き、気になる生徒について報告してもらい、家庭環境などについての情報共有をしている。
高等学校	1	担任等が生徒から相談を受けたり、普段の様子から問題に気付いたりした場合は学年部で共有し、保護者面談等を行った。状況に応じて生徒指導部、健康教育部とも共有して対応した。
	2	保護者も交えて面談
	3	本人等からの訴えがないので、特になし

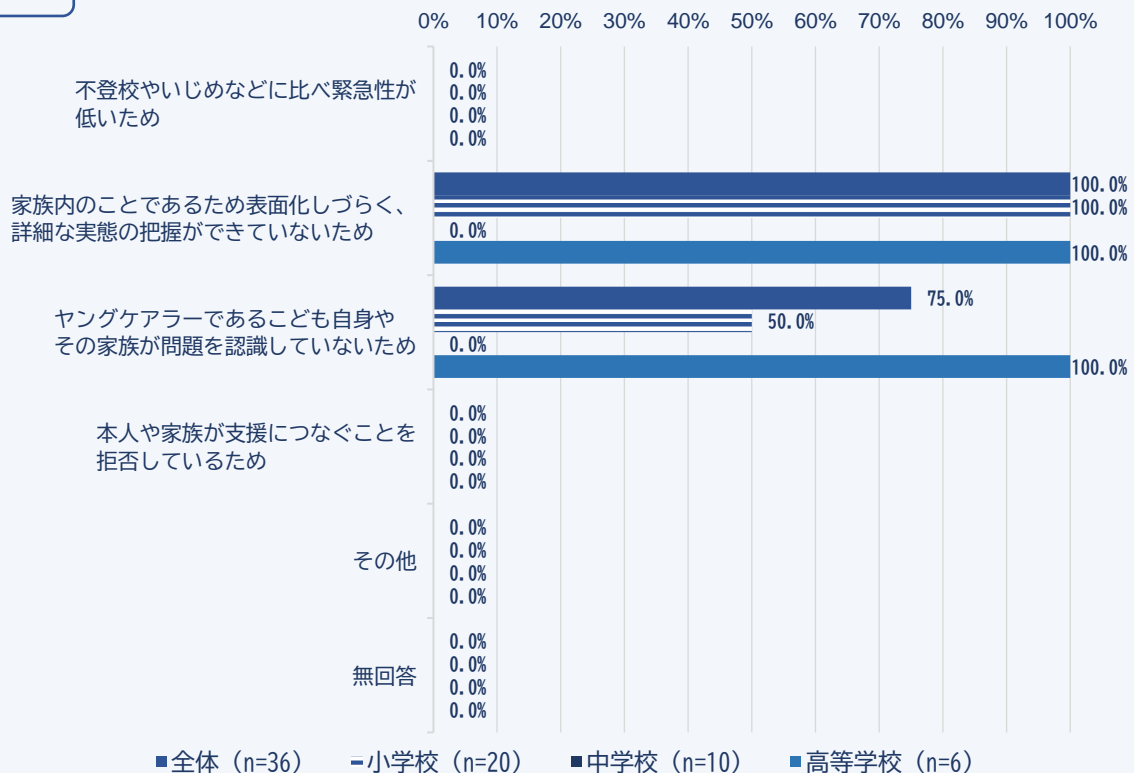
問 15

(問 13 で「外部の支援につなぐことができていない」を選択した場合のみ回答)
 外部の支援につなぐことができていない理由をお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○)

図表 110

	不登校やいじめなどに比べ緊急性が低い ため	家族内のことであるため表面化しづらく、 詳細な実態の把握が できていないため	ヤングケアラーであることも 自身やその家族が問題を認識 していないため	本人や家族が支援につなぐこと を拒否しているため	その他	無回答	調査数 (n)
小学校	0	2	1	0	0	0	2
	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	-
中学校	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
高等学校	0	2	2	0	0	0	2
	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-
全体	0	4	3	0	0	0	4
	0.0	100.0	75.0	0.0	0.0	0.0	-

図表 111



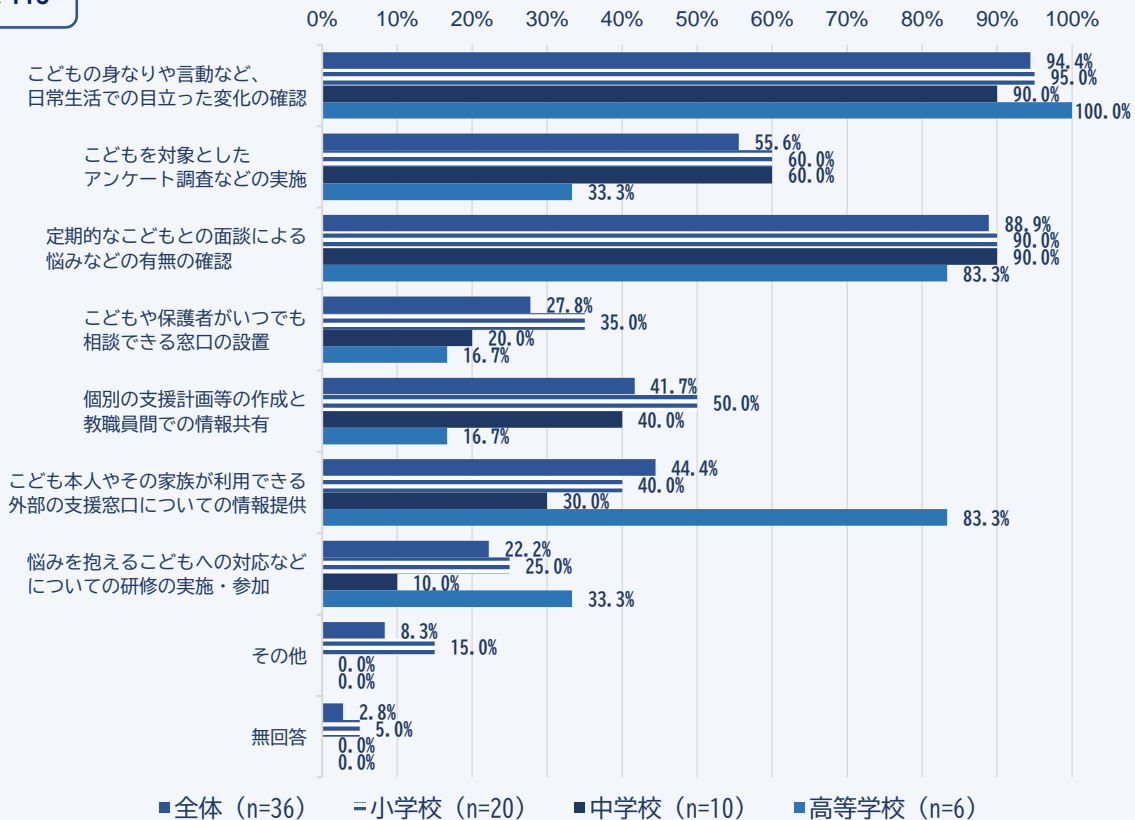
問 16

ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 112

	こどもの身なりや言動など、日常生活での目立った変化の確認	こどもを対象としたアンケート調査などの実施	定期的なこどもとの面談による悩みなどの有無の確認	こどもや保護者がいつでも相談できる窓口の設置	個別の支援計画等の作成と教職員間での情報共有	こども本人やその家族が利用できる外部の支援窓口についての情報提供	悩みを抱えるこどもへの対応などについての研修の実施・参加	その他	無回答	調査数 (n)
小学校	19 95.0	12 60.0	18 90.0	7 35.0	10 50.0	8 40.0	5 25.0	3 15.0	1 5.0	20 —
中学校	9 90.0	6 60.0	9 90.0	2 20.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	10 —
高等学校	6 100.0	2 33.3	5 83.3	1 16.7	1 16.7	5 83.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	6 —
全体	34 94.4	20 55.6	32 88.9	10 27.8	15 41.7	16 44.4	8 22.2	3 8.3	1 2.8	36 —

図表 113



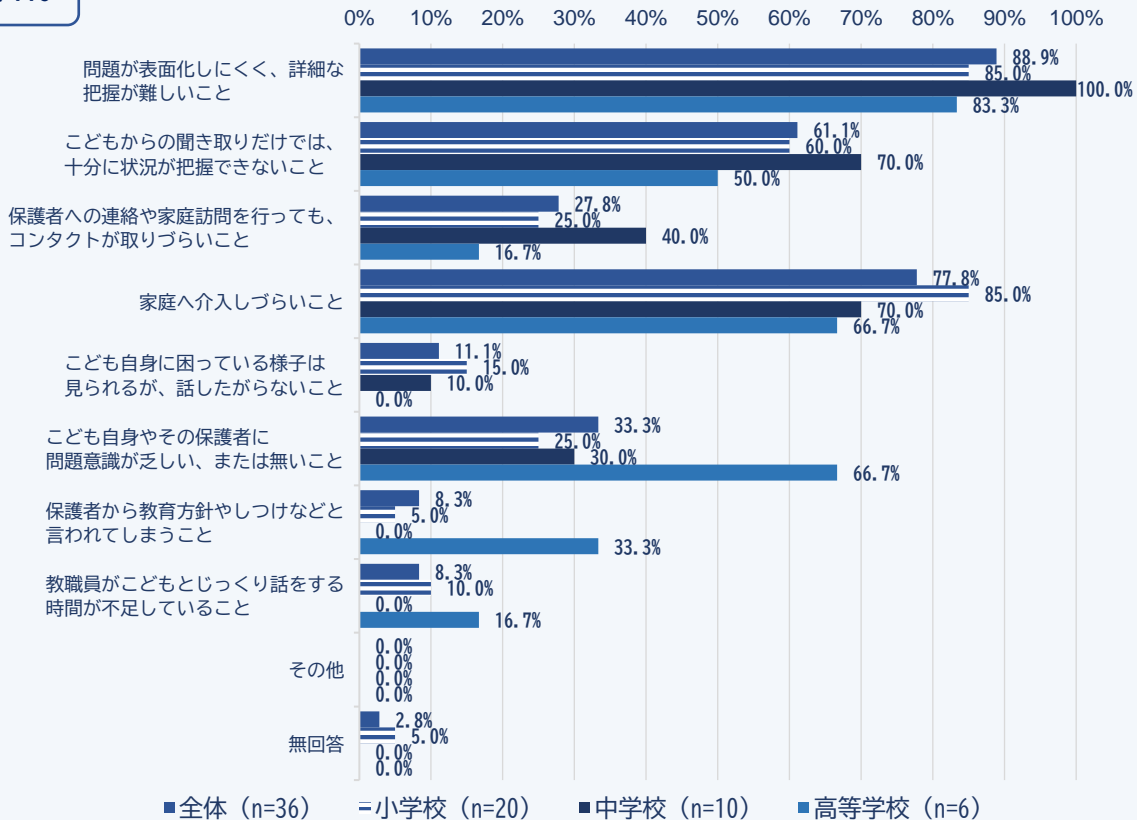
問 17

ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、難しいと感じることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 114

	問題が表面化しにくく、詳細な把握が難しいこと										調査数 (n)	
	小学校	中学校	高等学校	全体	子どもからの聞き取りだけでは、十分に状況が把握できないこと	保護者への連絡や家庭訪問を行っても、コンタクトが取りづらいこと	家庭へ介入しづらいこと	子ども自身に困っている様子は見られるが、話したがるらないこと	子ども自身やその保護者に問題意識が乏しい、または無いこと	保護者から教育方針やしつけなどと言われてしまうこと		教職員が子どもとじっくり話をする時間が不足していること
上段：校 下段：%												
小学校	17	12	5	17	3	5	1	2	0	1	20	
	85.0	60.0	25.0	85.0	15.0	25.0	5.0	10.0	0.0	5.0	-	
中学校	10	7	4	7	1	3	0	0	0	0	10	
	100.0	70.0	40.0	70.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	
高等学校	5	3	1	4	0	4	2	1	0	0	6	
	83.3	50.0	16.7	66.7	0.0	66.7	33.3	16.7	0.0	0.0	-	
全体	32	22	10	28	4	12	3	3	0	1	36	
	88.9	61.1	27.8	77.8	11.1	33.3	8.3	8.3	0.0	2.8	-	

図表 115



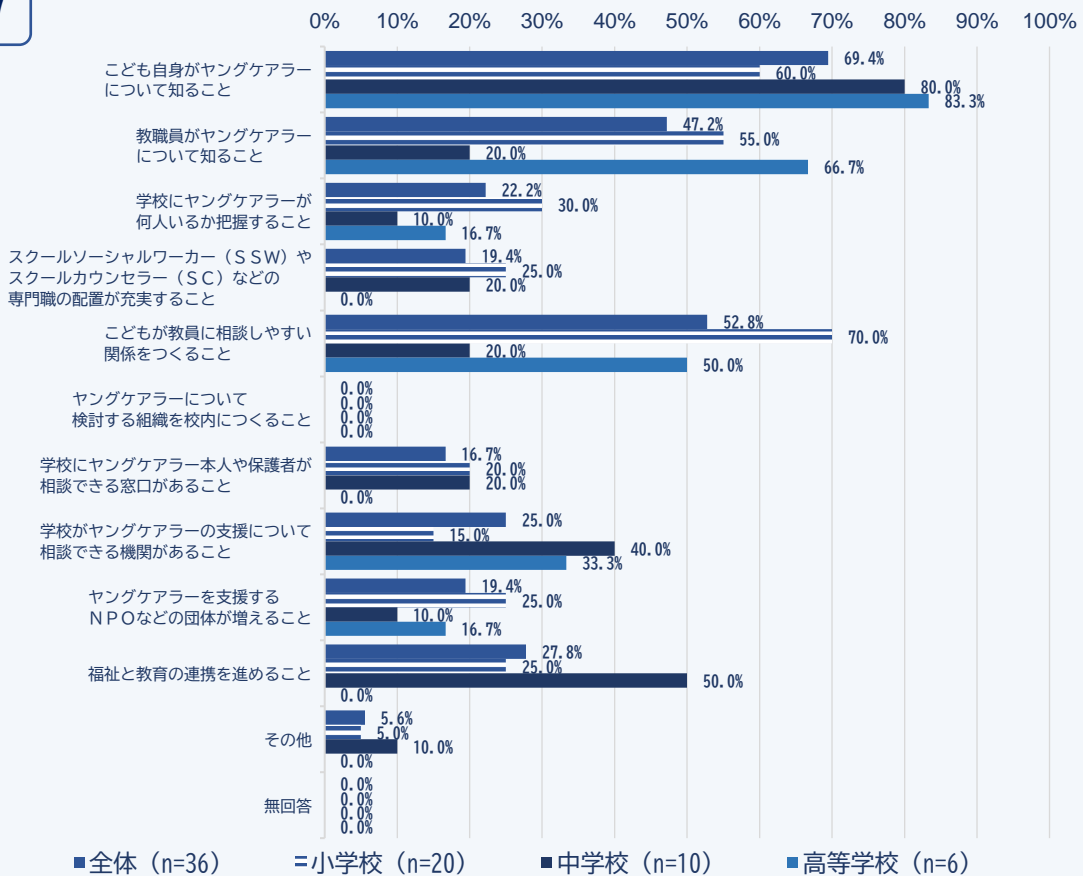
問 18

ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。
(あてはまる番号を3つまで○)

図表 116

	上段：校 下段：%	知(○)こども自身がヤングケアラーについて	教職員がヤングケアラーについて知(○)	学校にヤングケアラーが何人いるか把握する(○)	スクールソーシャルワーカー(SSW)やスクールカウンセラー(SC)などの専門職の配置が充実する(○)	こどもが教員に相談しやすい関係をつくる(○)	ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくる(○)	学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口がある(○)	学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関がある(○)	ヤングケアラーを支援するNPOなどの団体が増える(○)	福祉と教育の連携を進める(○)	その他	無回答	調査数(○)
		小学校	12 60.0	11 55.0	6 30.0	5 25.0	14 70.0	0 0.0	4 20.0	3 15.0	5 25.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
中学校	8 80.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	4 40.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	10	
高等学校	5 83.3	4 66.7	1 16.7	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6	
全体	25 69.4	17 47.2	8 22.2	7 19.4	19 52.8	0 0.0	6 16.7	9 25.0	7 19.4	10 27.8	2 5.6	0 0.0	36	

図表 117



3 主な設問における前回調査結果との比較

問 10

学校内の教職員間で「ヤングケアラー」についての共通認識が図られていますか。
(あてはまる番号1つに○)

図表 118

単位：％		十分図られている	やや図られている	図られていない	無回答
小学校	R4	10.0	75.0	15.0	0.0
	R7	20.0	80.0	0.0	0.0
	%変化	↑	↑	↓	→
中学校	R4	30.0	50.0	20.0	0.0
	R7	60.0	40.0	0.0	0.0
	%変化	↑	↓	↓	→
高等学校	R4	16.7	50.0	33.3	0.0
	R7	0.0	83.3	16.7	0.0
	%変化	↓	↑	↓	→
全体	R4	16.7	63.9	19.4	0.0
	R7	27.8	69.4	2.8	0.0
	%変化	↑	↑	↓	→

問 16

ヤングケアラーなど悩みを抱えることものの把握や支援にあたって、工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 119

単位：％		こともの身なりや言動など、日常生活での目立った変化の確認	ことものを対象としたアンケート調査などの実施	定期的なこともの面談による悩みなどの有無の確認	こともの保護者がいつでも相談できる窓口の設置	個別の支援計画等の作成と教職員間での情報共有	こともの本人やその家族が利用できる外部の支援窓口についての情報提供	悩みを抱えることものへの対応などについての研修の実施・参加	その他	無回答
小学校	R4	95.0	70.0	90.0	45.0	65.0	55.0	50.0	5.0	5.0
	R7	95.0	60.0	90.0	35.0	50.0	40.0	25.0	15.0	5.0
	%変化	→	↓	→	↓	↓	↓	↓	↑	→
中学校	R4	100.0	70.0	100.0	70.0	50.0	30.0	60.0	10.0	0.0
	R7	90.0	60.0	90.0	20.0	40.0	30.0	10.0	0.0	0.0
	%変化	↓	↓	↓	↓	↓	→	↓	↓	→
高等学校	R4	100.0	66.7	100.0	50.0	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0
	R7	100.0	33.3	83.3	16.7	16.7	83.3	33.3	0.0	0.0
	%変化	→	↓	↓	↓	↓	↑	↑	→	→
全体	R4	97.2	69.4	94.4	52.8	58.3	44.4	47.2	5.6	2.8
	R7	94.4	55.6	88.9	27.8	41.7	44.4	22.2	8.3	2.8
	%変化	↓	↓	↓	↓	↓	→	↓	↑	→

問 17

ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、難しいと感じることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

図表 120

単位：%		問題が表面化しにくく、詳細な把握が難しいこと	こどもからの聞き取りだけでは十分に状況が把握できないこと	保護者への連絡や家庭訪問を行っても、コンタクトが取りづらいこと	家庭へ介入しづらいこと	こども自身に困っている様子は見られるが、話したからないこと	こども自身やその保護者に問題意識が乏しい、または無いこと	保護者から教育方針やしつけなどと言われてしまうこと	教職員がこどもとじっくり話をする時間が不足していること	その他	無回答
小学校	R4	90.0	90.0	20.0	90.0	10.0	50.0	25.0	10.0	0.0	5.0
	R7	85.0	60.0	25.0	85.0	15.0	25.0	5.0	10.0	0.0	5.0
	%変化	↓	↓	↑	↓	↑	↓	↓	→	→	→
中学校	R4	80.0	100.0	30.0	90.0	30.0	50.0	10.0	10.0	20.0	0.0
	R7	100.0	70.0	40.0	70.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	%変化	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↓	→
高等学校	R4	50.0	33.3	16.7	83.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	R7	83.3	50.0	16.7	66.7	0.0	66.7	33.3	16.7	0.0	0.0
	%変化	↑	↑	→	↓	↓	↑	↑	↑	→	↓
全体	R4	80.6	83.3	22.2	88.9	19.4	47.2	16.7	8.3	5.6	5.6
	R7	88.9	61.1	27.8	77.8	11.1	33.3	8.3	8.3	0.0	2.8
	%変化	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↓	→	↓	↓

問 18

ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。(あてはまる番号を3つまで○)

図表 121

単位：%		こども自身がヤングケアラーについて知ること	教職員がヤングケアラーについて知ること	学校にヤングケアラーが何人いるか把握すること	スクールソーシャルワーカー(SSC)やスクールカウンセラー(SC)などの専門職の配置が充実すること	こどもが教員に相談しやすい関係をつくること	ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること	学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること	学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関があること	ヤングケアラーを支援するNPOなどの団体が増えること	福祉と教育の連携を進めること	その他	無回答
小学校	R4	75.0	80.0	50.0	55.0	80.0	10.0	40.0	60.0	15.0	55.0	5.0	5.0
	R7	60.0	55.0	30.0	25.0	70.0	0.0	20.0	15.0	25.0	25.0	5.0	0.0
	%変化	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↓	→	↓
中学校	R4	100	90.0	80.0	70.0	80.0	20.0	40.0	60.0	30.0	80.0	10.0	0.0
	R7	80.0	20.0	10.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	10.0	50.0	10.0	0.0
	%変化	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	→	→
高等学校	R4	83.3	66.7	50.0	16.7	50.0	0.0	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7
	R7	83.3	66.7	16.7	0.0	50.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	%変化	→	→	↓	↓	→	→	↓	↑	→	↓	→	↓
全体	R4	83.3	80.6	58.3	52.8	75.0	11.1	38.9	52.8	19.4	55.6	5.6	5.6
	R7	69.4	47.2	22.2	19.4	52.8	0.0	16.7	25.0	19.4	27.8	5.6	0.0
	%変化	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	→	↓	→	↓

第4

調査結果のまとめと考察

1 個別調査

お世話をしている家族の人数

お世話をしている家族の人数について、「1人」と回答した割合が全ての学校区分で4割程度となり、半数以上の子どもたちが「複数人」の家族をお世話をしていることが分かる。

前回（R4年度）調査では、「1人」と回答した割合は、全ての学校区分において半数を超えており、特に高校生にあっては、その割合が約8割となっていたのに対し、今回の調査では39.1%となっている。この結果から、子どもたちが複数人の家族のお世話をせざるを得ない家庭環境に置かれていることが分かる。

一人の子どもが複数人の家族のお世話をを行うということは、感じ方に個人差はあるものの、通常大きな負担が伴い、子どもとしての時間の制約を受けることになる。また、お世話をを行っている子どもは学年が上がるにつれ、家族内で「介護力」として見られていく一方で、自身の将来を考えながら、必要な選択を迫られることになる。

自身の将来を考えるにあたり、家族のお世話によって自身の選択肢の幅を狭められることのないよう、必要な支援を行わなければならない。

こうした状況から、お世話をする子どもたちの環境や背景を適切に把握し、アセスメントを行った上で、必要に応じた事業やサービスへ誘導し、子どもたちの負担軽減を図りながら、こどもらしい生活が送れるようサポートする必要がある。

お世話に関する悩みなどを相談すること

お世話をしている家族のことや悩みを自分以外の存在に話した経験について、「ある」と回答した割合が全ての学校区分で3～4割程度にとどまり、全体で半数以上の子どもたちが「ない」と回答していることが分かる。

また、それらを誰にも話していない理由について、「だれかに相談するほどの悩みではないと感じているから」が全ての学校区分において半数以上を占めている。前回調査と比較すると、小学生ではその割合が増加し、中学生及び高校生においては、8割を超えていた割合が7割程度へ減少したものの、依然として高い割合を占めている状況である。

この結果から、家族のお世話をしている子どもたちの中に、お世話に関する悩みなどは「相談しても良い」「相談することで生活が改善する可能性がある」という認識が未だに乏しいということが考えられる。

また、子どもたちにとって、「相談を行った後の支援のイメージが見えない」ということも相談を控える、躊躇させる要因となっている可能性もあるため、ヤングケアラーを支援する立場として、保護者だけでなく、子どもたちにも相談したらどういう機関が支援に関わるのか、どういう支援を受けられるのかを十分に理解してもらうことも重要だと考えられる。

学校や周りの大人に対して求める支援

家族のお世話をしている子どもたちが学校や周りの大人に対して求める支援について、全ての学校区分において「特になし」の割合が最も高く、その割合は6割を超えている。

高校生においては割合の増加傾向が特に顕著で、前回調査では、「特になし」の割合が42.3%であったものが、今回78.3%へ大きく増加している。また、項目全体で見ても、前回調査より割合が減少したものがほとんどで支援ニーズ全体の低下が伺える。

この結果から、家族のお世話をする子どもたちにとって、「お世話をする」という行動自体が日常の「当たり前」になり、「支援を求めることができる」という認識自体がない場合や、学校や周りの大人へ相談し、支援を受けた経験はあるものの、それがその子どもにとって解決に至るものではなく、ましてや良い相談経験とはならなかった場合などがあると、支援ニーズが低下する要因となり得ると考えられる。

ヤングケアラーへの該当性

家族のお世話をしている子どもたちが、自身がヤングケアラーに該当するかどうかについて、「あてはまる」と回答した割合は、前回調査と比較して、高校生では増加したものの、小学生及び中学生では減少し、「あてはまらない」と回答した子どもの割合は、全体として増加している。

また、前回調査において、家族のお世話をする子どもたちの半数以上は、自身がヤングケアラーに該当するか「わからない」と回答したが、今回調査では、その割合が高校生を除いて、全体として減少傾向にあることが伺える。

この結果から、ヤングケアラーの認知度が向上しつつあり、子ども自身が置かれている環境から、ヤングケアラーに該当するかどうかを主観的に判断することができるようになりつつあると考えられる。

市としては、子ども自身の主観的判断を十分に尊重しながら、客観的視点からのアセスメントなども行い、子どもたちの気持ちに寄り添った丁寧な支援を行っていく必要がある。

2 学校調査

ヤングケアラーについての共通認識

学校内の教職員間において、ヤングケアラーの共通認識が図られているかについて、学校区分別に見ると、小学校と中学校では、全ての学校が「十分図られている」または「やや図られている」のいずれかを選択したのに対し、高等学校では、「十分図られている」を選択した学校は無く、「図られていない」を選択した学校は前回調査より減少したものの、未だにある。

学校全体として見ると、「十分図られている」と「やや図られている」を合わせた割合が 97.2%と全体の9割以上を占めており、前回調査と比較すると 16.6 ポイント上昇している。

小学校と中学校においては、教職員間での共通認識が十分とまではいかないものの、図られつつある状況だが、高等学校では、十分図られていると認識できるまでの状況には至っていないことが分かる。

ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって工夫していること

学校において、ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって工夫していることについて、全ての学校区分で「こどもの身なりや言動など、日常生活での目立った変化の確認」の回答割合が最も高くなっており、次いで「定期的なこどもとの面談による悩みなどの有無の確認」が高くなっている。

項目全体における割合の構成比としては、前回調査と大差はないものの、全体として割合が低下していることが分かる。

このことから、学校として悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって行っていることが定型化してきており、新たな把握・支援のパターンに関する情報の収集や方法等の検討を行うことが難しい状況になっていることが考えられる。

また、現在は、ある程度定型化した方法での対応が可能であっても、今後、複雑・多様化してくると想定されるニーズに柔軟かつ適切に対応していくためには、学校側においても把握や支援にあたって、より多くの選択肢を持つておくことが必要であると考えられる。

ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって難しいと感じていること

学校において、ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって難しいと感じていることについて、全ての学校区分で「問題が表面化しにくく、詳細な把握が難しいこと」の回答割合が最も高くなっている。

なお、前回調査から回答割合としては減少しているものの、「家庭へ介入しづらいこと」の割合も依然として高い傾向にあり、支援の大きなきっかけとなる「問題の把握」と「家庭への接触・介入」が一番の課題になっていることが伺える。

また、高等学校については、小学校及び中学校と比較すると、前回調査より割合が増加している項目が多く、「こども自身やその保護者に問題意識が乏しい、または無いこと」や「保護者から教育方針やしつけなどと言われてしまうこと」なども増加している。

ヤングケアラーを支援するために必要だと思うこと

学校において、ヤングケアラーを支援するために必要だと思うことについて、前回調査と比較すると、小学校と高等学校の1項目を除き、全体として割合が増加している項目は無かった。

学校におけるヤングケアラー支援の必要性に関する認識は低下していないと推測されるが、ヤングケアラーに関する認知度も向上してきた中で、学校が支援にあたって必要と考える項目が、前回調査時点より限定されてきたものと考えられる。

また、今回の調査結果においても、前回調査と同様に、「こども自身がヤングケアラーについて知ること」の割合が最も高くなっており、学校では、こどもたちが正しくヤングケアラーについて理解することが重要と考えられていることが分かる。

第 5

資料

このアンケートに答えることについて

個別調査（小学生用）

問 あなたはこのアンケートに答えてくれますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 答える 2 答えたくない ⇒ ここで終わりです

あなたについて

問1 あなたの名前を教えてください。

問2 あなたの性別^{せいべつ}を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 男 2 女 3 どちらにもあてはまらない

問3① あなたが通っている学校名を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1 <small>おおまがり</small>
大曲小学校 | 2 <small>ひがしおおまがり</small>
東大曲小学校 | 3 <small>はなだて</small>
花館小学校 | 4 <small>うちおとも</small>
内小友小学校 |
| 5 <small>おおかわにしね</small>
大川西根小学校 | 6 <small>ふじき</small>
藤木小学校 | 7 <small>よつや</small>
四ツ屋小学校 | 8 <small>かくまがわ</small>
角間川小学校 |
| 9 <small>かみおか</small>
神岡小学校 | 10 <small>にしせんぼく</small>
西仙北小学校 | 11 <small>なかせん</small>
中仙小学校 | 12 <small>しみず</small>
清水小学校 |
| 13 <small>ほうせい</small>
豊成小学校 | 14 <small>きょうわ</small>
協和小学校 | 15 <small>なんがい</small>
南外小学校 | 16 <small>たかなし</small>
高梨小学校 |
| 17 <small>よこぼり</small>
横堀小学校 | 18 <small>おおたひがし</small>
太田東小学校 | 19 <small>おおたみなみ</small>
太田南小学校 | 20 <small>おおたきた</small>
太田北小学校 |

問3② あなたの学年・クラスを教えてください。

（ ）年 （ ）組

問4 あなたの誕生日を教えてください。

（ ）月 （ ）日 生まれ

問5 あなたは大仙市内に住んでいますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 住んでいる 2 住んでいない

問6 あなたは「こどもの^{けんり}権利※」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 知っている

2 知らない

※ 「こどもの^{けんり}権利」は、こどもたちが毎日安心して生活するために必要で大切な権利のことで、すべてのこどもたちが生まれたときから持っているものです。

問7 あなたは大仙市がすきですか。(あてはまる番号1つに○)

1 すごくすき

2 少しすき

3 あまりすきではない

4 まったくすきではない

^{ふだん}普段の生活について

問8 あなたの体の具合はどうですか。(あてはまる番号1つに○)

1 よい

2 まあまあよい

3 ふつう

4 あまりよくない

5 わるい

問9 あなたはひとりでごはんを食べることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 ある(毎日ひとりで食べている)

2 ある(ひとりで食べる日のほうが多い)

3 ある(ひとりで食べる日のほうが少ない)

4 ひとりで食べることはほとんどない

問10 あなたはスポ少や習い事に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1 参加している

2 参加していない

3 参加したいができない

問 11 あなたは今、こまっていることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1 友だちのこと | 2 勉強のこと |
| 3 スポ少のこと | 4 習い事に行けないこと |
| 5 おこづかいのこと | 6 おこづかい以外のお金のこと |
| 7 あなたと家族のこと(例:家族がいそがしくて話をする時間がないこと) | |
| 8 家族のこと(例:お父さんとお母さんの仲が良くないこと) | |
| 9 家族の病気やしょうがいのこと | |
| 10 自分の体の具合のこと | |
| 11 自分の好きなことができる時間が少ないこと | |
| 12 その他(くわしく:) | |
| 13 特になし | |

問 12 問 11 で「1 友だちのこと」から「12 その他」のどれかに○をした人は答えてください。
あなたがこまっていることを話したいとき、聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|--|
| 1 いる(だれですか:) | |
| 2 いない | |

問 13 あなたは自分の「考え」や「思い」を言える場所があると感じますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1 たくさんあると感じる | 2 少しはあると感じる | 3 まったくないと感じる |
|--------------|-------------|--------------|

問 14 あなたにはほっとできる居場所いぼしよはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 15 あなたが大人の人に話したいことや聞いてもらいたいことなどがあれば、自由に書いてください。

お世話について

問 16 あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

※ 「お世話」とは、もともと大人がしているような家事や家族の世話をすること

- | | |
|-----------------------------|------------|
| 1 同じ家に住んでいる家族の中にいる | ⇒ 問 17 へ |
| 2 同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる | ⇒ 問 17 へ |
| 3 いない | ⇒ ここで終わりです |

ここからは、問 16 で「1 同じ家に住んでいる家族の中にいる」または「2 同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる」に○をした人が答えてください。



問 17 あなたがお世話をしている人は何人いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人以上 |
|------|------|------|--------|

問 18 あなたはお世話をしていることで、やりたいけどできていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|-------------------|
| 1 学校に行きたくても行けない | 2 学校をちこくや早たいしてしまう |
| 3 宿題や勉強をする時間がない | 4 ねむる時間がない |
| 5 友だちと遊ぶことができない | |
| 6 スポ少や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった | |
| 7 自分の時間が取れない | |
| 8 その他(くわしく：) | |
| 9 特になし | |

問 19 あなたはお世話をすることにきつきを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 体がきつい | 2 つらい気持ちである |
| 3 遊びや勉強の時間がない | 4 特にきつきは感じていない |

問 20 あなたはお世話をしている家族のことやこまっていることをだれかに話したことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ある ⇒ 問 21 へ | 2 ない ⇒ 問 22 へ |
|---------------|---------------|

問 21 問 20 で「1 ある」に○をした人は答えてください。
あなたはだれに話しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|---|------------------------------------|----------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 きょうだい | |
| 6 親せき (おじさん、おばさんなど) | 7 友だち | |
| 8 学校の先生 (保健室の先生以外) | 9 保健室の先生 | |
| 10 <u>スクールソーシャルワーカー</u> ※ ¹ や <u>スクールカウンセラー</u> ※ ² | | |
| 11 お医者さんなど病院の人 | 12 <u>ヘルパー</u> ※ ³ さんなど | 13 市役所の人 |
| 14 その他 (くわしく： | |) |

※1 スクールソーシャルワーカー：自分だけではどうすることもできないこまりごとを助けてくれる人

※2 スクールカウンセラー：心のなやみを聞いてくれる人

※3 ヘルパー：しょうがいのある人やお年寄りのいる家に行き、身の回りのお世話をしてくれる人

問 22 問 20 で「2 ない」に○をした人は教えてください。

① あなたが話していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 だれかに話をするほどのなやみではないと感じているから
- 2 家族以外の人に話すようななやみではないと感じているから
- 3 だれに話せばいいのか分からないから
- 4 話せる人が身近にいないから
- 5 家族のことなので話しにくいから
- 6 家族のことをほかの人に知られたくないから
- 7 家族のことを周りの人から変な目で見られたくないから
- 8 話しても意味がないと感じているから
- 9 その他(くわしく：)

② あなたはお世話をしている家族のことやこまっていることを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 23 あなたが学校や周りの大人に助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 自分の生活や体の具合について話を聞いてほしい
- 2 自分がしているお世話について話を聞いてほしい
- 3 家族の病気やしょうがいのことなどについて分かりやすく説明してほしい
- 4 自分がしているお世話の全部を代わってくれる人やサービスがほしい
- 5 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
- 6 学校の宿題や勉強を教えてほしい
- 7 その他(くわしく：)
- 8 わからない
- 9 特になし

問 24 あなたはヤングケアラーにあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 あてはまる | 2 あてはまらない | 3 わからない |
|---------|-----------|---------|

ここからは、あなたがお世話をしている家族一人ひとりについて教えてください。

【1人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------------|---------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 お兄さん・お姉さん | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1 お年寄りである(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 かいごが必要である | 4 体にしょうがいがある |
| 5 日本語が苦手である | 6 心に病気がある |
| 7 お酒やパチンコなどがやめられない病気である | |
| 8 6、7以外の病気である | |
| 9 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1 ご飯の準備やそうじ、洗たくなど | 2 おふろやトイレのお世話など |
| 3 きょうだいの世話やほいく園への送りむかえなど | |
| 4 買い物や散歩などの付きそい | 5 病院の付きそい |
| 6 話し相手になる | 7 見守り |
| 8 日本語や手話などの通訳 | 9 お金の使い方を決めること |
| 10 薬を決められた通りに使うようにすること | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|-------------|---------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 お兄さん・お姉さん | 6 弟・妹 |
| 7 しんせきの人 | 8 ヘルパーさんなど | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりとわからない場合は、だいたいでかまいません。

() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 1時間くらい | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 1時間くらい | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【2人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------------|---------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 お兄さん・お姉さん | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1 お年寄りである(65歳 ^{さい} 以上) | 2 幼 ^{おきな} い(小さい) |
| 3 かいごが必要である | 4 体にしょうがいがある |
| 5 日本語が苦手である | 6 心に病気がある |
| 7 お酒やパチンコなどがやめられない病気である | |
| 8 6、7以外の病気である | |
| 9 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1 ご飯 ^{じゆんび} の準備やそうじ、洗たくなど | 2 おふろやトイレのお世話など |
| 3 きょうだいの世話やほいく園への送りむかえなど | |
| 4 買い物や散歩などの付きそい | 5 病院の付きそい |
| 6 話し相手になる | 7 見守り |
| 8 日本語や手話 ^{つうやく} などの通訳 | 9 お金の使い方を決めること |
| 10 薬を決められた通りに使うようにすること | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|-------------|---------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 お兄さん・お姉さん | 6 弟・妹 |
| 7 しんせきの人 | 8 ヘルパーさんなど | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりとわからない場合は、だいたいでかまいません。

() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 1時間くらい | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 1時間くらい | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【3人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------------|---------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 お兄さん・お姉さん | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1 お年寄りである(65歳 ^{さい} 以上) | 2 幼 ^{おさな} い(小さい) |
| 3 かいごが必要である | 4 体にしょうがいがある |
| 5 日本語が苦手である | 6 心に病気がある |
| 7 お酒やパチンコなどがやめられない病気である | |
| 8 6、7以外の病気である | |
| 9 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1 ご飯 ^{じゆんび} の準備やそうじ、洗たくなど | 2 おふろやトイレのお世話など |
| 3 きょうだいの世話やほいく園への送りむかえなど | |
| 4 買い物や散歩などの付きそい | 5 病院の付きそい |
| 6 話し相手になる | 7 見守り |
| 8 日本語や手話 ^{つうやく} などの通訳 | 9 お金の使い方を決めること |
| 10 薬を決められた通りに使うようにすること | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|-------------|---------|
| 1 お父さん | 2 お母さん | 3 おばあさん |
| 4 おじいさん | 5 お兄さん・お姉さん | 6 弟・妹 |
| 7 しんせきの人 | 8 ヘルパーさんなど | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりとわからない場合は、だいたいでかまいません。

() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 1時間くらい | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 1時間くらい | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

あなたの答えについて

問 25 あなたの答えを教えてもいい大人の人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる

2 いない

問 26 問 25で「1 いる」に○をした人は答えてください。
その人はだれですか。

問 27 あなたの答えについて、よりくわしくお話を聞かせてもらうことはできますか。
(あてはまる番号1つに○)

1 できる

2 できない

問 28 問 27で「1 できる」に○をした人は答えてください。
初めてお話をさせてもらうとしたら、どの方法がいいですか。(あてはまる番号1つに○)

1 電話 番号【 】
だれの番号ですか。【 】

2 メール アドレス【 】
だれのアドレスですか。【 】

3 その他(くわしく：)

質問はこれで終わりです。答えてくれてありがとうございました。

問 あなたはこの調査に答えてくれますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 答える 2 答えたくない ⇒ ここで終わりです

あなたについて

問1 あなたの名前を教えてください。

問2 あなたの性別を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 男 2 女 3 どちらにもあてはまらない

問3① あなたが通っている学校名を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 大曲中学校 2 大曲西中学校 3 大曲南中学校 4 平和中学校
5 西仙北中学校 6 中仙中学校 7 協和中学校 8 南外中学校
9 仙北中学校 10 太田中学校

問3② あなたの学年・クラスを教えてください。

（ ）年 （ ）組

問4 あなたの誕生日を教えてください。

（ ）月 （ ）日 生まれ

問5 あなたは大仙市内に住んでいますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 住んでいる 2 住んでいない

問6 あなたは「こどもの権利※」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 知っている

2 知らない

※ 「こどもの権利」は、こどもたちが毎日安心して生活するために必要で大切な権利のことで、すべてのこどもたちが生まれたときから持っているものです。

問7 あなたは大仙市が好きですか。(あてはまる番号1つに○)

1 すごく好き

2 少し好き

3 あまり好きではない

4 まったく好きではない

普段の生活について

問8 あなたの体の具合はどうですか。(あてはまる番号1つに○)

1 よい

2 まあまあよい

3 ふつう

4 あまりよくない

5 わるい

問9 あなたはひとりでごはんを食べることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 ある(毎日ひとりで食べている)

2 ある(ひとりで食べる日のほうが多い)

3 ある(ひとりで食べる日のほうが少ない)

4 ひとりで食べることはほとんどない

問10 あなたは部活動(学校外での活動を含む)に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1 参加している

2 参加していない

3 参加したいができない

問 11 あなたは今、悩んだり困ったりしていることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1 友人関係のこと | 2 学校の成績のこと |
| 3 進学や就職などの進路のこと | 4 部活動のこと |
| 5 学校生活に必要なお金のこと | 6 塾や習い事に通えないこと |
| 7 家庭の経済的な状況のこと | |
| 8 あなたと家族の関係のこと(例:家族が忙しくて話をする時間がないこと) | |
| 9 家族内の人間関係のこと(例:両親の仲が良くないこと) | |
| 10 家族の病気や障がいのこと | 11 自分の体の具合のこと |
| 12 自分の好きなことができる時間が少ないこと | |
| 13 その他(くわしく:) | |
| 14 特になし | |

問 12 問 11 で「1 友人関係のこと」から「13 その他」のどれかに○をした人は教えてください。あなたが悩みや困りごとを話したいとき、聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---------------|
| 1 いる(だれですか:) |
| 2 いない |

問 13 あなたは自分の「考え」や「思い」を言える場所があると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1 たくさんあると感じる | 2 少しはあると感じる | 3 まったくないと感じる |
|--------------|-------------|--------------|

問 14 あなたにはほっとできる居場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 15 あなたが大人の人に話したいことや聞いてもらいたいことなどがあれば、自由に書いてください。

お世話について

問 16 あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

※ 「お世話」とは、もともと大人がしているような家事や家族の世話をすること

- 1 同じ家に住んでいる家族の中にいる ⇒ 問 17 へ
- 2 同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる ⇒ 問 17 へ
- 3 いない ⇒ ここで終わりです

ここからは、問 16 で「1 同じ家に住んでいる家族の中にいる」または「2 同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる」に○をした人が答えてください。



問 17 あなたがお世話をしている人は何人いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 1人 2 2人 3 3人 4 4人以上

問 18 あなたはお世話をしていることで、やりたいけどできていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 学校に行きたくても行けない 2 学校を遅刻や早退してしまう
- 3 宿題や勉強をする時間がない 4 睡眠時間が取れない
- 5 友人と遊ぶことができない
- 6 部活や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった
- 7 進学などの進路を変更しなければならない、もしくは変更した
- 8 自分の時間が取れない
- 9 その他(くわしく： _____)
- 10 特になし

問 19 あなたはお世話をすることにきつきを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 身体的にきつい | 2 精神的にきつい |
| 3 時間的余裕がない | 4 特にきつきは感じていない |

問 20 あなたはお世話をしている家族のことや悩みをだれかに話したことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ある ⇒ 問 21 へ | 2 ない ⇒ 問 22 へ |
|---------------|---------------|

問 21 問 20 で「1 ある」に○をした人は答えてください。
あなたはだれに話しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|---|----------------|------|------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 | 4 祖父 |
| 5 きょうだい | 6 親せき(おじ、おばなど) | 7 友人 | |
| 8 学校の先生(保健室の先生以外) | 9 保健室の先生 | | |
| 10 <u>スクールソーシャルワーカー</u> ※ ¹ や <u>スクールカウンセラー</u> ※ ² | | | |
| 11 医師など病院関係の人や <u>ヘルパー</u> ※ ³ など福祉サービスの人 | | | |
| 12 市役所 | 13 SNS上の人 | | |
| 14 その他(くわしく：
) | | | |

※1 スクールソーシャルワーカー：家庭と福祉などの関係機関等との橋渡しをして、自分だけでは解決できない
悩みの解決に向けて支援する専門家

※2 スクールカウンセラー：心理に関する専門家

※3 ヘルパー：障がい者やお年寄りのいる家庭を訪問して、身の回りのお世話をする人

問 22 問 20 で「2 ない」に○をした人は答えてください。

① あなたが話していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 だれかに相談するほどの悩みではないと感じているから
- 2 家族以外の人に相談するような悩みではないと感じているから
- 3 だれに相談すればいいのか分からないから
- 4 相談できる人が身近にいないから
- 5 家族のことなので話しにくいから
- 6 家族のことを他の人に知られたくないから
- 7 家族のことを周りの人から変な目で見られたくないから
- 8 相談しても意味がないと感じているから
- 9 その他(くわしく：)

② あなたはお世話をしている家族のことや悩みを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

- | | | |
|------|-------|--|
| 1 いる | 2 いない | |
|------|-------|--|

問 23 あなたが学校や周りの大人に助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 自分の生活や体の具合について話を聞いてほしい
- 2 自分がしているお世話について話を聞いてほしい
- 3 家族の病気や障がい、ケアのことなどについて分かりやすく説明してほしい
- 4 自分がしているお世話の全部を代わってくれる人やサービスがほしい
- 5 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
- 6 進路や就職など将来の相談に乗ってほしい
- 7 学校の勉強や受験勉強などのサポートをしてほしい
- 8 家庭への経済的な支援をしてほしい
- 9 その他(くわしく：)
- 10 わからない
- 11 特になし

問 24 あなたはヤングケアラーにあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 あてはまる | 2 あてはまらない | 3 わからない |
|---------|-----------|---------|

ここからは、あなたがお世話をしている家族一人ひとりについて教えてください。

【1人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 高齢である(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 介護が必要である | 4 認知症である |
| 5 身体障がい者である | 6 知的障がい者である |
| 7 日本語が苦手である | 8 心に病気(疑いを含む)がある |
| 9 依存症(アルコール、ギャンブルなど)(疑いを含む)である | |
| 10 8、9以外の病気である | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 食事の準備や掃除、洗濯などの家事 | 2 入浴やトイレのお世話などの身体的な介護 |
| 3 きょうだいの世話や保育園等への送迎など | |
| 4 買い物や散歩などの外出の付き添い | 5 通院の付き添い |
| 6 話し相手になるなどの感情面のサポート | |
| 7 目を離せない家族の見守り | 8 日本語や手話などの通訳 |
| 9 金銭管理 | 10 薬の管理 |
| 11 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 親戚の人 | 8 ヘルパーなどの福祉サービス事業者 | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりと分からない場合は、だいたいにかまいません。() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【2人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 高齢である(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 介護が必要である | 4 認知症である |
| 5 身体障がい者である | 6 知的障がい者である |
| 7 日本語が苦手である | 8 心に病気(疑いを含む)がある |
| 9 依存症(アルコール、ギャンブルなど)(疑いを含む)である | |
| 10 8、9以外の病気である | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 食事の準備や掃除、洗濯などの家事 | 2 入浴やトイレのお世話などの身体的な介護 |
| 3 きょうだいの世話や保育園等への送迎など | |
| 4 買い物や散歩などの外出の付き添い | 5 通院の付き添い |
| 6 話し相手になるなどの感情面のサポート | |
| 7 目を離せない家族の見守り | 8 日本語や手話などの通訳 |
| 9 金銭管理 | 10 薬の管理 |
| 11 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 親戚の人 | 8 ヘルパーなどの福祉サービス事業者 | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりと分からない場合は、だいたいでかまいません。

() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【3人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 高齢である(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 介護が必要である | 4 認知症である |
| 5 身体障がい者である | 6 知的障がい者である |
| 7 日本語が苦手である | 8 心に病気(疑いを含む)がある |
| 9 依存症(アルコール、ギャンブルなど)(疑いを含む)である | |
| 10 8、9以外の病気である | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 食事の準備や掃除、洗濯などの家事 | 2 入浴やトイレのお世話などの身体的な介護 |
| 3 きょうだいの世話や保育園等への送迎など | |
| 4 買い物や散歩などの外出の付き添い | 5 通院の付き添い |
| 6 話し相手になるなどの感情面のサポート | |
| 7 目を離せない家族の見守り | 8 日本語や手話などの通訳 |
| 9 金銭管理 | 10 薬の管理 |
| 11 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 親戚の人 | 8 ヘルパーなどの福祉サービス事業者 | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりと分からない場合は、だいたいにかまいません。() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

あなたの答えについて

問 25 あなたの回答を教えてもいい大人の人はいいますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる

2 いない

問 26 問 25で「1 いる」に○をした人は答えてください。
その人はだれですか。

問 27 あなたの回答について、よりくわしくお話を聞かせてもらうことはできますか。
(あてはまる番号1つに○)

1 できる

2 できない

問 28 問 27で「1 できる」に○をした人は答えてください。
初めてお話をさせてもらうとしたら、どの方法がいいですか。(あてはまる番号1つに○)

1 電話 番号【 】
だれの番号ですか。【 】

2 メール アドレス【 】
だれのアドレスですか。【 】

3 その他(くわしく:)

質問はこれで終わりです。答えてくれてありがとうございました。

問 あなたはこの調査に答えてくれますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 答える 2 答えたくない ⇒ ここで終わりです

あなたについて

問1 あなたの名前を教えてください。

問2 あなたの性別を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 男 2 女 3 どちらにもあてはまらない

問3① あなたが通っている学校名を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 大曲高等学校 2 大曲工業高等学校 3 大曲農業高等学校
4 大曲農業高等学校太田分校 5 西仙北高等学校 6 秋田修英高等学校

問3② あなたの学年・クラスを教えてください。

（ ）年 （ ）組

問4 あなたの誕生日を教えてください。

（ ）月 （ ）日 生まれ

問5 あなたは大仙市内に住んでいますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 住んでいる 2 住んでいない

問6 あなたは「こどもの権利※」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 知っている

2 知らない

※ 「こどもの権利」は、子どもたちが毎日安心して生活するために必要で大切な権利のことで、すべての子どもたちが生まれたときから持っているものです。

問7 あなたは大仙市が好きですか。(あてはまる番号1つに○)

1 すごく好き

2 少し好き

3 あまり好きではない

4 まったく好きではない

普段の生活について

問8 あなたの体の具合はどうですか。(あてはまる番号1つに○)

1 よい

2 まあまあよい

3 ふつう

4 あまりよくない

5 わるい

問9 あなたはひとりでごはんを食べることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 ある(毎日ひとりで食べている)

2 ある(ひとりで食べる日のほうが多い)

3 ある(ひとりで食べる日のほうが少ない)

4 ひとりで食べることはほとんどない

問10 あなたは部活動(学校外での活動を含む)に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1 参加している

2 参加していない

3 参加したいができない

問 11 あなたは今、悩んだり困ったりしていることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1 友人関係のこと | 2 学校の成績のこと |
| 3 進学や就職などの進路のこと | 4 部活動のこと |
| 5 学校生活に必要なお金のこと | 6 塾や習い事に通えないこと |
| 7 家庭の経済的な状況のこと | |
| 8 あなたと家族の関係のこと(例:家族が忙しくて話をする時間がないこと) | |
| 9 家族内の人間関係のこと(例:両親の仲が良くないこと) | |
| 10 家族の病気や障がいのこと | 11 自分の体の具合のこと |
| 12 自分の好きなことができる時間が少ないこと | |
| 13 その他(くわしく:) | |
| 14 特になし | |

問 12 問 11 で「1 友人関係のこと」から「13 その他」のどれかに○をした人は教えてください。あなたが悩みや困りごとを話したいとき、聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---------------|
| 1 いる(だれですか:) |
| 2 いない |

問 13 あなたは自分の「考え」や「思い」を言える場所があると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1 たくさんあると感じる | 2 少しはあると感じる | 3 まったくないと感じる |
|--------------|-------------|--------------|

問 14 あなたにはほっとできる居場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 15 あなたが大人の人に話したいことや聞いてもらいたいことなどがあれば、自由に書いてください。

お世話について

問 16 あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

※ 「お世話」とは、もともと大人がしているような家事や家族の世話をすること

- 1 同じ家に住んでいる家族の中にいる ⇒ 問 17 へ
- 2 同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる ⇒ 問 17 へ
- 3 いない ⇒ ここで終わりです

ここからは、問 16 で「1 同じ家に住んでいる家族の中にいる」または「2 同じ家に住んでいる家族の中にはいないが、ほかにいる」に○をした人が答えてください。



問 17 あなたがお世話をしている人は何人いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 1人 2 2人 3 3人 4 4人以上

問 18 あなたはお世話をしていることで、やりたいけどできていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 学校に行きたくても行けない 2 学校を遅刻や早退してしまう
- 3 宿題や勉強をする時間がない 4 睡眠時間が取れない
- 5 友人と遊ぶことができない
- 6 部活や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった
- 7 進学などの進路を変更しなければならない、もしくは変更した
- 8 自分の時間が取れない
- 9 その他(くわしく：)
- 10 特になし

問 19 あなたはお世話をすることにきつきを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 身体的にきつい | 2 精神的にきつい |
| 3 時間的余裕がない | 4 特にきつきは感じていない |

問 20 あなたはお世話をしている家族のことや悩みをだれかに話したことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ある ⇒ 問 21 へ | 2 ない ⇒ 問 22 へ |
|---------------|---------------|

問 21 問 20 で「1 ある」に○をした人は答えてください。
あなたはだれに話しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|---|-----------------|------|------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 | 4 祖父 |
| 5 きょうだい | 6 親せき (おじ、おばなど) | 7 友人 | |
| 8 学校の先生 (保健室の先生以外) | 9 保健室の先生 | | |
| 10 <u>スクールソーシャルワーカー</u> ※ ¹ や <u>スクールカウンセラー</u> ※ ² | | | |
| 11 医師など病院関係の人や <u>ヘルパー</u> ※ ³ など福祉サービスの人 | | | |
| 12 市役所 | 13 SNS上の人 | | |
| 14 その他 (くわしく：) | | | |

※1 スクールソーシャルワーカー：家庭と福祉などの関係機関等との橋渡しをして、自分だけでは解決できない
悩みの解決に向けて支援する専門家

※2 スクールカウンセラー：心理に関する専門家

※3 ヘルパー：障がい者やお年寄りのいる家庭を訪問して、身の回りのお世話をする人

問 22 問 20 で「2 ない」に○をした人は答えてください。

① あなたが話していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 だれかに相談するほどの悩みではないと感じているから
- 2 家族以外の人に相談するような悩みではないと感じているから
- 3 だれに相談すればいいのか分からないから
- 4 相談できる人が身近にいないから
- 5 家族のことなので話しにくいから
- 6 家族のことを他の人に知られたくないから
- 7 家族のことを周りの人から変な目で見られたくないから
- 8 相談しても意味がないと感じているから
- 9 その他(くわしく：)

② あなたはお世話をしている家族のことや悩みを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

- | | | |
|------|-------|--|
| 1 いる | 2 いない | |
|------|-------|--|

問 23 あなたが学校や周りの大人に助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 自分の生活や体の具合について話を聞いてほしい
- 2 自分がしているお世話について話を聞いてほしい
- 3 家族の病気や障がい、ケアのことなどについて分かりやすく説明してほしい
- 4 自分がしているお世話の全部を代わってくれる人やサービスがほしい
- 5 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
- 6 進路や就職など将来の相談に乗ってほしい
- 7 学校の勉強や受験勉強などのサポートをしてほしい
- 8 家庭への経済的な支援をしてほしい
- 9 その他(くわしく：)
- 10 わからない
- 11 特になし

問 24 あなたはヤングケアラーにあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 あてはまる | 2 あてはまらない | 3 わからない |
|---------|-----------|---------|

ここからは、あなたがお世話をしている家族一人ひとりについて教えてください。

【1人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 高齢である(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 介護が必要である | 4 認知症である |
| 5 身体障がい者である | 6 知的障がい者である |
| 7 日本語が苦手である | 8 心に病気(疑いを含む)がある |
| 9 依存症(アルコール、ギャンブルなど)(疑いを含む)である | |
| 10 8、9以外の病気である | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 食事の準備や掃除、洗濯などの家事 | 2 入浴やトイレのお世話などの身体的な介護 |
| 3 きょうだいの世話や保育園等への送迎など | |
| 4 買い物や散歩などの外出の付き添い | 5 通院の付き添い |
| 6 話し相手になるなどの感情面のサポート | |
| 7 目を離せない家族の見守り | 8 日本語や手話などの通訳 |
| 9 金銭管理 | 10 薬の管理 |
| 11 生活費のためのアルバイト | |
| 12 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 親戚の人 | 8 ヘルパーなどの福祉サービス事業者 | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりと分からない場合は、だいたいにかまいません。() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【2人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 高齢である(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 介護が必要である | 4 認知症である |
| 5 身体障がい者である | 6 知的障がい者である |
| 7 日本語が苦手である | 8 心に病気(疑いを含む)がある |
| 9 依存症(アルコール、ギャンブルなど)(疑いを含む)である | |
| 10 8、9以外の病気である | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 食事の準備や掃除、洗濯などの家事 | 2 入浴やトイレのお世話などの身体的な介護 |
| 3 きょうだいの世話や保育園等への送迎など | |
| 4 買い物や散歩などの外出の付き添い | 5 通院の付き添い |
| 6 話し相手になるなどの感情面のサポート | |
| 7 目を離せない家族の見守り | 8 日本語や手話などの通訳 |
| 9 金銭管理 | 10 薬の管理 |
| 11 生活費のためのアルバイト | |
| 12 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 親戚の人 | 8 ヘルパーなどの福祉サービス事業者 | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりと分からない場合は、だいたいにかまいません。() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【3人目】について

① あなたが、お世話をしている人はだれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 その他(くわしく：
) | | |

② その人の様子について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 高齢である(65歳以上) | 2 幼い(小さい) |
| 3 介護が必要である | 4 認知症である |
| 5 身体障がい者である | 6 知的障がい者である |
| 7 日本語が苦手である | 8 心に病気(疑いを含む)がある |
| 9 依存症(アルコール、ギャンブルなど)(疑いを含む)である | |
| 10 8、9以外の病気である | |
| 11 その他(くわしく：
) | |

③ その人にあなたがしているお世話を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 食事の準備や掃除、洗濯などの家事 | 2 入浴やトイレのお世話などの身体的な介護 |
| 3 きょうだいの世話や保育園等への送迎など | |
| 4 買い物や散歩などの外出の付き添い | 5 通院の付き添い |
| 6 話し相手になるなどの感情面のサポート | |
| 7 目を離せない家族の見守り | 8 日本語や手話などの通訳 |
| 9 金銭管理 | 10 薬の管理 |
| 11 生活費のためのアルバイト | |
| 12 その他(くわしく：
) | |

④ その人のお世話はだれとしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖母 |
| 4 祖父 | 5 兄・姉 | 6 弟・妹 |
| 7 親戚の人 | 8 ヘルパーなどの福祉サービス事業者 | |
| 9 その他(くわしく：
) | | |
| 10 自分だけ | | |

⑤ その人のお世話をあなたはいつからしていますか。
はっきりと分からない場合は、だいたいでかまいません。

() 歳ころから

⑥ その人のお世話はどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 ほぼ毎日(週に5日以上) | 2 週に3~4日 |
| 3 週に1~2日 | 4 2週間に1~2日 |
| 5 1か月に数日 | |
| 6 その他(くわしく：
) | |

⑦ その人のお世話を平日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

⑧ その人のお世話を休日1日あたりどれくらいしていますか。(あてはまる番号1つに○)
(日によってちがう場合は、この1か月くらいで一番長かった時間を教えてください。)

- | | |
|---------|---------|
| 1 1時間未満 | 2 2~3時間 |
| 3 3~5時間 | 4 5時間以上 |

【学校調査_小・中学校用】ヤングケアラーに関する調査

基本情報について

問1 学校名をお答えください。

ヤングケアラーについて

問2 学校内の教職員間で「ヤングケアラー」についての共通認識が図られていますか。
(あてはまる番号1つに○)

- 1 十分図られている 2 やや図られている 3 図られていない

問3 学校でヤングケアラーと思われる子どもはいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いる 2 いない(これまでもいなかった) 3 わからない

問4 学校としてヤングケアラーと思われる子どもを把握するために行っている取り組みや独自のツールなどがありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 ある(具体的に：)
2 ない

問5 ヤングケアラーと思われる子どもについて、学校以外の外部(教育委員会、市役所、児童相談所、要保護児童対策地域協議会※など)の支援につないだ事例はありますか。
(事例の中で最も多い番号1つに○)

- 1 要対協に通告した事例がある ⇒ 問8へ
2 要対協に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだ事例がある ⇒ 問8へ
3 学校内で対応できているので外部の支援につないだことはない ⇒ 問6へ
4 外部の支援につなぐことができていない ⇒ 問7へ

※ 保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童(以下、「要保護児童」という。)の適切な保護を図るため、関係機関等により構成され、要保護児童及びその保護者に関する情報の交換や支援内容の協議を行う会議。この調査では、以下「要対協」という。

問6 問5で「3 学校内で対応できているので外部の支援につないだことはない」を選択した場合はお答えください。具体的な対応方法についてお答えください。

(例：校内の〇〇会議で検討し、その後、保護者も交えて面談をした など)

問7 問5で「4 外部の支援につなぐことができていない」を選択した場合はお答えください。外部の支援につなぐことができていない理由をお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 不登校やいじめなどに比べ緊急性が低いため
- 2 家族内のことであるため表面化しづらく、詳細な実態の把握ができていないため
- 3 ヤングケアラーであることも自身やその家族が問題を認識していないため
- 4 本人や家族が支援につなぐことを拒否しているため
- 5 その他（具体的に： _____)

問8 ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 こどもの身なりや言動など、日常生活での目立った変化の確認
- 2 こどもを対象としたアンケート調査などの実施
- 3 定期的なこどもとの面談による悩みなどの有無の確認
- 4 こどもや保護者がいつでも相談できる窓口の設置
- 5 個別の支援計画等の作成と教職員間での情報共有
- 6 こども本人やその家族が利用できる外部の支援窓口についての情報提供
- 7 悩みを抱えるこどもへの対応などについての研修の実施・参加
- 8 その他（具体的に： _____)

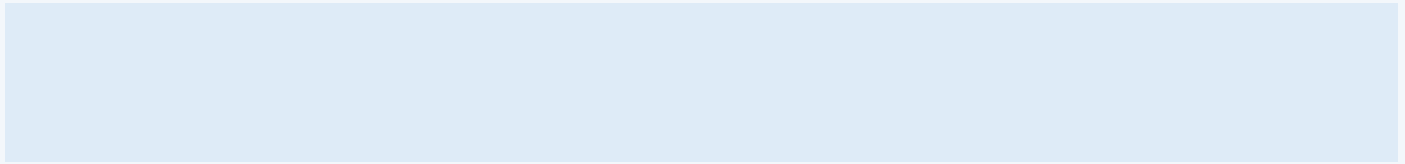
問9 ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、難しいと感じることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 問題が表面化しにくく、詳細な把握が難しいこと
- 2 こどもからの聞き取りだけでは、十分に状況が把握できないこと
- 3 保護者への連絡や家庭訪問を行っても、コンタクトが取りづらいこと
- 4 家庭へ介入しづらいこと
- 5 こども自身に困っている様子は見られるが、話したがないこと
- 6 こども自身やその保護者に問題意識が乏しい、または無いこと
- 7 保護者から教育方針やしつけなどと言われてしまうこと
- 8 教職員がこどもとじっくり話をする時間が不足していること
- 9 その他(具体的に：)

問10 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。(あてはまる番号を3つまで○)

- 1 こども自身がヤングケアラーについて知ること
- 2 教職員がヤングケアラーについて知ること
- 3 学校にヤングケアラーが何人いるか把握すること
- 4 スクールソーシャルワーカー(SSW)やスクールカウンセラー(SC)などの専門職の配置が充実すること
- 5 こどもが教員に相談しやすい関係をつくること
- 6 ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること
- 7 学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること
- 8 学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関があること
- 9 ヤングケアラーを支援するNPOなどの団体が増えること
- 10 福祉と教育の連携を進めること
- 11 その他(具体的に：)

問 11 ヤングケアラーに関するご意見などを自由にお書きください。



調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

【学校調査_高等学校用】ヤングケアラーに関する調査

基本情報について

問1 学校名をお答えください。

学校における体制について

問2 スクールソーシャルワーカー（SSW）の派遣・配置状況についてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

- 1 週に2～3回以上派遣・配置されている
- 2 週に1回程度派遣・配置されている
- 3 月に数回以下で派遣・配置されている
- 4 要請に応じて派遣される
- 5 その他（具体的に： _____）
- 6 派遣・配置されていない

問3 スクールカウンセラー（SC）の派遣・配置状況についてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

- 1 週に2～3回以上派遣・配置されている
- 2 週に1回程度派遣・配置されている
- 3 月に数回以下で派遣・配置されている
- 4 要請に応じて派遣される
- 5 その他（具体的に： _____）
- 6 派遣・配置されていない

問7 問5で「1 不登校のこどものケースに関する校内の検討体制」または「2 不登校以外のこどものケースに関する校内の検討体制」を選択した場合はお答えください。

その体制における具体的な情報共有・対応の検討方法について教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|-------|
| 1 スクリーニング会議※ ¹ | ⇒ 問8へ |
| 2 ケース会議 | ⇒ 問8へ |
| 3 生徒指導部・委員会など | ⇒ 問8へ |
| 4 児童生徒理解・支援シートなど共通様式による情報共有 | ⇒ 問9へ |
| 5 教育相談コーディネーター※ ² との連絡調整などの課題解決に向けて活動する職員の配置・指名 | ⇒ 問9へ |
| 6 その他（具体的に： _____) | ⇒ 問8へ |

※1 すべてのこどもを対象として、問題の未然防止のために、データに基づいて、潜在的に支援の必要なこどもや家庭を適切な支援につなぐための迅速な識別を行う会議

※2 学校における組織的な連携・支援体制を維持するため、学校内の児童生徒の状況や学校外の関係機関との役割分担、SCやSSWの役割を十分に理解し、初動段階でのアセスメントや関係者への情報伝達等を行う者

問8 問7で「1 スクリーニング会議」「2 ケース会議」「3 生徒指導部・委員会など」「6 その他」のいずれかを選択した場合はお答えください。

どの教職員が参加していますか。また、会議の開催頻度はどれくらいですか。

下の選択肢からあてはまる番号を選び、それぞれの欄に記入してください。

	参加者 (複数選択可)	選択肢「10 その他」を 選択した場合はその内容	頻度
1 スクリーニング会議			
2 ケース会議			
3 生徒指導部・委員会など			
6 その他			

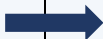
参加者の選択肢

- | | |
|----------|--------|
| 1 校長 | 2 教頭 |
| 3 学年主任 | 4 担任教諭 |
| 5 生活指導担当 | 6 養護教諭 |
| 7 SSW | 8 SC |
| 9 民生委員 | 10 その他 |

頻度の選択肢

- | |
|------------|
| 1 2週間に1回以上 |
| 2 月に1回程度 |
| 3 3か月に1回程度 |
| 4 半年に1回程度 |
| 5 年に1回程度 |

問9 学校以外の関係機関と連携して、必要に応じて情報共有や対応の検討を行うための体制がありますか。連携体制がある場合は、連携する関係機関を下の選択肢からすべてお選びください。

体制の有無	関係機関 (複数回答可)	「12 その他」を選択された場合はその内容
1 ある 		
2 ない		

関係機関の選択肢

- 1 市町村(県)教育委員会 2 市町村(県)の福祉部門 3 市町村(県)の保健部門
- 4 市町村の要保護児童対策地域協議会※の調整機関/虐待対応部門
- 5 適応指導教室 6 フリースクール・子ども食堂などの民間団体・施設
- 7 児童相談所 8 民生委員 9 病院
- 10 学校医 11 警察や刑事司法関係機関 12 その他

※ 保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童（以下、「要保護児童」という。）の適切な保護を図るため、関係機関等により構成され、要保護児童及びその保護者に関する情報の交換や支援内容の協議を行う会議。この調査では、以下「要対協」という。

ヤングケアラーについて

問10 学校内の教職員間で「ヤングケアラー」についての共通認識が図られていますか。
(あてはまる番号1つに○)

- 1 十分図られている 2 やや図られている 3 図られていない

問11 学校でヤングケアラーと思われる子どもはいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いる 2 いない(これまでもいなかった) 3 わからない

問12 学校としてヤングケアラーと思われる子どもを把握するために行っている取り組みや独自のツールなどがありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 ある(具体的に： _____)
- 2 ない

問 13 ヤングケアラーと思われるこどもについて、学校以外の外部（教育委員会、市役所、児童相談所、要対協など）の支援につないだ事例はありますか。
（事例の中で最も多い番号1つに○）

- | | |
|--|----------|
| 1 要対協に通告した事例がある | ⇒ 問 16 へ |
| 2 要対協に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだ事例がある | ⇒ 問 16 へ |
| 3 学校内で対応できているので外部の支援につないだことはない | ⇒ 問 14 へ |
| 4 外部の支援につなぐことができていない | ⇒ 問 15 へ |

問 14 問 13 で「3 学校内で対応できているので外部の支援につないだことはない」を選択した場合はお答えください。具体的な対応方法についてお答えください。

（例：校内の○○会議で検討し、その後、保護者も交えて面談をした など）

問 15 問 13 で「4 外部の支援につなぐことができていない」を選択した場合はお答えください。外部の支援につなぐことができていない理由をお答えください。
（あてはまる番号すべてに○）

- 1 不登校やいじめなどに比べ緊急性が低いため
- 2 家族内のことであるため表面化しづらく、詳細な実態の把握ができていないため
- 3 ヤングケアラーであるこども自身やその家族が問題を認識していないため
- 4 本人や家族が支援につなぐことを拒否しているため
- 5 その他（具体的に： _____)

問 16 ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、工夫していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 こどもの身なりや言動など、日常生活での目立った変化の確認
- 2 こどもを対象としたアンケート調査などの実施
- 3 定期的なこどもとの面談による悩みなどの有無の確認
- 4 こどもや保護者がいつでも相談できる窓口の設置
- 5 個別の支援計画等の作成と教職員間での情報共有
- 6 こども本人やその家族が利用できる外部の支援窓口についての情報提供
- 7 悩みを抱えるこどもへの対応などについての研修の実施・参加
- 8 その他(具体的に：)

問 17 ヤングケアラーなど悩みを抱えるこどもの把握や支援にあたって、難しいと感じることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 問題が表面化しにくく、詳細な把握が難しいこと
- 2 こどもからの聞き取りだけでは、十分に状況が把握できないこと
- 3 保護者への連絡や家庭訪問を行っても、コンタクトが取りづらいこと
- 4 家庭へ介入しづらいこと
- 5 こども自身に困っている様子は見られるが、話したがないこと
- 6 こども自身やその保護者に問題意識が乏しい、または無いこと
- 7 保護者から教育方針やしつけなどと言われてしまうこと
- 8 教職員がこどもとじっくり話をする時間が不足していること
- 9 その他(具体的に：)

問 18 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。
(あてはまる番号を3つまで○)

- 1 こども自身がヤングケアラーについて知ること
- 2 教職員がヤングケアラーについて知ること
- 3 学校にヤングケアラーが何人いるか把握すること
- 4 スクールソーシャルワーカー（SSW）やスクールカウンセラー（SC）などの専門職の配置が充実すること
- 5 こどもが教員に相談しやすい関係をつくること
- 6 ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること
- 7 学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること
- 8 学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関があること
- 9 ヤングケアラーを支援するNPOなどの団体が増えること
- 10 福祉と教育の連携を進めること
- 11 その他（具体的に： _____)

問 19 ヤングケアラーに関するご意見などを自由にお書きください。

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

令和7年度「ヤングケアラー実態調査」の実施について

日頃より、本市の児童福祉行政に対して、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、ヤングケアラーへの支援につきましては、令和6年6月に子ども・若者育成支援推進法の一部が改正され、住民に最も身近な市区町村において、支援対象を把握することを目的とした実態調査を少なくとも年1回実施することが重要であると示されました。

これを受け、本市では、このたび、支援を必要とするヤングケアラー本人を適切に把握し、支援を必要とする場合には早期に支援へつなぐこと、さらに、子どもたちがおとなに対して、SOSを発信する機会を確保することを目的として、第2回目となるヤングケアラーの実態調査を行うことといたしました。

なお、お子様の回答内容は厳重に管理し、本調査及び支援に関連する目的以外には決して使用いたしません。

また、回答内容から、お子様が普段の生活や家族のケアにより過度な負担を感じていたり、学校生活に影響が生じているなど支援が必要と考えられる場合には、必要に応じて保護者の方と相談の上、お子様への声掛けや面談等を行い、適切な支援につなぐなど、お子様の負担の軽減が少しでも図られるよう働きかけを行っていきたいと考えております。

保護者の皆様におかれましては、本調査の実施にあたりまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年8月
大仙市長 老松 博行

<問い合わせ先>

【調査全般に関すること】 こども政策課

TEL 0187-63-1111 (内線 153) E-mail : kodomoseisaku@city.daisen.lg.jp

【回答の管理及びヤングケアラー支援に関すること】 こども家庭センター家庭支援班

TEL : 0187-73-6811 E-mail : kodomokatei@city.daisen.lg.jp

相談できる専門職

さまざまな専門職が皆さんからの相談に応じています

職種	役割	効果
ケアマネジャー 相談先 高齢者包括支援センター 居宅介護支援事業所	介護を必要とする方にニーズに応じた介護サービス等を提供するために、現状の課題の把握やサービス利用の計画作成などを行ったり、介護保険や要介護認定に関する相談支援を行ったりする	デイサービスやヘルパーなどの介護サービスの情報提供を受け、実際のサービスの利用に向けた手続きなどを支援してもらうことで、介護を担う家族の身体的・精神的負担の軽減が図られる
相談支援専門員 相談先 基幹相談支援センター 相談支援事業所	障害福祉サービス等の利用計画の作成をはじめとする福祉サービス等の利用調整など、障がいのある方の生活や福祉に関する全般的な支援を行う	障がいのある方と家族にとってどのような障害福祉サービスが適するのかを相談し、提案してもらうことで、安心して生活できるようにサポートを受けられる
生活保護ケースワーカー 相談先 市生活支援課	生活保護受給世帯を担当し、関連部署と連携して世帯全体を支援する	生活保護を受給し、最低限度の生活を保障してもらいながら、訪問・面談を通じて、生活に関する相談や就労指導などを受け、生活状況の改善を目指すことができる
社会福祉士 相談先 高齢者包括支援センター	高齢者の介護をはじめとする相談内容をもとに、一人一人に合った公的支援制度や福祉サービスを提案し、行政機関や医療機関と相談者との橋渡しをする	介護なども含めた悩みについて相談することで、相談者自身が知らなかった制度やサービスの提案を受けられることもあり、より適切な支援に結び付けてもらうことができる
保健師 相談先 市こども家庭センター 市健康増進センター 高齢者包括支援センター	地域に住む住民の保健指導や健康管理、乳幼児健診などを行う	相談者自身や家族の健康上の悩み・不安を相談することで、アドバイスを受けられたり、適切な支援につないだりしてもらうことができ、必要に応じて自宅を訪問してもらうこともできる
スクールソーシャルワーカー 相談先 各学校	家庭と福祉等の関係機関などとの橋渡しをして、自分だけでは解決できない悩みの解決に向けて支援する。	子どもたちが抱えるいじめや不登校、虐待などの問題を相談することで、家庭や地域などの子どもたちを取り巻く環境への働きかけのほか、関係機関の支援が必要な場合は連携した支援をしてもらえる
スクールカウンセラー 相談先 各学校	児童・生徒へのカウンセリング、教職員や保護者に対する助言・援助を行う	子どもたちの相談だけを聴くのではなく、保護者へのカウンセリングなども行っていることから、親子で心の負担の軽減が図られる
臨床心理士 相談先 市健康増進センター	臨床心理学にもとづく知識や技術を用いて、人の心の問題にアプローチする	抱えている悩みを話す、家族以外の人に聴いてもらうことで、心の負担の軽減が図られる
手話通訳士 相談先 市社会福祉課	手話を用いて障がい者と健聴者とのコミュニケーションをサポートする	聴覚の障がいによりコミュニケーションに不安がある家族であっても、病院受診などに同行してもらうことで、一人でも安心して出掛けることができるようになる
家庭相談員 相談先 市こども家庭センター	保護者等からの児童や家庭に関する生活習慣や学校生活、非行、児童虐待などの相談に対して、相談指導業務を行う	子育てやこどもの発達、非行などこどもを育てる上で抱えるさまざまな悩みを相談することができ、それに対する助言や指導を受けられる
母子・父子自立支援員 相談先 市こども家庭センター	母子家庭・父子家庭が抱えている問題を把握し、その解決に必要な助言及び情報提供を行うなど、自立に向けた総合的支援を行う	環境の変化に伴う住宅や就業などの生活基盤やこどもの養育などに関する相談をすることができ、相談をしていく中で、孤独感や不安感の解消が図られる
生活困窮相談支援員 相談先 自立相談支援室 (大仙市社会福祉協議会)	相談を受け、相談者の状況を評価・分析(アセスメント)し、支援計画(プラン)を策定する	収入が足りない、家賃が払えないなど生活に関する悩みについて相談し、各種支援制度の利用や必要に応じて貸付のあっせんなどにつないでもらうことで、生活状況の改善を目指すことができる
生活困窮就労支援員 相談先 自立相談支援室 (大仙市社会福祉協議会)	ハローワークなどと連携して、就職に向けた支援を実施する	離職などの状態からの再就職や収入減の状態からのダブルワークを目指すにあたって、ハローワークなどと連携した支援を受けられるため、安心して就職活動を行うことができる
民生委員・児童委員 相談先 各地区民生児童委員協議会	住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」を担う	日常生活の中での不安や悩みを相談することで、市やその他機関の支援・サービスを受けられることにつながる。
主任児童委員 相談先 各地区民生児童委員協議会	こどもや子育てに関する支援を専門に担当し、民生委員・児童委員と連携しながら子育ての支援や児童の健全育成活動に取り組む	こどもや子育てに関する不安などを相談することで、必要に応じて支援機関と連携しながら、解決に向けた援助を受けることができる

令和7年度「ヤングケアラー実態調査」報告書

令和8年3月

発行 大仙市

〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号

TEL: 0187-63-1111 (代)

FAX: 0187-63-8811

URL: <https://www.city.daisen.lg.jp/>

編集 大仙市子ども未来部子ども政策課